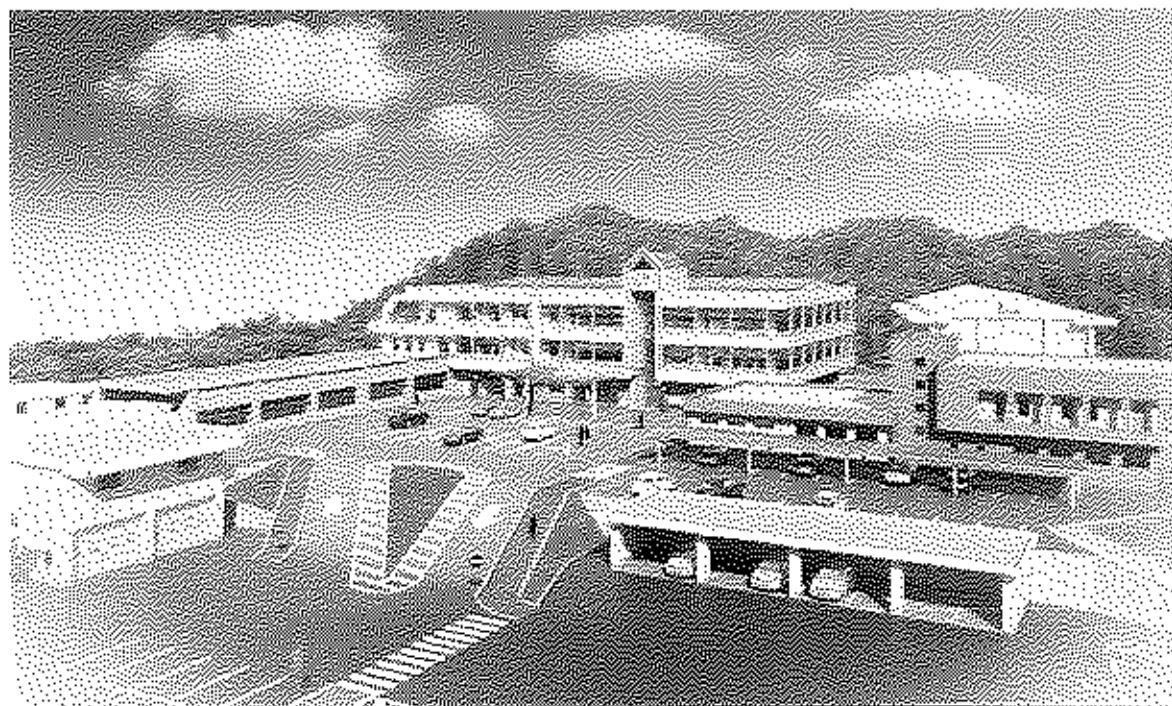


わかりやすい予算書

(平成31年度当初予算)



本庁舎建設事業



南大隅町

目次

平成31年度予算の概要	1～5 ページ
-------------	---------

一般会計

・ 議会・監査事務局	6～7 ページ
・ 総務課・選挙管理委員会	8～13 ページ
・ 佐多支所	14 ページ
・ 企画課	15～22 ページ
・ 観光課	23～27 ページ
・ 税務課	28 ページ
・ 介護福祉課	29～38 ページ
・ 町民保健課	39～47 ページ
・ 経済課	48～69 ページ
・ 建設課	70～89 ページ
・ 教育振興課	90～101 ページ
・ 農業委員会	102～103 ページ

特別会計

・ 国民健康保険事業	104～106 ページ
・ 簡易水道事業	107 ページ
・ 診療所事業	108 ページ
・ 介護保険事業	108～114 ページ
・ 下水道事業	115 ページ
・ 後期高齢者医療事業	116 ページ

資料

・ 平成31年度補助金一覧	117～119 ページ
・ 町民一人当たり予算額	120 ページ

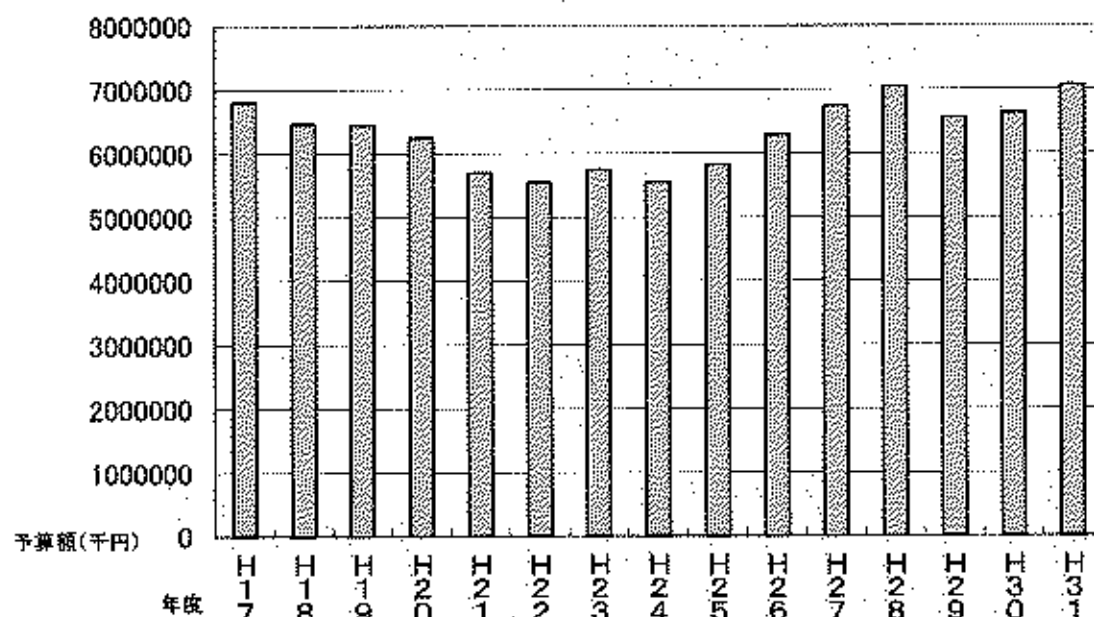
平成31年度予算の概要

平成31年度当初予算は、一般会計と7つの特別会計の合計が102億9,503万9千円となりました。前年度と比較すると、3億5,274万8千円の増となります。

単位:千円

会 計 名	平成31年度	平成30年度	比較
一般会計	7,069,386	6,639,490	429,896
特別会計			
国民健康保険	1,264,387	1,182,437	81,950
簡易水道事業	316,193	454,195	△ 138,002
診療所事業	140,723	123,145	17,578
介護保険（保険事業勘定）事業	1,301,437	1,318,664	△ 17,227
介護保険（サービス事業勘定）事業	17,922	16,565	1,357
下水道事業	51,541	72,665	△ 21,124
後期高齢者医療事業	133,450	135,130	△ 1,680
合 計	10,295,039	9,942,291	352,748

①一般会計当初予算規模の推移

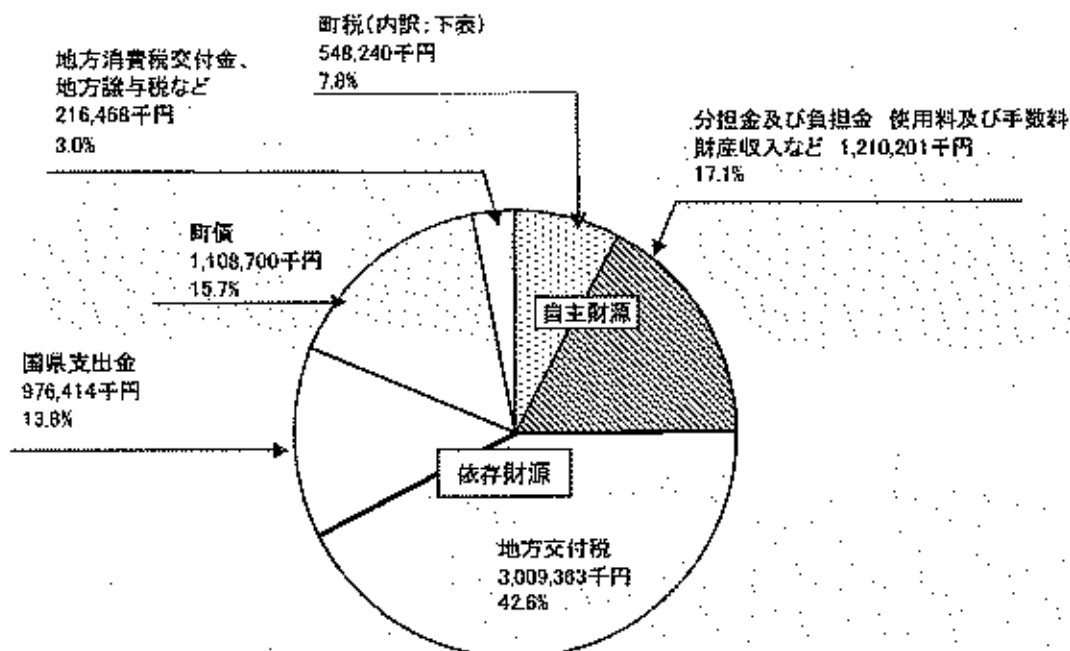


②一般会計歳入予算の内訳

町の歳入は、町税等、地方自治体の権利能力に基づいて自主的に収入される「自主財源」と、国や県等の意志決定に基づき歳入される「依存財源」に大別できます。

下のグラフのとおり、本町財政は自主財源に乏しく、国や県からの交付金や補助金、事業資金調達のための借入金等の依存財源の割合が高くなっています。

国県補助事業の積極的な活用や借入金の有効活用を図りながらの財政運営に努めているところです。



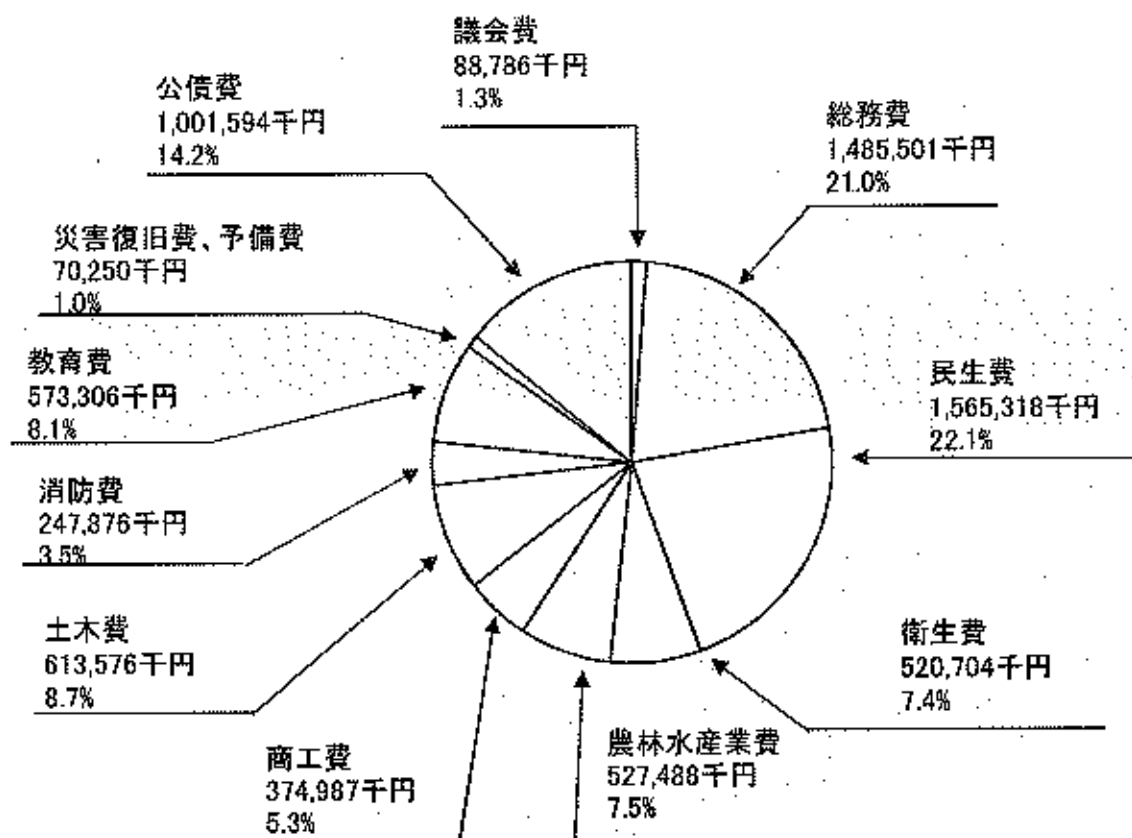
町税の内訳は、下表のとおりです。

町税は、貴重な自主財源ですので、公平、公正な課税と適正な収納事務に努めているところです。

町税の内訳			単位:千円
税目	平成31年度予算額	平成30年度予算額	比較
町民税	173,023	173,661	-638
固定資産税	305,643	291,325	14,318
軽自動車税	29,074	28,606	468
町たばこ税	39,600	41,400	-1,800
入湯税	900	900	0
町税合計	548,240	535,892	12,348

③一般会計歳出予算の内訳

下のグラフは、町の歳出予算を目的別に分類し比率を示したものです。福祉分野の経費である「民生費」の比率が最も高く、次いで、総務費、公債費、土木費、教育費、農林水産業費、衛生費、商工費、消防費、議会費の順になっています。



※比率は四捨五入しており、合計は一致していません。

④町の借入金残高の状況

借入金残高のピークは過ぎ、ここ数年はほぼ横ばいでしたが、平成30年度末見込みは、本庁舎建設事業等の影響で引き続き増加する見込みです。

町が借り入れた地方債の中には、その償還費の全額もしくは一部を、国が補填しているものもあります。

単位：千円

会 計	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末見込	平成31年度末見込
一般会計	8,589,904	8,780,965	9,932,141	10,693,564	10,858,804
特別会計					
簡易水道	1,199,185	1,297,781	1,414,334	1,392,701	1,325,058
診療所	7,243	100,383	114,940	115,457	108,975
下水道	285,505	280,815	240,489	216,280	187,572

⑤基金の状況

町では、事業の円滑な運営や災害復旧、地方債償還等の支出に対応するための財源として基金を保有しています。基金は、一般会計に属するものが17、特別会計に属するものが5つあり、それぞれ目的が定められています。

基金の保有額(見込み)は次のとおりです。

		平成30年度末基金保有額(見込)	
一般会計に属する基金	○財政調整基金	975,612	千円
	○減債基金	1,349,375	千円
	○町有施設整備基金	1,710,554	千円
	○ふるさとおこし基金	1,898,515	千円
	○合併振興基金	1,181,800	千円
	○地域振興基金	1,658,238	千円
	○地域福祉基金	324,544	千円
	○中山間ふるさと水と土保全基金	20,000	千円
	○緑茶加工施設整備基金	44,782	千円
	○佐多岬等観光振興基金	146,360	千円
	○学校施設整備基金	8,901	千円
	○産業振興基金	102,097	千円
	○ネッピー・みさきちゃん奨学金基金	169,361	千円
	○肉用牛素牛導入資金貸付基金	105,000	千円
	○青少年等育成基金	30,000	千円
	○土地開発基金	50,000	千円
	○奨学資金貸付基金	10,000	千円
	小 計	9,785,139	千円
特別会計に属する基金	○国民健康保険特別会計基金	30,005	千円
	○簡易水道特別会計基金	36,994	千円
	○介護保険基金	70,102	千円
	○国保高額療養資金貸付基金	3,300	千円
	○介護保険高額サービス資金貸付基金	1,000	千円
	小 計	141,401	千円
基 金 合 計		9,926,540	千円

平成31年度一般会計予算歳出(目的・性質別)

(千円)

	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	歳出合計	構成比
義務的経費														
人件費	77,938	480,576	107,670	80,425	127,014	82,338	58,487	13,044	181,845				1,209,337	17.1%
扶助費		1,000	727,752	909					3,275				732,936	10.4%
公債費		2,500								1,001,594			1,004,094	14.2%
小計	77,938	484,076	835,422	81,334	127,014	82,338	58,487	13,044	185,120	1,001,594			2,946,367	41.7%
その他の経費														
物件費	9,579	397,628	105,650	103,163	52,768	123,090	63,767	60,721	232,307				1,148,873	16.2%
維持補修費		28,211	60	1,600	13,271	15,774	30,200	4,800	20,643				114,559	1.6%
補助費等	1,269	107,630	250,536	129,811	170,204	76,385	18,535	150,611	82,399				987,380	14.0%
積立金		44,371			12				51				44,434	0.6%
投資及び出資金					900								900	0.0%
貸付金													0	0.0%
繰出金			373,650	183,568			39,376						596,594	8.4%
小計	10,848	577,840	729,896	418,142	237,155	215,249	151,878	216,132	335,400				2,892,540	40.9%
普通建設事業費		423,585	0	21,228	163,319	77,400	403,211	18,700	52,786				1,150,229	16.4%
(1)補助				17,558	96,378	60,000	183,256		19,500				376,692	5.3%
(2)単独		423,585		3,670	32,716	17,400	218,155	18,700	33,286				747,512	10.6%
(3)負担金					34,225		1,800						36,025	0.5%
災害復旧事業費										65,250			65,250	0.9%
(1)補助										62,000			62,000	0.9%
(2)単独										3,250			3,250	0.0%
小計		423,585	0	21,228	163,319	77,400	403,211	18,700	52,786	65,250			1,225,479	17.3%
予備費												5,000	5,000	0.1%
歳出合計	88,786	1,485,501	1,565,318	520,704	527,488	374,987	613,576	247,876	573,306	65,250	1,001,594	5,000	7,069,386	
国県支出金	16	99,489	557,799	10,991	156,948	33,485	61,370	4,150	20,826	31,340			976,414	
地方債		399,100	69,200		86,800	34,700	310,200	22,200	47,900	18,600			988,700	
その他		219,994	77,996	8,696	40,610	37,985	24,470	1	11,762		480,342		901,846	
一般財源	88,770	766,918	860,323	501,017	243,130	268,817	217,536	221,525	492,828	15,310	521,252	5,000	4,202,426	

議会事務局

議会運営事業

88,786 千円

担当：議会事務局

予算書29ページ

開かれた議会を目指し、議会報告会の開催や機動的、弾力的な議会運営を進めるため、通年議会の運営を継続します。議会報告会では、議会活動の報告と併せて、ご意見ご提言などを頂き、議会運営への活用や改善、町施策への提言を進めます。また町民の皆様の負託に応えるべく、積極的かつ活発な議会、委員会、議員活動を進めます。

・通年議会制度の実施(会期→4月～3月)

・本会議を6月、9月、12月及び3月に定例的に再開する。ただし、緊急に議案等の審議が必要な場合には、その都度本会議を再開する。(予算、決算、条例制定や改正、契約など政策の議決)

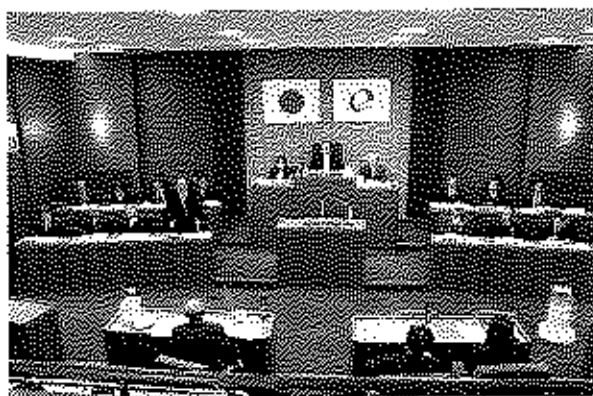
・議会報告会の開催、議会運営委員会、総務民生、教育産業、広報広聴常任委員会、特別委員会等の委員会の運営・開催、所管事務調査の実施など

【事業費内訳】

報酬	34,471 千円	旅費	4,942 千円
給料	9,294 千円	交際費	120 千円
職員手当	18,778 千円	需用費	1,566 千円
共済費	15,395 千円	委託料	1,035 千円
賃金	794 千円	使用料及び賃借料	1,002 千円
報償費	120 千円	負担金補助及び交付金	1,269 千円

【財源】

県補助金	16 千円
町負担額	88,770 千円



佐多支所議会議事堂での議会定例会



決算審査特別委員会(現地調査)

監査事務局

監査運営事業

12,674 千円

担当:監査事務局

予算書45ページ

公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保が強く求められる中、住民から信頼される行政の確立に向け、監査委員の果たすべき役割は益々大きくなることから、更なる監査機能の充実強化を図り、独立制の機関として常に厳格・公正な立場で監査を実施し、本町の財政健全化に図ります。

【事業費内訳】

報酬	1,290 千円
給料	4,427 千円
職員手当等	4,147 千円
共済費	1,567 千円
旅費	706 千円

消耗品費	408 千円
食糧費	48 千円
使用料及び賃借料	5 千円
負担金補助及び交付金	76 千円

【財源】

町負担額 12,674 千円



(決算審査の様子)

総務課

地域振興施設整備事業補助金 10,000 千円

担当:総務係

予算書37ページ

自治会機能を維持し、行政事務の連絡調整、自治会員の共助による健やかな生活のために必要な施設整備を支援します。

公民館、防犯灯、放送施設等の新設、維持補修等に係る経費の一部を助成します。

【事業費内訳】

補助金 10,000 千円

【財源】

町負担額 10,000 千円
(うち地方債 7,000 千円)

町建設計画期間延長

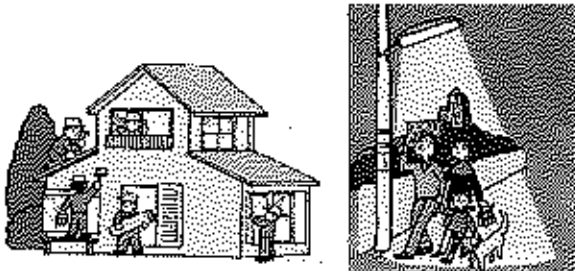
0 千円

担当:財政係

法改正に伴い、町建設計画の再延長が可能となりました。計画期間を延長することにより、有利な地方債の一つである「合併特例債」の活用期間も併せて延長されます。

【計画期間の推移】

当初計画 H17年度～H26年度
前回延長後 H17年度～H31年度
今回変更見込 H17年度～H36年度



南大隅チャレンジ創生事業

14,000 千円

担当:総務係

予算書37ページ

町制施行10周年を記念し平成27年度からスタートした「南大隅チャレンジ創生事業補助金」を、引き続き自治会が自主的に取り組むソフト事業及び特色ある事業について支援します。
また、「地域活性化助成金」を継続し、「個性豊かな自治会」の実現を目指します。

【事業費内訳】

自治会が実施する「福祉事業」、「環境事業」、「文化事業」、「レクリエーション事業」等のソフト事業に係る経費について、対象事業費の70～90%を助成します。

「地域活性化助成金」については、1自治会当たり1万円、70歳以上1人につき1千円を助成します。

【財源】

町負担額 14,000 千円
(うち地域振興基金14,000千円)



総務課

元気みなぎる町民補助金事業

15,950 千円

担当:総務係

予算書37ページ

住民の高齢化や単身世帯が多くなっている自治会の現状を踏まえ、「元気みなぎる町民補助金」を交付することにより、自治会機能の維持と負担軽減を図るものです。南大隅町に「住んで良かった」「住み続けたい」と思えるまちづくりを目指します。

【事業費内訳】

自治会が負担する各種負担金及び公民館活性化経費について支援します。
一世帯当たり5千円、前年度各種負担金納付世帯を上限とします。

【財源】

町負担額 15,950 千円
(うち ふるさとおこし基金15,950千円)



交通安全対策事業

4,431 千円

担当:消防交通係

予算書37ページ

関係機関と連携し、交通安全運動や街頭キャンペーンなどの交通安全活動を実施することにより、町民の交通安全意識の高揚や交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全なまちづくりを推進します。町内の公衆道路に必要な、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備・補修を行います。

【事業費内訳】

交通安全関連団体助成(補助金) 785 千円
交通安全対策事業 3,646 千円

【財源】

その他 120 千円
町負担額 4,311 千円



見守りカメラ設置事業

990 千円

担当:消防交通係

予算書31ページ

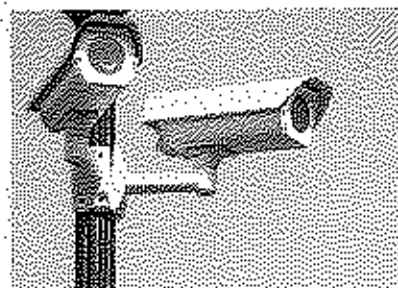
本町では高齢化が急速に進み、行方不明になるというケースが多発しています。自治会が要望する各所にカメラを設置することで、行方不明者の捜索ポイントの絞り込みが可能となり、一刻も早く発見するための有効な手段となることから、町内における高齢者や子どもたちの安心安全を守る機器です。

【事業費内訳】

見守りカメラ購入費 990千円

【財源】

町負担額 990 千円



総務課

消防関連事業

210,722 千円

担当: 消防交通係

予算書76ページ

1市4町で組織している、常備の大隅肝属地区消防組合の運営に係る経費の一部を負担しています。非常備である町消防団員は大隅肝属地区消防組合と連携し、町民の生命財産を守るため、定期的な訓練や防火宣伝活動、年末警戒など年間活動に対しての年報酬や火災、自然災害時の出動に対する手当、消防協会への負担金、また、消防資機材(消防車など)を維持管理し、町民の安心安全な暮らしづくりの推進に努めます。

【事業費内訳】

大隅肝属地区消防組合負担金	140,806 千円
非常備消防(消防団報酬等)	66,974 千円
消防施設維持管理(修繕料等)	2,942 千円

【財源】

県補助金	500 千円
県委託金	24 千円
その他	1 千円
町負担額	210,197 千円 (うち地方債22,200千円)



南大隅町地域防災計画策定事業

0 千円

担当: 消防交通係

現在の「南大隅町地域防災計画」は、策定から10年以上が経過し、各種情勢の変化に応じて随時改訂され現在に至っています。東日本大震災(H21)や近年の過去に例を見ない大規模気象災害の教訓を受けた国・県の対応の変化並びに町内の地域情勢の変化が著しいため、現計画を全面的に見直し、大規模災害における町民の生命・財産の被害軽減への備え・対応・復旧復興を効果的に実施するための計画を新たに策定します。



電算管理事業

75,707 千円

担当: 電算係

予算書32ページ

本庁・支所及び出先機関等を結ぶ電算ネットワーク及び電算システムの運用を図り、円滑で迅速な住民サービスの提供に努めます。

ネットワークセキュリティの強化及び利用を図り、住民の情報資産保護を強固なものとするため、万全な体制を構築します。

31年度は2020年1月にWINDOWS7のサポートが終了します。現在稼働しているWINDOWS7からWINDOWS10への更新作業を行います。

【事業費内訳】

旅費	10 千円	普通旅費
需用費	1,959 千円	プリンター等
役務費	4,684 千円	通信費・電算機器保険料等
委託料	22,444 千円	WINDOWS10移行更新委託・システム保守等
使用料及び賃借料	5,576 千円	電算機器・ソフト使用料
備品購入費	16,887 千円	デスクトップPC119台 ノートPC23台
負担金補助及び交付金	24,147 千円	総合行政システム負担金・システム更新負担金等



WINDOWS7から10へ更新

【財源】

国庫補助金	1,636 千円
町負担額	74,071 千円

総務課

広報事業

3,868 千円

担当: 広報統計係

予算書32ページ

毎月1回「広報南大隅」を発行し、各種行政施策や町の行事、話題などの周知を図ります。ホームページやテレビ、ラジオ、雑誌等各種無料の広報媒体を有効活用し、町の広報に努めます。交流大使を活用した事業を推進するため、関係各課と連携し交流大使との情報共有を図ります。

【事業費内訳】

報償費(交流大使記念品)	100 千円
需用費(広報印刷、消耗品)	3,142 千円
役務費(広報通信運搬費)	84 千円
使用料(広報制作ソフト使用料)	142 千円
備品購入費(カメラ、制作PC)	400 千円

【財源】

広告掲載料等	294 千円
県委託金	91 千円
町負担額	3,483 千円



2020農林業センサス

1,733 千円

担当: 広報統計係

予算書45ページ

農業センサスは、国際連合食糧農業機関(FAO)が提唱した「1950年世界農業センサス要綱」に準拠し、昭和25年以降10年ごとに実施するとともに、その中間年次は我が国独自に実施しています。林業センサスは、昭和35年以降10年ごとに実施していましたが、平成17年から農業と林業の経営を一体的に把握する調査形態としたため、以降5年ごとに実施しています。2020年農林業センサスは、農業で15回目、林業で9回目の実施となります。農林業センサスは、我が国の農林業・農山村の基本構造の実態とその動向を把握する最も基本的な統計調査であり、農林業を総覧する唯一の全数調査とし、平成32年1月～2月を調査期間として実施します。

【事業費内訳】

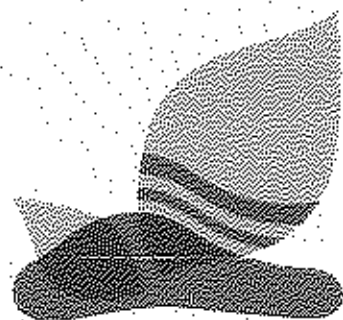
調査員報酬	1,620 千円
消耗品費	100 千円
通信運搬費	3 千円
職員手当等	10 千円

【財源】

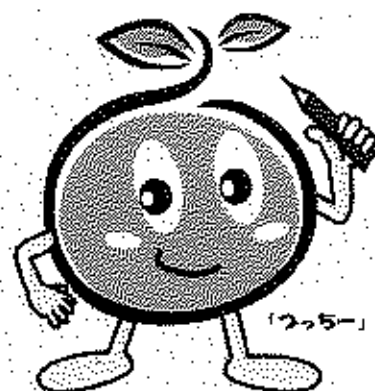
県委託金	1,733 千円
------	----------

(その他、平成31年度統計調査)

- 工業統計調査
- 県人口移動調査
- 学校基本調査
- 2020国勢調査調査区設定
- 経済センサス調査区設定
- 経済センサス基礎調査



農林業センサス



農林業センサスのマスコット
キャラクター「つつー」

総務課

公共施設等管理計画(個別計画)策定	6,016 千円
担当:財産管理係	予算書34ページ

平成27年度に策定した「公共施設等総合管理計画」の、施設ごとの個別施設計画を策定します。

施設の長寿命化・廃止・集約等の優先順位を総合的に協議・判断し、計画的な維持管理に努めます。

平成32年度 計画策定予定

【事業費内訳】

平成31年度 町有施設の状況調査	
委託料	6,016 千円

【財源】

町負担額	6,016 千円
------	----------

庁舎建設事業	389,175 千円
担当:庁舎整備室	予算書30ページ

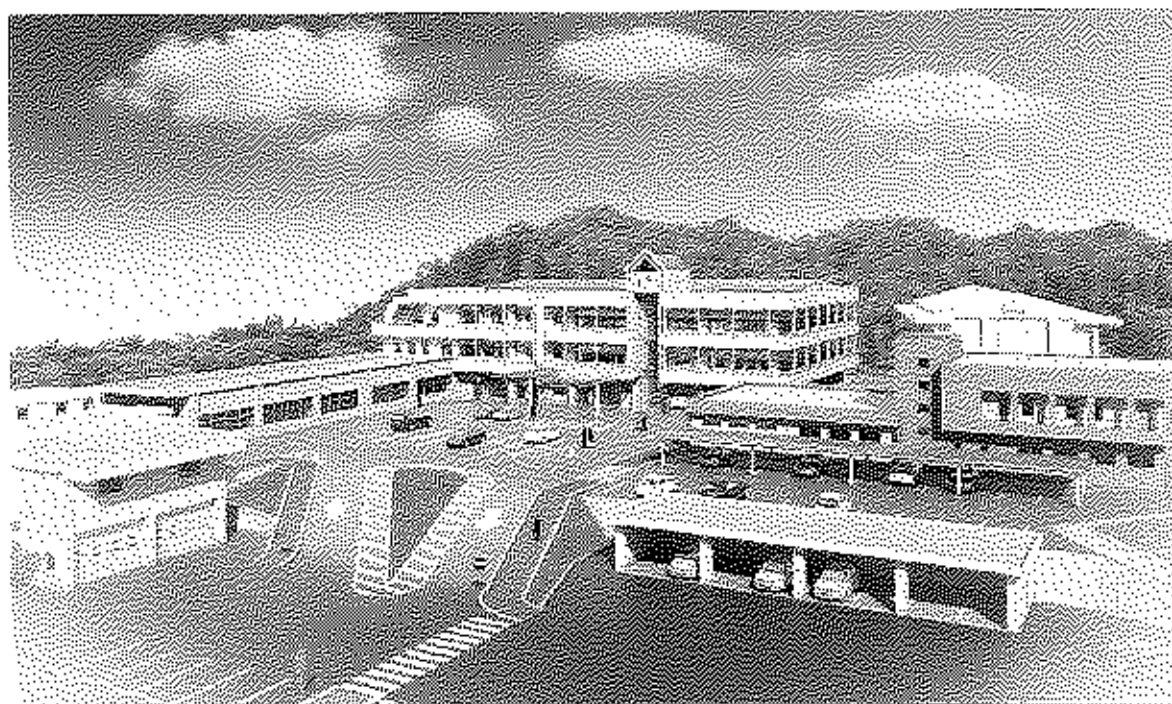
平成30年度から32年度までの3ヶ年度に亘り、庁舎建設事業を実施しています。平成31年度は、電気設備工事及び給排水・空調工事を発注するとともに、現庁舎からのスムーズな移転に資するための検討を進めています。

【事業費内訳】

需用費・役務費等	2,086 千円
委託料	3,080 千円
(電算システム等移設支援業務)	
工事請負費(継続費、平成31年度分)	
本体工事	196,820 千円
電気工事	96,562 千円
給排水、空調工事	90,627 千円
工事請負費合計	384,009 千円

【財源】

町負担額	389,175 千円
(うち地方債 364,600千円)	
(うち町有施設整備基金 19,000千円)	



新庁舎完成予想パース

選挙管理委員会

鹿児島県議会議員選挙

7,788 千円

担当:選挙管理委員会事務局

予算書43ページ

平成31年4月29日の任期満了に伴う鹿児島県議会議員選挙を執行します。
立候補受付、期日前投票、投開票などにおいて、厳正かつ公平適正な管理執行、遺漏のないよう万全の措置を講じます。

- ・投票日 4月7日
- ・告示日 3月29日
- ・期日前投票期日 3月30日～6日(8日間)
- ・投票所 町内28ヶ所(予定)

【事業費内訳】

委員会・審議会等委員報酬	1,517 千円
職員手当	3,277 千円
賃金	36 千円
報償費	24 千円
旅費	2 千円
需用費(消耗品等)	2,449 千円
役務費(通信運搬費等)	299 千円
委託料(ポスター看板管理・撤去)	134 千円
使用料(投票所借上げ等)	50 千円

【財源】

県委託金 7,788 千円



第25回参議院議員通常選挙

11,311 千円

担当:選挙管理委員会事務局

予算書44ページ

平成31年7月28日の任期満了に伴う参議院議員通常選挙を執行します。
立候補受付、期日前投票、投開票などにおいて、厳正かつ公平適正な管理執行、遺漏のないよう万全の措置を講じます。

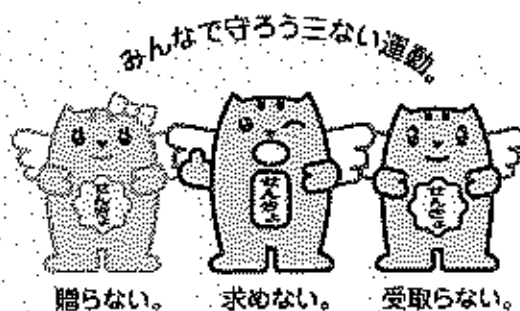
- ・投票日 未定
- ・告示日 未定
- ・期日前投票期日 未定
- ・投票所 町内28ヶ所(予定)

【事業費内訳】

委員会・審議会等委員報酬	2,091 千円
職員手当	5,545 千円
賃金	234 千円
報償費	26 千円
旅費	131 千円
需用費(消耗品等)	1,106 千円
役務費(通信運搬費等)	726 千円
委託料(ポスター看板管理・撤去等)	1,402 千円
使用料(投票所借上げ等)	50 千円

【財源】

県委託金 11,311 千円



佐多支所

支所維持管理事業

9,118 千円

担当:総務民生グループ

予算書 30ページ

窓口業務を迅速、的確に行い住民サービスに努めます。
また、佐多地区の町有施設等の除草清掃を定期的に行い環境の整備に努めます。
農作物を荒す有害鳥獣の駆逐を行います。

【事業費内訳】

共済費	540 千円
賃金	2,880 千円
需用費	4,493 千円
役務費	1,091 千円
公課費	114 千円



(支所窓口)

【財源】

町負担額	9,118 千円
------	----------



(町道清掃作業)

歯科診療所事業

1,748 千円

担当:総務民生グループ

予算書 55ページ

地域の身近な歯科診療所として住民の方々が利用しています。今後も、早期治療により、地域住民の口腔の健康増進を図ります。

【事業費内訳】

需用費	300 千円
役務費	23 千円
委託料	1,398 千円
使用料及び賃借料	27 千円

【財源】

町負担額	1,388 千円
その他	360 千円



(歯科診療風景)

企画課

スクールバス(佐多地区)一般混乗事業

4,154 千円

担当:政策調整係

予算書35ページ

佐多地区のスクールバスを一般住民が利用できる混乗運行とし、地域住民の利便性の向上を図ります。

大泊方面、竹之浦・郡方面、辺塚・大中尾方面の3便を運行します。

【一般混乗便】

月曜日から金曜日 登校便、最終下校便
火・木曜日 15時の下校便

【事業費内訳】

委託料 4,154 千円

【財源】

町負担額 4,154 千円



(スクールバス)

コミュニティバス運行事業

11,037 千円

担当:政策調整係

予算書35ページ

根占地区は城内・滑川地区のコミュニティバスを、佐多地区はスクールバスの空き時間を活用したコミュニティバスを、いずれもフリー乗降で運行し、交通空白地帯の解消を図ります。

また、佐多地区からネッピ一館まで温泉送迎バスを運行し、健康増進を図ります。

【事業費内訳】

謝金	72 千円
費用弁償	22 千円
燃料費	100 千円
修繕料	100 千円
保険料	80 千円
手数料	150 千円
委託料(根占)	3,160 千円
委託料(佐多)	7,303 千円
公課費	50 千円

【財源】

町負担額 11,037 千円

廃止路線代替バス事業

14,261 千円

担当:政策調整係

予算書35ページ

平成18年11月に域内の路線バスが大幅に廃止されたことから、県の地方公共交通特別対策事業を活用し、町内及び鹿屋・垂水方面に廃止路線代替バス8系統を運行し、生活公共交通の確保を図ります。

【事業費内訳】

委託料	21 千円
建物借上料	240 千円
補助金	14,000 千円

【財源】

県補助金 4,200 千円
町負担額 10,061 千円

路線バス事業

38 千円

担当:政策調整係

予算書36ページ

鹿屋・根占間で運行している路線バス(地域間幹線系統)を補助し、広域的・幹線的なバス路線の確保・維持を図り、安定的な運行を行います。

【事業費内訳】

補助金 38 千円

【財源】

町負担額 38 千円



(路線バス)

企画課

乗合タクシー事業

1,500 千円

担当:政策調整係

予算書36ページ

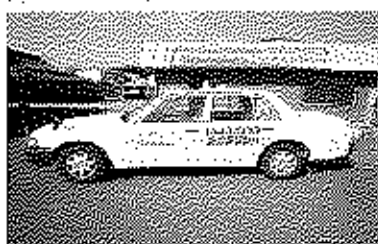
コミュニティバスを補完し、地域住民が利用しやすい交通手段として、城内・滑川地区から町中心部まで、乗合タクシーを運行し、買い物や通院等、地域住民の利便性向上を図ります。

【事業費内訳】

補助金 1,500 千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



(乗合タクシー)

企画提案型まちづくり助成事業

2,500 千円

担当:政策調整係

予算書36ページ

観光物産振興や、地域づくり等を、行政主導ではなく主体的に活動・事業実施をする組織・団体が企画する各種事業に助成し、組織の自主的かつ持続的な取り組みを支援することで、地域コミュニティの育成や、事業化支援を図ります。

【事業費内訳】

補助金 2,500 千円

【財源】

町負担額 2,500 千円
(うち ふるさとおこし基金2,500千円)



(ワークショップ)

児童遊園整備事業

16,576 千円

担当:政策調整係

予算書35ページ

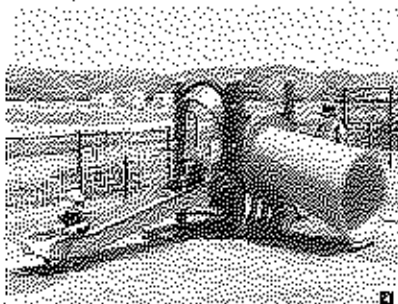
子どもにやさしく、子育てにもやさしい定住環境として、幼児が安心して遊べる遊び場の整備に取り組みます。

【事業費内訳】

委託料 4,576 千円
工事請負費 12,000 千円

【財源】

町負担額 16,576 千円
(うち地方債16,500千円)



企業誘致事業

20 千円

担当:企業誘致係

予算書35ページ

佐多岬、雄川の滝の整備完了に伴う観光客増への対応とインバウンド対策として、大泊地区に民間投資によりレストランやホテルなどの企業誘致に取り組みます。

【事業費内訳】

旅費 10 千円
需用費 10 千円

【財源】

町負担額 20 千円

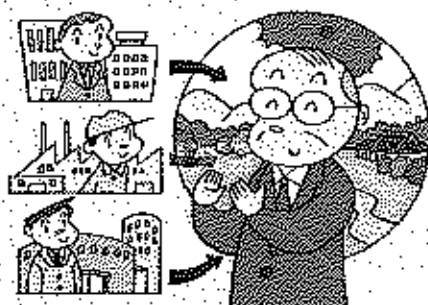


photo - 7567263

企画課

地域おこし協力隊募集事業 4,040 千円
 担当:政策調整係 予算書35ページ

3大都市圏及びその他の都市地域等から「地域おこし協力隊」として、南大隅町の地域おこし等を支援できる人材を募集します。

【事業内容】

旅費 240千円
 委託料 1,600千円
 使用料及び賃借料 200千円
 負担金補助及び交付金 2,000千円

【財源】

町負担額 4,040 千円



結婚祝金事業 1,000 千円
 担当:政策調整係 予算書36ページ

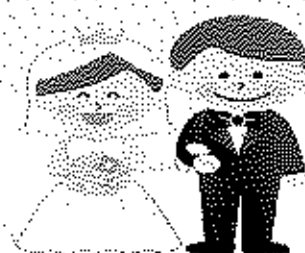
本町における婚姻者に対し、結婚祝金を交付することにより、未婚者の婚姻を奨励し、本町への定住と地域の活性化及び振興を図ります。

【事業内容】

扶助費 1,000千円(100千円×10組)

【財源】

町負担額 1,000 千円



第2次総合振興計画後期策定 5,128 千円
 担当:政策調整係 予算書35ページ

基本構想に定めた将来像と施策の大綱に基づき、重点的に実施する施策を明示し、分野別の施策の体系を明らかにするもので平成31年度で前期が終了し平成32年度から平成36年度までの後期を社会情勢の変化に対応して施策の見直しを行います。

【事業内容】

報酬 208千円
 費用弁償 60千円
 委託料 4,860千円

【財源】

町負担額 5,128 千円



山川・根占フェリー運航推進事業 11,000 千円
 担当:政策調整係 予算書36ページ

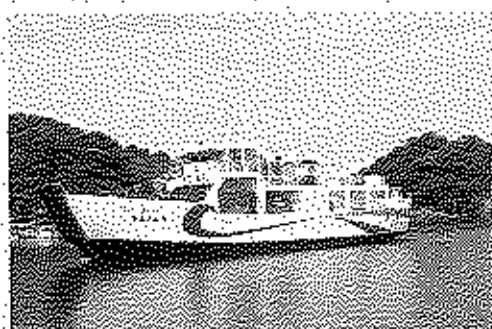
(株)なんきゅうドック、鹿児島県、指宿市及び南大隅町とで締結した「山川・根占航路の安定的運航の確保に係る協定」に基づき、町としての役割を果たし、且つ4者連携により安定的な運航確保を図ります。

【事業費内訳】

協議会負担金 11,000 千円

【財源】

町負担額 11,000 千円
 (うち地方債11,000千円)



企画課

ふるさと納税推進事業

100,200 千円

担当：ふるさと納税係

予算書34ページ

特産品(返礼品)の拡充や全国に向けたPRに努め、ふるさと納税による地域活性化、財源の確保に努めます。

【事業費内訳】

(歳入)

ふるさと納税寄附金 100,000 千円

(歳出)

職員手当等 200 千円

報償費 60,100 千円

旅費 846 千円

需用費 512 千円

役務費 13,420 千円

使用料及び賃借料 220 千円

基金積立金 24,902 千円

【財源】

ふるさと納税寄附金 100,000 千円

ポイント返還金(雑入) 200 千円

※ポイント返還金とは、寄附者が保有しているJTBポイントについて、有効期限が過ぎた分の8割が町へ返還されるもの



町単独イベント実施事業

1,936 千円

担当：ふるさと納税(連携事業)

予算書34ページ

第3回目となる観光・ふるさと納税・特産品販売・移住定住PRイベントを大阪で開催します。

回数を重ね取り組みを継続させることにより、認知度を向上させ、佐多岬のリニューアルやお試し住宅の運用開始、新たな特産品など前進する町をPRします。

【事業内容】

旅費 900 千円

需用費 200 千円

役務費 61 千円

使用料及び賃借料 775 千円

【財源】

町負担額 1,936 千円

(うち ふるさとおこし基金1,936千円)



企画課

ドラゴンボートフェスティバル事業

4,773 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

南大隅町の一大イベントであるドラゴンボートフェスティバルを円滑に実施するため、運営補助を行います。本大会による、県内外の交流人口拡大と青空市による特産品の販売で、地元農林水産業及び商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

補助金	4,773 千円
大会運営費補助	3,300 千円
ステージ設営費	130 千円
研修視察費	893 千円
宣伝広告費	450 千円

【財源】

町負担額	4,773 千円
(うち地方債4,700千円)	



夏祭り事業

2,303 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

夏の風物詩である花火大会と御神輿の開催により、町民が誰でも参加観覧できる催し物として、ふるさと意識の高揚と交流の輪を広げる事業に対して助成します。

【事業費内訳】

補助金	2,303 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	2,303 千円
------	----------



南の最先端「岬の音・龍の光」事業

300 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

町内在住の若手連携組織「南大隅船」で、商店街や国道沿いにイルミネーションを設置し、町民の癒しや、商店街の活気に寄与します。

【事業費内訳】

補助金	300 千円
-----	--------

【財源】

町負担額	300 千円
------	--------



商工業者スタートアップ創業支援事業

1,620 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

少子高齢化・過疎化により、商工業者が減少している中、観光・産業振興を促進する為、商工業において起業・継承を行なう者に1年限定の生活基盤支援を実施することで、商工業の振興を図ります。

事業継承 月額 (単身20千円・世帯40千円)
新規起業 月額 (単身30千円・世帯50千円)

【事業費内訳】

補助金	1,620 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	1,620 千円
(うち ふるさとおこし基金1,620千円)	



企画課

商工業者施設等支援事業

4,000 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

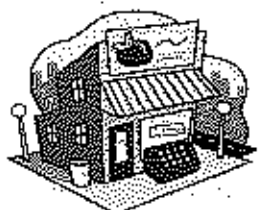
商工業者については、高齢化や過疎化により、商工会員の減少が見受けられます。観光・産業振興を進める中、生産や販売を行っている商工業者が店舗等を改修した場合、その費用の一部を助成し商工業者の事業拡大に寄与します。

【事業費内訳】

補助金 4,000 千円

【財源】

町負担額 4,000 千円
(うち ふるさとおこし基金4,000千円)



特産品販路拡大支援事業

480 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

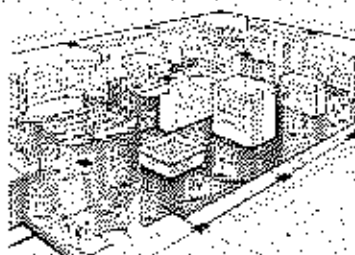
本町の特産品・加工品等の販路拡大を促進することで、産業の活性化が図られ、展示会への出展で町内産品を出展することにより、町外へのPRに繋がるため、出展事業者へ経費の一部を助成します。

【事業費内訳】

補助金 480 千円

【財源】

町負担額 480 千円



商工業振興補助事業

9,379 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

南大隅町商工会が行う地域商工業活性化事業、経営改善普及事業、組織活性化事業及び民間の視点から実施する地域再生検討事業、活力ある商店街づくり事業等に対して助成を行い、商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 9,379 千円
商工業振興補助 7,971 千円
街路灯保険料 1,408 千円

【財源】

町負担額 9,379 千円



商工業振興資金利子補給事業

1,690 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

南大隅町商工会の金融轉旋に基づく制度資金の借入者に対し、融資を受けた金額の1.5%(運転資金)、2%(設備資金)を上限とする利子補給補助金を交付することで、町内商工業者の経営安定と商工業の育成及び振興を図ります。

【事業費内訳】

補助金 1,690 千円
運転資金 1,100 千円
設備資金 590 千円

【財源】

町負担額 1,690 千円



企画課

消費者行政活性化事業

800 千円

担当:農商工連携係

予算書67ページ

悪質商法等による消費者被害を未然に防ぐために、教育啓発用のパンフレット等を作成し町内全体に配布します。

【事業費内訳】

需用費 800 千円

【財源】

県補助金 475 千円

町負担額 325 千円



ネッピープレミアム商品券発行事業

5,000 千円

担当:農商工連携係

予算書68ページ

現在発行のネッピー商品券は年々加盟店の高齢化に伴い加盟店の減少等により利用率も低下してきています。地域経済の活性化及び生活支援を図るために、プレミアム商品券を発行し、個人消費を喚起し、地元消費の拡大と地域経済の活性化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 5,000 千円

プレミアム率分 4,000 千円

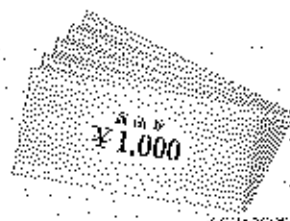
商品券印刷費 450 千円

広告宣伝費 200 千円

備品消耗品 350 千円

【財源】

町負担額 5,000 千円



定住促進住宅取得資金補助金

10,100 千円

担当:定住促進係

予算書36ページ

本町に定住を希望する方の住宅取得に対して、一定要件のもとで住宅取得に係る一部を補助、空き家対策や過疎地域の活性化を狙いとした地域加算や家族構成加算を併せて補助し、更に町外からの移住者に対して年齢特例加算を加えて定住促進を図ります。

【事業費内訳】

補助金 10,100 千円

【財源】

町負担額 10,100 千円
(うち ふるさとおこし基金10,100千円)



移住・定住促進事業補助金

150 千円

担当:定住促進係

予算書36ページ

本町への移住・定住希望者が、本町の現状を自ら視察し確認するため来町した場合、旅費の一部を助成し定住促進を図ります。

【事業費内訳】

補助金 150 千円

【財源】

町負担額 150 千円



企画課

移住・定住促進事業家賃補助金

720 千円

担当: 定住促進係

予算書36ページ

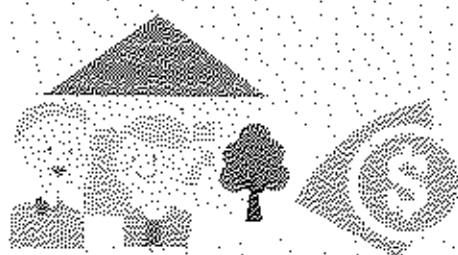
本町の人口増加及び定住促進を図るため、移住者を対象に家賃の一部を補助し負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

補助金 720 千円

【財源】

町負担額 720 千円



移住・定住・交流お試し住宅整備事業

9,098 千円

担当: 定住促進係

予算書36ページ

町で民間の空き家を借り上げ、改修し、常時入居ができる状態を維持することにより、移住希望者等が本町での生活を容易に体験でき、町外から本町への移住・地域間交流・二拠点居住の推進及び人口の流入の促進が図られます。

【事業費内訳】

消耗品費	210 千円
燃料費	240 千円
光熱水費	312 千円
修繕料	4,550 千円
通信運搬費	390 千円
保険料	40 千円
委託料	695 千円
使用料及び賃借料	1,161 千円
備品購入費	1,500 千円

【財源】

国庫補助金	4,253 千円
町負担額	4,845 千円

労働力需給体制構築事業 (ブロンズ就業支援協議会補助)

9,187 千円

担当: 地方創生係

予算書38ページ

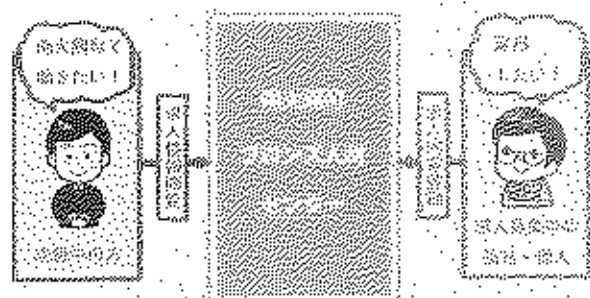
臨時的かつ短期的な就業を希望する60才未満の町民の就業等の機会を確保し、活力ある地域社会づくりのため、会員登録を進めるとともに移住相談会への参加等移住支援にも取り組みます。

【事業費内訳】

補助金 9,187 千円

【財源】

町負担額 9,187 千円



東京農大受入協議会運営補助

192 千円

担当: 定住促進係

予算書38ページ

包括連携協定を締結している東京農業大学生の研修受け入れを行い、都市部学生との交流や農産物の地域ブランドなど学生の研修成果の活用を行います。

【事業費内訳】

補助金 192 千円

【財源】

町負担額 192 千円



観光課

南大隅町フェア開催事業

担当：観光推進係

6,000 千円
予算書69ページ

城山ホテルと連携し、参加者の会費制による「南大隅町フェア」を開催します。本町の産品を使用した食事の提供や観光、資源、特産品等の展示も行います。

また、開催日の前後1か月、本町の特産品を活用したメニューを城山ホテルで提供していただき、多くの方に南大隅町の食を堪能してもらい、本町への誘客を促進します。

【事業費内訳】

委託料 6,000 千円

【財源】

町負担額 4,000 千円

参加者負担金 2,000 千円



(フェアのイメージ)

VR動画を活用した観光プロモーション事業

担当：観光開発係

3,000 千円
予算書69ページ

「雄川の滝」「佐多岬」をはじめとする本町の観光資源を高精細カメラで撮影し、360度バーチャルリアリティ(VR)動画として、コンテンツ化し、WEB上やVRアプリ上に掲載、配信。様々な場所で、手軽に南大隅町の観光を仮想体験してもらうことで、誘客促進を図ります。また、視聴セットを観光案内所や県内外でのイベントで広く活用し、本町への来訪喚起を促進します。

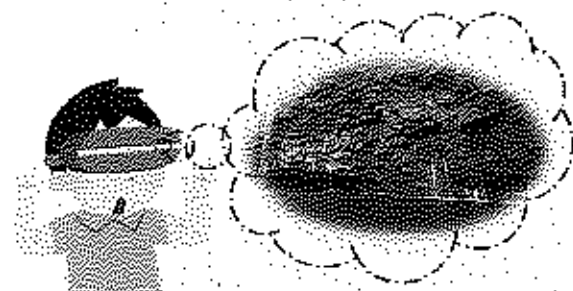
【事業費内訳】

委託料 3,000 千円

【財源】

県補助金 1,500 千円

町負担額 1,500 千円



(VRで「雄川の滝」を疑似体験)

観光PR強化事業

担当：観光推進係

3,300 千円
予算書69ページ

映画のロケ地として本町が選ばれたことを活用し、本町の認知を上げるプロモーションを実施し、佐多岬や雄川の滝など本町への旅行喚起を図ります。

より話題性を高めるため映画館現地でのプロモーションを行う計画です。

【事業費内訳】

委託料 3,300 千円

【財源】

町負担額 3,300 千円



(サンプリングのイメージ)

国立公園佐多岬ガイドブック作成事業

担当：観光開発係

2,500 千円
予算書69ページ

平成30年度末に整備完了予定の佐多岬について、本土最南端や国立公園としての豊富な魅力を広域的かつ効果的に情報発信できる当該エリアに特化したガイドブックを作成し、佐多岬のイメージアップと観光客の誘致拡大を図ります。

また、電子データとして、町のHP等のWEB上にも掲載する計画です。

【事業費内訳】

委託料 2,500 千円

【財源】

町負担額 2,500 千円



(ガイドブックで旅の満足度もアップ)

観光課

最南端バイクミーティングおもてなし事業

2,000 千円

担当:観光開発係

予算書69ページ

全国的なバイクイベントの佐多岬開催を支援し、バイカーへの地元のおもてなしによるイメージアップと来訪喚起を図ります。佐多岬の自然を活かした地域体験型メニューを盛り込みながら、交流人口の増加やリーダーを創出することにより関係人口の拡大や地域の活性化に繋がります。また、バイカーをターゲットに佐多岬のブランド化を目指します。

【事業費内訳】

委託料 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



(全国各地からライダーが集い交流を図る)

広域連携観光物流構築事業

4,300 千円

担当:観光開発係

予算書70ページ

鹿児島県南部の5市町(指宿市、南九州市、南さつま市、枕崎市、南大隅町)の観光・物流部門が連携し、鹿児島空港より直行便が就航する香港等において観光キャンペーンや物流構築を図ることにより、観光による交流人口の増加や物流交流による新たな販路開拓を目指す。

<観光部門>

- 二次交通整備と周遊ルートの設定
- 雑誌を活用したPRおよび香港ブックフェア出展
- 主要路線での交通広告の実施

【事業費内訳】

負担金 4,300 千円

【財源】

国庫補助金 2,000 千円

町負担額 2,300 千円



(香港でのブース出展の様子)

ライトアップ付観光看板設置事業

1,500 千円

担当:観光推進係

予算書69ページ

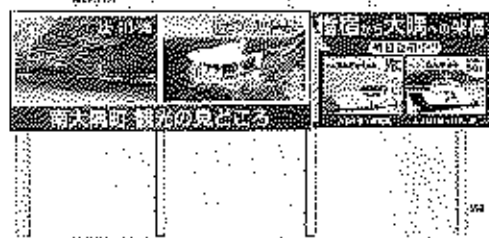
鹿児島県の観光周遊ルートとして、薩摩半島から大隅半島へ山川・根占航路、指宿・根占航路を使った交流人口の増加を図ることを目的に薩摩半島側に本町の「佐多岬」「雄川の滝」等の看板を設置します。また、南大隅町へのアクセス手段としての「フェリーなんきゅう」「高速船なんきゅう10号」も併せてPRすることで、両半島の交流促進を図ります。

【事業費内訳】

委託料 1,500 千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



(看板イメージ図)

合宿等誘致推進補助金

2,000 千円

担当:観光推進係

予算書70ページ

本町における交流人口拡大及び地域活性化に資することを目的として、文化・スポーツ合宿を誘致するため、町外からの合宿団体に対して助成を行います。
宿泊費補助 1名1泊当り1,000円(延べ20泊以上必要) ※上限200千円
交通費補助 実費の2/3 ※上限100千円
体験型活動補助 実費 ※1名当り上限1,000円

【事業費内訳】

補助金 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



(受入時写真)

観光課

ツーリズム推進協議会事業

担当：観光推進係

300 千円

予算書70ページ

本町における地域資源を生かした体験型余暇活動の推進を目的とし、平成25年度から体験型修学旅行の受入を開始しました。観光協会とも連携し教育旅行や民泊事業などの受入体制の構築に取り組めます。

【事業費内訳】

補助金 300 千円

【財源】

町負担額 300 千円



(H30年受入家庭との集合写真)

南大隅町アンバサダー事業

担当：観光推進係

1,515 千円

予算書68ページ

重点エリアである鹿児島・福岡・関西エリアで地区ごとにPRアンバサダーを選定し、イベントやSNSを活用して若いファン目線で本町のPRを行います。

【事業費内訳】

謝金 380 千円

普通旅費 980 千円

消耗品費 34 千円

食糧費 60 千円

手数料 17 千円

会場入場料 14 千円

研修負担金 30 千円

【財源】

町負担額 1,515 千円



(イベントPR写真)

南大隅町旅行商品造成支援事業

担当：観光推進係

1,500 千円

予算書68ページ

本町への送客を目的とし、旅行AGTが造成する旅行商品のうち、本町の観光PR効果及び集客力が高いものに奨励金を支給することで観光客誘致を促進します。

1 旅行商品あたりの上限200千円

【事業費内訳】

謝金 1,500 千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



(ツアー イメージイラスト)

多言語音声翻訳機購入事業

担当：観光開発係

213 千円

予算書68ページ

今後増加が見込まれる外国人観光客への対応がスムーズにできるよう、雄川の滝や佐多岬観光案内所等に双方向の多言語音声翻訳機を導入し、インバウンドの受入体制の整備を図ります。

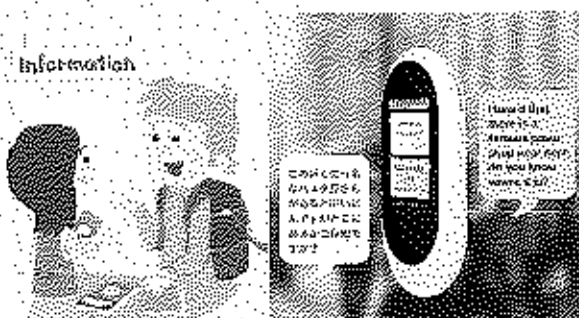
【事業費内訳】

備品購入費 165 千円

通信運搬費 48 千円

【財源】

町負担額 213 千円



(導入予定機器のイメージ)

観光課

地域おこし協力隊事業

5,079 千円

担当: 観光開発係

予算書68ページ

現在活動中の地域おこし協力隊が最終年度を迎え、地元での起業を視野に入れながら、地域資源の発掘・振興、都市部との交流など本町の地域づくり・観光振興に取り組めます。

【事業内容】

報酬	2,160 千円
共済費	327 千円
報償費	60 千円
旅費	460 千円
需用費	692 千円
役務費	50 千円
委託料	760 千円
賃借料	510 千円
負担金	60 千円

【財源】

町負担額 5,079 千円



(寺子屋事業の様子)

大泊野営場整備事業

60,000 千円

担当: 観光推進係

予算書69ページ

佐多岬誘客に向けた観光基盤の整備プロジェクトの一環として、大泊地区(旧大泊小学校跡地)に野営場を整備します。また、物販やイベントなど多目的に利用できる広場として整備することで、交流人口の増加や地域の活性化を図ります。

【事業費内訳】

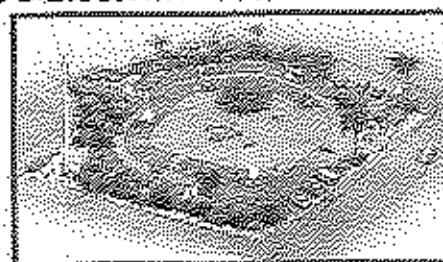
工事請負費 60,000 千円

【財源】

県補助金 30,000 千円

町負担額 30,000 千円

(うち地方債30,000千円)



(整備のイメージ)

佐多岬公園管理事業

11,383 千円

担当: 観光施設係

予算書70ページ

佐多岬公園内の維持管理を適正に行うため5人の管理人を配置し、来訪者へ快適な環境サービスを提供します。

【事業費内訳】

共済費	1,543 千円
賃金	9,840 千円

【財源】

町負担額 11,383 千円



(完成した佐多岬展望台)

わび館源泉ポンプ取替修繕事業

4,000 千円

担当: 観光施設係

予算書70ページ

温泉の安定した湯量を確保するため、定期的に源泉ポンプの取替整備等を行い、施設利用者へ安定したサービス提供を行います。

【事業費内訳】

修繕料 4,000 千円

【財源】

町負担額 4,000 千円



(源泉ポンプ)

観光課

道の駅ねじめ外壁修繕事業

3,600 千円
予算書70ページ

担当:観光施設係

来訪者の受け入れ体制の強化を図るため、経年劣化した外壁を改修し、施設の長寿命化と利用者への快適な環境を提供します。

【事業費内訳】

修繕料 3,600 千円

【財源】

町負担額 3,600 千円



(道の駅ねじめ)

佐多岬ふれあいセンター

浴室修繕事業 3,000 千円
予算書70ページ

担当:観光施設係

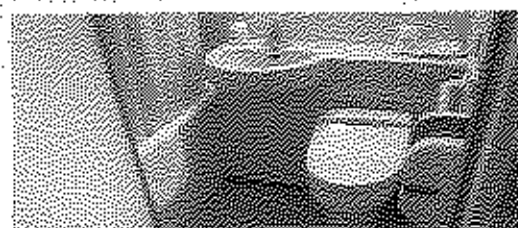
佐多岬公園整備の完了や平成32年の国体開催など、滞在型観光の受け入れ態勢強化のため、老朽化した客室内の浴室を修繕することにより、利用者へ快適な環境を提供します。

【事業費内訳】

修繕料 3,000 千円

【財源】

町負担額 3,000 千円



(客室内の浴室)

南大隅町観光協会運営事業

36,583 千円

担当:観光推進係

予算書 70ページ

本町の観光振興を推進していく上で、行政と協働する民間の推進組織、観光地域づくりの推進母体となる観光協会の運営や、佐多岬のグランドオープンに合わせて、佐多岬の付加価値を食を中心に構築し、ホテル佐多岬を拠点としたオプションツアー形式で実施できるアクティビティを中心に造成します。また、メディアや旅行エージェントなどと宿泊を伴う滞在型観光を旅行者に提案できるよう、旅行消費増加を図るプロジェクトを遂行し、観光誘客や工夫を凝らした情報発信等の取組に対して補助します。

【事業費内訳】

補助金 36,583 千円

運営費補助事業

プロデューサー業務事業

メディアリレーション事業

みやげ・食のメニュー開発事業

アクティビティ造成事業

観光地拠点造成事業

宿泊プラン造成事業



(港公園空中テント泊)



(雄川の滝aquabasecafe)

【財源】

町負担額 36,583 千円

(うち佐多岬等観光振興基金20,000千円)

税務課

固定資産土地評価委託業務

7,542 千円

担当:課税評価係

予算書40ページ

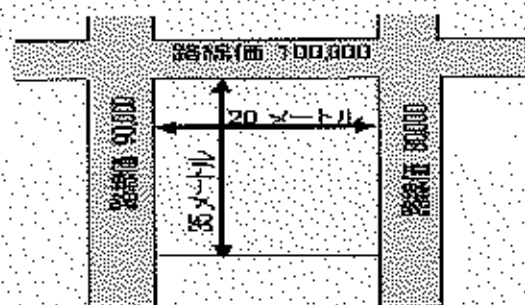
適正で公平な固定資産税の課税を行うため、平成33年度の評価替えに向けて、不動産鑑定士による専門的な立場から、路線価地区全域の路線価の決定、その他の宅地評価法地区の宅地及び宅地並み雑種地の評価の決定を行います。

【事業費内訳】

委託料 7,542 千円

【財源】

町負担額 7,542 千円



地籍調査事業

84,393 千円

担当:地籍調査係

予算書41ページ

地籍調査を実施することで、昔の字絵図から、土地の実態を把握できる正確な「地籍図」と「地籍簿」が作成されます。

土地の境界・面積・形状などがデータ化されることで、公共事業の円滑化、住民間や官民間の土地にかかるトラブルの防止、計画的な街づくりの推進、不公平課税の是正、災害等の復旧が円滑に進められます。

平成31年度調査地区(業務委託)

○佐多馬籠の一部(折山地区)

93ha

○佐多郡の一部(松山地区)

130ha

計223ha

【事業費内訳】

職員手当等 84 千円

賃金 177 千円

報償費 6 千円

旅費 68 千円

需用費 728 千円

【財源】

県補助金 60,000 千円

町負担額 24,393 千円

役務費 797 千円

委託料 80,375 千円

使用料及び賃借料 1,738 千円

負担金補助及び交付金 400 千円

公課費 20 千円



(立会い調査の様子)

介護福祉課

地区社協助成事業

850 千円

担当:福祉係

予算書47ページ

高齢者や障害者が住みなれた地域で暮らすために、日常生活の中での困ったことや必要なことを地域で話し合い、共有し、その解決に向け取り組む自治組織として立ち上げ、地域のニーズや課題を地域で解決していく仕組みをつくり、福祉のまちづくりを進めていきます。

【事業費内訳】

補助金 850 千円

【財源】

町負担額 850 千円



多世代交流・多機能型支援事業 2,500 千円

担当:介護予防係

予算書47ページ

社会福祉法人が中心となり、NPOやボランティア団体等が連携・協力して、子供から高齢者まで誰もが気軽に集える、多世代・多機能型の福祉拠点施設を運営し、地域コミュニティ形成を図ることを目的とします。

【事業費内訳】

補助金 2,500 千円

【財源】

町負担額 2,500 千円
(うち ふるさとこし基金2,500千円)



福祉拠点施設での「絵手紙」教室

町社会福祉協議会補助事業 26,912 千円

担当:福祉係

予算書47ページ

高齢者や障害者の在宅生活を支援するために、さまざまな福祉サービスを提供しています。

地域福祉活動、災害ボランティア活動や老人クラブ・知恵袋などの事務局業務、心配ごと相談員や民生委員児童委員、各ボランティア組織など多くの人々と協働・連携し、社会福祉の増進を図ります。

【事業費内訳】

補助金 26,912 千円

【財源】

町負担額 26,912 千円



ひとり親家庭医療費助成事業 3,000 千円

担当:福祉係

予算書47ページ

母子・父子家庭等の生活安定と、健康の保持増進を図るために、医療費の自己負担分を助成します。

【対象者】

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父又は母が死亡した児童
- ③父又は母が一定の障害の状態にある児童
- ④父又は母の生死が明らかでない児童
- ⑤父又は母が1年以上遺棄している児童
- ⑥父又は母がDV防止法の規定による保護命令を受けた児童
- ⑦父又は母が法令により引き続いて1年以上拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童

【事業費内訳】

扶助費 3,000 千円

【財源】

県補助金 1,500 千円
町負担額 1,500 千円

介護福祉課

重度心身障害者医療費助成事業 32,540 千円

担当:福祉係

予算書47～48ページ

重度心身障害者と認定された方の健康保持と経済的負担の軽減を図るため、障害者福祉の向上を目的として医療費を助成します。

【事業費内訳】

印刷製本費 40 千円
扶助費 32,500 千円

【財源】

県補助金 16,250 千円
町負担額 16,290 千円



自殺対策計画策定事業 1,060 千円

担当:福祉係

予算書47～48ページ

自殺対策基本法において、都道府県及び市町村は、地域自殺対策計画を定めるものです。自殺対策計画の策定により誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。

【事業費内訳】

報償費 50 千円
旅費 30 千円
委託料 980 千円

【財源】

国庫補助金 559 千円
町負担額 501 千円



地域生活支援事業

5,945 千円

担当:福祉係

予算書48～49ページ

障害者及び障害児が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の地理的条件や社会資源の状況に応じて事業を実施します。

【事業費内訳】

負担金 2,053 千円
相談支援事業
扶助費 3,892 千円
日常生活用具給付 2,885 千円
移動支援 171 千円
地域活動支援センター事業 260 千円
日中一時支援 48 千円
障害者自動車改造費助成 100 千円
難聴児補聴器助成 92 千円
成年後見制度利用支援 336 千円

【財源】

国庫補助金 894 千円
県補助金 493 千円
町負担額 4,558 千円



重度障害者タクシー料金助成事業 622 千円

担当:福祉係

予算書47～48ページ

重度の障害者(身体障害1・2級、知的障害A1・A2又はA、精神障害1級)がタクシーを利用した場合に、その料金の一部を助成することにより、日常生活の利便と社会参加の促進を図ります。

タクシー券(400円券)を年間30枚交付します。

【事業費内訳】

印刷製本費 22 千円
扶助費 600 千円

【財源】

町負担額 622 千円



介護福祉課

自立支援給付事業

250,713 千円

担当:福祉係

予算書48ページ

障害者が安心して暮らすためのサービスを提供します。事業内容は自立支援給付(介護給付・訓練等給付)と児童通所給付です。

〈介護給付〉

障害者への食事や入浴等の支援を行うことで、日常生活能力の維持向上等と介護者の負担軽減を図ります。居宅介護や施設入所支援等があります。

〈訓練等給付〉

日常生活に必要な訓練や就労のための訓練等を行い、自立に向けた支援を行います。就労移行支援、生活訓練等があります。

〈児童通所給付〉

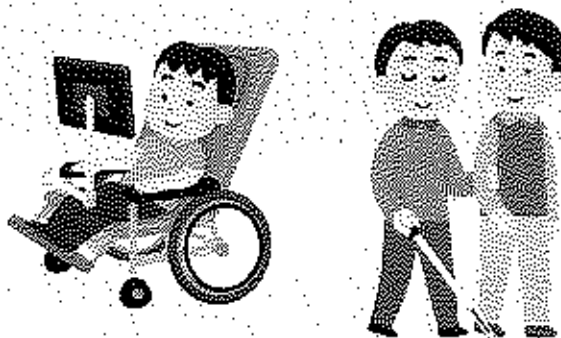
子どもの発育・発達及び自立・社会参加への支援、その家族に対する支援を行います。

【事業費内訳】

扶助費	250,713 千円
自立支援給付	249,000 千円
児童通所給付	1,713 千円

【財源】

国庫負担金	125,356 千円
県負担金	62,678 千円
町負担額	62,679 千円
(うち地方消費税交付金 社会保障財源分56,739千円)	



自立支援医療事業

4,948 千円

担当:福祉係

予算書48ページ

心身の障害を軽減するための医療について、医療費の自己負担を軽減します。

〈更生医療〉

身体障害者手帳の交付を受けた者(18歳以上)で、その障害を除去・軽減する手術等により確実に効果が期待できるもの

〈育成医療〉

身体に障害のある児童又は医療を行わないと将来において障害を残すと認められる児童であって、確実な治療の効果を期待できるもの(18歳未満)

〈療養介護医療〉

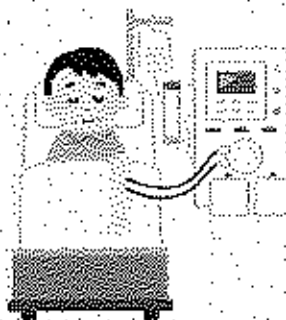
医療と介護を常時に必要とする方で、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における療養介護のうち医療に係るもの

【事業費内訳】

扶助費	4,948 千円
更生医療費	1,994 千円
育成医療費	326 千円
療養介護医療費	2,628 千円

【財源】

国庫負担金	2,474 千円
県負担金	1,237 千円
町負担額	1,237 千円



介護福祉課

補装具給付修理事業

1,500 千円

担当:福祉係

予算書48ページ

障害のある部位を補うことで身体機能を回復させるために用具の交付・修理を行います。

義肢、装具、車いす、補聴器等の種類があります。

【事業費内訳】

扶助費 1,500 千円

【財源】

国庫負担金 750 千円

県負担金 375 千円

町負担額 375 千円



敬老金事業

9,478 千円

担当:福祉係

予算書50ページ

長年、社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、敬老の日に敬老金を贈呈します。

80歳 到達者 8千円

85歳 到達者 10千円

90歳・95歳 到達者 20千円

100歳 到達者 100千円

101歳以上 20千円

米寿 30千円

白寿 50千円

【事業費内訳】

扶助費 9,478 千円

【財源】

町負担額 9,478 千円



平成30年度敬老金贈呈の様子

シルバー人材センター運営事業

13,250 千円

担当:福祉係

予算書49ページ

意欲と能力のある高齢者に臨時的・短期的に、地域の中で日常生活に密着した仕事を提供し、高齢者の就業機会の拡大を図り、仕事を通じて生きがいを見つけ、地域社会の活性化に貢献する事を目的とします。

【事業費内訳】

補助金 13,250 千円

【財源】

町負担額 13,250 千円



介護者支援事業

792 千円

担当:福祉係

予算書50ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者及び重度心身障害児を在宅で介護する方の身体的・精神的労苦を和らげるため、町内の指定された施設で利用できる利用券を提供します。

(3,000円×12月分)

【事業費内訳】

扶助費 792 千円

【財源】

町負担額 792 千円



介護福祉課

食の自立支援事業

26,430 千円

担当:福祉係

予算書49ページ

身体的な衰えや認知症等で食事が作れなくなった高齢者や、疾病等により食事管理が必要な高齢者等に対し、カロリー計算された食事を提供することで、在宅での生活を支援します。

また、配食を提供することにより高齢者等の安否確認を行います。

【事業費内訳】

委託料 26,430 千円
配食センター委託料 23,040 千円
シルバー人材センター委託料 3,390 千円

【財源】

町負担額 26,430 千円
(うち地方債26,400千円)



合同金婚式

505 千円

担当:福祉係

予算書49ページ

互いにいたわり合い、励まし合って、家庭の隆昌及び地域社会に貢献された婚姻後50年を迎えられるご夫婦を祝福するため、第5回合同金婚式を開催します。

【事業費内訳】

報償費 75 千円
消耗品費 83 千円
印刷製本費 150 千円
食糧費 197 千円

【財源】

町負担額 505 千円



平成30年度合同金婚式の様子

生きがい対応型デイサービス事業

6,480 千円

担当:福祉係

予算書49ページ

要介護認定において自立と認定された高齢者や、独居高齢者等で家に閉じこもりがちな方に対して、通所で各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消、在宅での自立生活の助長及び要介護状態への予防を図ります。

【事業費内訳】

委託料 6,480 千円

【財源】

町負担額 5,616 千円
利用者負担額 864 千円



高齢者日常生活圏域ニーズ調査

2,085 千円

担当:福祉係

予算書49ページ

新元号2年度に高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画(計画期間2021年度~2023年度)を策定するに当たり、計画策定の基礎資料とするため、高齢者の実態や意識・意向を把握するための調査を行います。

【事業費内訳】

報償費 600 千円
委託料 1,485 千円

【財源】

町負担額 2,085 千円



介護福祉課

寝たきり高齢者等紙おむつ助成事業 7,500 千円
 担当: 福祉係 予算書50ページ

寝たきり及び認知症のため、常時紙おむつが必要な高齢者等に対して、紙おむつ等の助成を行い、在宅福祉の向上と介護者の経済的負担軽減を図ります。
 (2,500円×12月分)

【事業費内訳】
 扶助費 7,500 千円

【財源】
 町負担額 7,500 千円



家族介護用品支給事業 750 千円
 担当: 福祉係 予算書50ページ

要介護4・5の被保険者を介護する家族等の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に年額75,000円分の介護用品を交付します。

【事業費内訳】
 扶助費 750 千円

【財源】
 町負担額 750 千円



緊急通報サポート事業 934 千円
 担当: 福祉係 予算書50ページ

独居高齢者や疾病等のある高齢者が、24時間安心して暮らせるためのサポートシステムを導入し、安否確認と緊急時をサポートします。

【事業費内訳】
 扶助費 934千円

【財源】
 町負担額 934 千円



レスパイト支援研修事業 500 千円
 担当: 福祉係 予算書49ページ

高齢者等を在宅でケアしている介護者に対し、介護研修等の実施や、一時的にケアを代替し、在宅介護の向上と、介護者の元気が回復できるよう推進します。

【事業費内訳】
 委託料 500 千円

【財源】
 町負担額 500 千円



介護福祉課

高齢者福祉支援事業

1,000 千円

担当:福祉係

予算書50ページ

要介護者・要支援者及び地域ケア会議で承認を受けた方の住宅改修について、介護保険事業による住宅改修給付費(20万円)で不足した費用を助成します。

【事業費内訳】

扶助費 1,000 千円

【財源】

町負担額 1,000 千円



福祉介護手当支給事業

1,080 千円

担当:福祉係

予算書50ページ

要介護3以上の被保険者を介護する家族等の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に、月額5,000円の介護手当を交付します。

【事業費内訳】

扶助費 1,080 千円

【財源】

町負担額 1,080 千円



福祉タクシー利用助成事業

3,908 千円

担当:福祉係

予算書49～50ページ

75歳以上で運転免許証を所持していない方や運転免許証を自主返納した方に、タクシーを利用した場合の料金の一部を助成し、移動経費の軽減を図り高齢者の福祉の増進に寄与します。

タクシー券(400円券)を年間30枚交付します。

平成31年度から原付免許証及び小型特殊免許証のみ所持の方も対象とし、サービスの充実を図ります。

【事業費内訳】

印刷製本費 68 千円
扶助費 3,840 千円

【財源】

町負担額 3,908 千円



地域デビューでポイントアップ!事業

1,621 千円

担当:介護予防係

予算書50ページ

65歳以上の高齢者を含む任意のグループが行う互助活動に対し、地域商品券等に交換できるポイントをつけることにより互助活動を活性化し、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進に努めます。

【事業費内訳】

報償費 1,224 千円
委託料 397 千円

【財源】

県補助金 1,422 千円
町負担額 199 千円



地域サロン活動

介護福祉課

児童手当交付事業

80,950 千円

担当:福祉係

予算書52ページ

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に保護者へ児童手当を支給します。

- ・3歳未満:月額 15,000円
- ・3歳～小学校修了前(第1子・2子):月額 10,000円
- ・3歳～小学校修了前(第3子以降):月額 15,000円
- ・中学生:月額 10,000円
- ・特例給付(所得制限額超過):月額 5,000円

【事業費内訳】

扶助費 80,950 千円

【財源】

国庫負担金 55,436 千円
県負担金 12,756 千円
町負担金 12,758 千円



子どものための教育・保育給付事業 210,022 千円

担当:福祉係

予算書52ページ

保育料を軽減し、子育て世代の経済的負担を緩和することにより、保護者が安心して労働に従事し、家庭生活の向上が図られ、次世代を担う児童の健やかな成長を促進します。

- 第1子・第2子:半額
- 第3子目以降:無料

【事業費内訳】

消耗品費 4 千円
印刷製本費 33 千円
役務費 39 千円
扶助費 209,946 千円

【財源】

国庫負担金 87,495 千円
県補助金 494 千円
県負担金 43,747 千円
保護者負担金 8,717 千円
町負担額 89,569 千円
(うち地方債15,000千円)



保育園での園児

子ども子育て支援事業 57,153 千円

担当:福祉係

予算書51ページ

小学生の児童を対象に、放課後の健全な遊びや共同生活を通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るとともに、子育て支援センターを通じて、子育て世代のサポートや保育所による一時預かり事業、延長保育、病後児保育等、保育体制の確立と保育の質の向上を推進し、子育て負担の一時的緩和を図ります。

【事業費内訳】

委託料 39,637 千円
地域子育て支援センター 12,770 千円
放課後児童健全育成 26,867 千円
補助金 17,516 千円
世代間・異年齢児交流 500 千円
障害児保育 1,780 千円
一時預かり保育 3,020 千円
延長保育 1,642 千円
病後児保育 10,574 千円

【財源】

国庫補助金 18,290 千円
県補助金 18,290 千円
町負担額 20,573 千円
(うち地方債8,900千円)

子ども医療費助成事業 19,718 千円

担当:福祉係

予算書51ページ

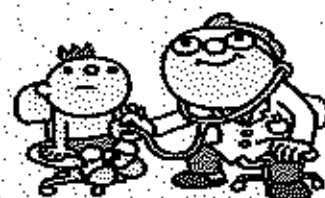
0歳～18歳到達以降年度末までの子どもにかかる医療費を助成することにより、子どもの健康の保持増進や子育て世代の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

印刷製本費 97 千円
役務費 1,021 千円
扶助費 18,600 千円
乳幼児医療費 6,000 千円
乳幼児医療費(町民税非課税) 1,800 千円
子ども医療費(拡大部分) 10,800 千円

【財源】

県補助金 2,507 千円
町負担額 17,211 千円
(うち地方債10,800千円)



介護福祉課

子育て支援特別手当交付事業 8,100 千円
担当:福祉係 予算書52ページ

子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を促し、本町で生活する子育て世代を長期かつ継続的に支援するため、子どもの養育者へ手当を交付します。

- ・第1子:50千円
- ・第2子:100千円
- ・第3子:誕生時から4歳到達時 各100千円
- ・第4子以降:誕生時から4歳到達時 各200千円

【事業費内訳】

扶助費 8,100 千円

【財源】

町負担額 8,100 千円
(うち地方債8,100千円)



大規模災害時避難支援事業 336 千円
担当:福祉係 予算書52ページ

大規模災害時に要配慮者の安全と良好な避難所生活確保のため、避難所を開設した場合に、避難者に係る費用を支援し、当該施設の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

委託料 336 千円

【財源】

町負担額 336 千円



第二期子ども・子育て支援事業計画策定 1,725 千円
担当:福祉係 予算書51ページ

子ども・子育て支援法に基づき、計画期間新元号2年度から新元号6年度までの「第二期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、地域における子ども・子育て支援の充実を図ります。

【事業費内訳】

報償費 45 千円
費用弁償 30 千円
委託料 1,650 千円

【財源】

町負担額 1,725 千円



介護福祉課

一般介護予防事業

10,280 千円

担当: 介護予防係

予算書50ページ

65歳以上の全ての高齢者を対象とした介護予防事業として、各種健康教室を開催します。

認知機能や身体機能低下予防に重点を置いたパワーアップ運動教室や、筋力アップ及び行き場所、居場所、役割づくりとなるころばん体操の普及を図り、一人ひとりの生きがいのある生活を支援できるよう努めます。老人クラブやサロン団体の参加者へ介護予防の普及啓発を目的に、栄養教室や口腔教室、運動教室を行い、要介護状態への移行防止に努めます。

また、サービス事業所のスタッフ等を対象に、リハビリ専門職による介護技術の研修会等を開催し、介護職員への支援を行います。

【事業費内訳】

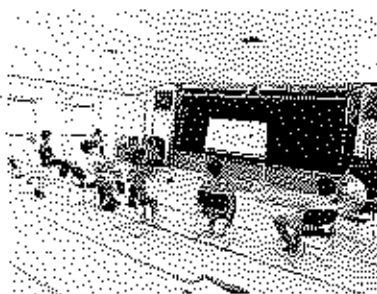
謝金	2,516 千円
費用弁償	238 千円
消耗品費	734 千円
保険料	135 千円
委託料	6,630 千円
使用料及び賃借料	27 千円

【財源】

町負担額 10,280 千円



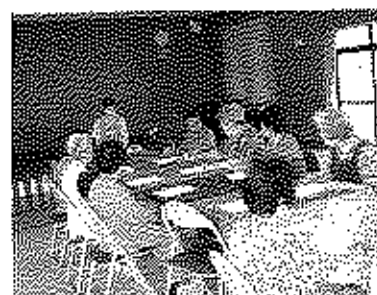
パワーアップ運動教室



ころばん体操



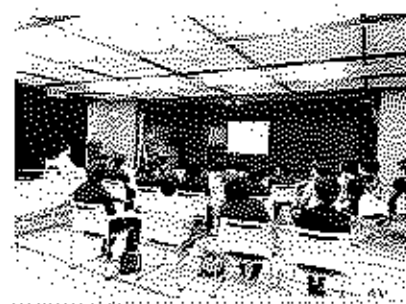
バランス運動教室



栄養教室(講話)



栄養教室(調理実習)



地域リハビリテーション活動支援事業
(訪問介護事業所スタッフ向け研修会)

町民保健課

住民基本台帳ネットワークシステム機器更改事業(共同調達)

674 千円

担当:戸籍年金係

予算書43ページ

現在の住民基本台帳ネットワークシステム関連機器については、平成25年5月(第2回機器更改時)に町村会を通じて共同調達を行い、5年間のリース期間及び、保守契約期限が平成30年8月末までとなっていますが、地方公共団体情報システム機構が定めた第3回の標準更改期間が平成30年11月から平成31年11月となっていたため、保守契約について特別延長を行っています。

住基ネットの安定運用、セキュリティ維持を目的とし、サーバOS及びクライアントOSのサポートサービスの終了に対応すべく平成31年度に町村会を通じて共同調達を行い機器更改を実施します。
(平成31年5月に入札、8月～10月に搬入・設置の予定)

《5年間の全体予算額見込み 7,401千円》

①賃借料(5年リース) 機器(サーバ、統合端末等)、搬入設置費、現場調整作業費 5,871千円

②委託料(無償期間含む5年間) 機器保守費 1,530千円

※平成31年度予算 ①賃借料 674千円 ②委託料(無償期間内)

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 674 千円

【財源】

町負担額 674 千円

町民保健課

予防接種事業(定期予防接種・定期外予防接種・感染症予防)

23,778 千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

予防接種とは、ワクチン(病原体や毒素の力を弱めて作った薬液)を接種することで、免疫力をつけ、病気に対する抵抗力が付き発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法のことです。子どものうちから予防接種をしていると、免疫ができており、大人になっても発病する可能性が低く、子どもから成人への感染も防げることから将来の医療費抑制にもつなげるものです。

(予防接種)四種混合、二種混合、ポリオ、MR、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児の肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎、季節性インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌、耳下腺炎、ロタウイルス、風疹

【事業費内訳】

報酬	71 千円
旅費	30 千円
消耗品費	1,015 千円
印刷製本費	32 千円
役務費	70 千円
委託料	22,560 千円



(予防接種イメージ)

【財源】

町負担額 23,778 千円

健康増進事業(検診分)

20,209千円

担当:健康づくり第2係

予算書53ページ

がんによる死亡率の低下、医療費の抑制を目的に、各種がん検診の推進を図るものです。

がんの早期発見には、連続した受診行動がより効果的です。連続して受診できるよう、3年連続受診者に対し、自己負担額を無料化(女性がん検診については、5年に1度、無料化)するとともに、肺がん検診は夕方検診を実施、子宮頸がん検診については、夕方検診、日曜検診を実施し、若い世代から検診を受ける体制づくりを行います。また、女性がん検診につきまて、個別検診を実施し、受診しやすい体制整備を行います。

脳ドック検査は、壮年期における脳血管疾患の早期予防及び早期治療、医療費抑制につながります。脳血管疾患を原因疾患とする介護の予防にも効果があると考えられます。

その他、引き続き、50歳の方を対象にPET検診を実施することにより、全身のがんの早期発見に努め、がんによる死亡率の低下及び医療費の抑制につなげます。

【事業費内訳】

報酬費	485 千円
旅費	33 千円
需用費	113 千円
役務費	402 千円
委託料	18,676 千円
扶助費	500 千円

【財源】

分担金及び負担金 3,995 千円
町負担額 16,214 千円



検診イメージ

町民保健課

病院群輪番制病院事業 1,839千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

肝臓医師会による休日・夜間等における重症救急患者の入院治療等の処置確保を実施する事業です。

医師招へい事業 300千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

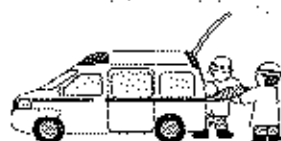
肝臓郡医師会立病院は、深刻な医師不足に陥っており、南隅地区の拠点病院として安定した医療提供と医療機能を確保していくために、円滑に医師の確保が実施される体制を図ります。

【事業費内訳】

補助金 1,839 千円

【財源】

町負担額 1,839 千円

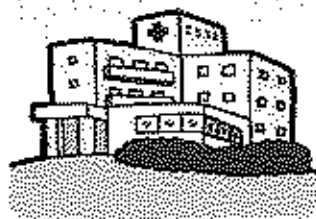


【事業費内訳】

補助金 300 千円

【財源】

町負担額 300 千円



結核予防事業 2,471 千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。発病後、早期発見、早期治療が大切なため、毎年65歳以上の方を対象にレントゲン検診を実施しています。合わせて40歳以上の希望者について肺がん検診も実施しています。

【事業費内訳】

報償費 42 千円
旅費 15 千円
需用費 15 千円
委託料 2,399 千円

【財源】

町負担額 2,471 千円



(シールぼうや)



町民保健課

在宅当番医制委託事業 823千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

肝属郡医師会に登録している病院や診療所が共同連携して、夜間・休日に交代で開院し、急病人に備える事業です。

大隅広域夜間急病センター事業 1,655千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

地域住民の安全、安心な暮らしを確保するため、大隅定住自立圏を構成する鹿屋市、垂水市、志布志市、大崎町、東串良町、肝付町、錦江町、南大隅町の3市5町の連携のもと、鹿屋市が設置する夜間急病センターの運営費を負担します。

【事業費内訳】

委託料 823 千円

【事業費内訳】

補助金 1,655 千円

【財源】

町負担額 823 千円

【財源】

町負担額 1,655 千円



鹿児島県ドクターヘリ運行事業

30千円

担当:保健衛生係

予算書53ページ

医師や看護師を乗せ救急現場に駆けつけるドクターヘリは、遠隔地の救急患者を短時間で病院に運び運送時間の短縮で患者の救命率を上げ、災害時の活躍も期待されています。

【事業費内訳】

ドクターヘリ運航負担金
救急車搬送費 3,000円×10件

【財源】

町負担額 30 千円



(ドクターヘリ)

町民保健課

健康増進事業

2,803千円

担当:健康づくり第1係

予算書53ページ

町民の健康増進の総合的な推進に関し、各事業を実施し、健康意識の向上及び健康づくりの支援を行います。運動指導・栄養指導を中心に生活習慣病予防に努めます。

- ・健康教育(運動講座、栄養講座、健康講座など)
- ・健康相談(健康相談、健診後の結果報告会など)
- ・各種健(検)診【肝炎ウイルス検査、歯周病検診(節目)、骨粗鬆症検診(節目)、特定健診(生保分)】
- ・訪問指導(保健師、管理栄養士による訪問指導)

【事業費内訳】

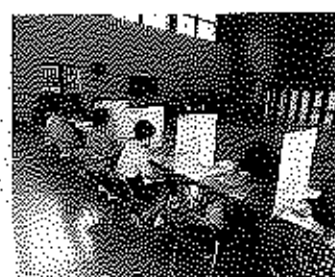
報償費	503 千円
旅費	48 千円
需用費	188 千円
役務費	151 千円
委託料	1,913 千円

【財源】

県補助金	559 千円
町負担額	2,204 千円
その他	40 千円



(運動教室)



(特定健診)

健康づくりマイレージ事業

478 千円

担当:健康づくり第1係

予算書53ページ

町民の健康づくりを促進する取組であります。20歳以上の住民を対象に、申請時に各自簡単な健康づくりの目標を立て、目標達成に向かって健康づくりに取り組んでいただき、カード回収時に評価を行います。各種がん検診・健康診断の受診、健康講座などの参加、町民保健課で決定した健康づくり事業等に参加した住民へポイントを付与します。また、特定健診における数値の改善(前年度と比較)した場合にもポイント加算することにより、疾病の予防、重症化を防ぐことを目的とし、医療費の抑制に寄与できるものと考えられます。

また、ポイントは商品券等へ交換することができ、町民の健康意識の高揚並びに健康の保持増進を図ることが目的です。

【事業費内訳】

報償費	430 千円
需用費	48 千円

【財源】

町負担額	478 千円
------	--------



(マイレージポイントの交付状況)

町民保健課

母子保健事業

2,107 千円

担当:健康づくり第2係

予算書55ページ

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう各種健診・各種事業等を実施するものです。乳幼児の成長・発達には非常に個人差が大きいものです。言語聴覚士や臨床心理士等の専門スタッフと連携し、「早期気づき」「早期アプローチ」を図りながら、個性を引き延ばす子育て支援を実施してまいります。

【主な事業】

乳幼児健診 幼児歯科検診 母子・育児相談 フッ素洗口推進事業
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業 新生児聴覚検査助成事業
親子クッキング教室 巡回発達支援事業

【事業費内訳】

報償費	910 千円
旅費	47 千円
需用費	524 千円
役務費	42 千円
委託料	339 千円
使用料及び賃借料	168 千円
扶助費	77 千円

【財源】

県補助金	48 千円
町負担額	2,059 千円



『巡回発達支援事業』

子育て世代包括支援センター事業

7,867 千円

担当:健康づくり第2係

予算書55ページ

妊娠期から子育て期にわたるまで、支援が分断されない包括的な体制を構築するための事業になります。

ワンストップ相談窓口を設置し、妊産婦及び乳幼児、児童の相談・支援体制を強化、楽しく子育てできる環境づくり・支援体制づくりを行います。

【主な事業】

妊婦健康診査委託事業 産婦健康診査委託事業 産後ケア事業
子育てサポートリーダー＆サポーター養成講座 不妊治療費助成事業

【事業費内訳】

報償費	292 千円
旅費	132 千円
需用費	1,480 千円
役務費	37 千円
委託料	5,594 千円
扶助費	332 千円

【財源】

国庫補助金	406 千円
その他	2,800 千円
町負担額	4,661 千円



子育て世代包括支援センター イメージ図

町民保健課

河川水質検査事業

330千円

担当:環境衛生係

予算書54ページ

河川の水質調査を実施することにより、生活雑排水等が河川水質に与える影響を把握するとともに、河川及び海海域の水質保全に向けた資料を得ることを目的とします。結果については、広報等でお知らせいたします。

【事業内容】

検査手数料 330千円

○5項目検査(計画調査+臨時調査)

(5河川)辺塚川、赤瀬川、船石川、郡川、垂水川
(項目)水素イオン濃度、溶存酸素量他

○31項目検査

(4河川)雄川、大川、島泊川、川田代川
(項目)水素イオン濃度、溶存酸素量他

【財源】

町負担額 330 千円



水質検査

大隅肝属広域事務組合火葬負担事業

10,451千円

担当:環境衛生係

予算書54ページ

1市4町で大隅肝属広域事務組合を組織し火葬事業をするための費用を負担します。

【事業内容】

負担金 10,451千円

火葬事業運営費 3,425千円

火葬場建設費償還 7,026千円

【財源】

町負担額 10,451 千円



火葬場きもつき苑

大隅肝属広域事務組合清掃負担事業

70,022千円

担当:環境衛生係

予算書56ページ

2市4町が共同でゴミ処理を行うため、大隅肝属広域事務組合を組織し清掃事業の費用を負担します。

【事業内容】

負担金 70,022千円

清掃事業運営費 56,344千円

清掃センター建物費償還 13,678千円

【財源】

町負担額 70,022 千円



肝属地区清掃センター

南大隅衛生管理組合負担事業

44,246千円

担当:環境衛生係

予算書56ページ

家庭等から収集した、し尿を南大隅衛生管理組合で処理するための費用を負担します。

【事業内容】

負担金 44,246千円

し尿処理事業運営費 44,246千円

【財源】

町負担額 44,246 千円



瀬ノ上クリーンパーク

町民保健課

塵収集及びリサイクル推進事業

28,136 千円

担当:環境衛生係

予算書56ページ

ゴミの減量化とリサイクルを推進するため、分別収集の徹底をお願いしています。ゴミ・資源収集作業委託、中間処理業者委託により循環型社会づくりをめざします。

【事業内容】

委託料	28,136 千円
中間処理費	7,436 千円
運搬業務	17,360 千円
清掃・分別業務	3,100 千円
リサイクル協会	240 千円

【財源】

町負担額	28,136 千円
------	-----------



収集運搬車

空き家等環境整備事業

350 千円

担当:環境衛生係

予算書56ページ

まち・ひと・しごと創生総合戦略の一環として空き家等の環境整備を推進しています。
事業内容は、南大隅町空き家バンクに登録することを条件に、空き家等の家財道具等処分に係る費用の全額または一部を町が負担し、所有者の負担軽減と空き家の有効活用を図ります。
事業費は、対象経費の10分の10とし、5万円が上限です。

【事業内容】

委託料	350千円
内訳	50,000円 × 7件分

【財源】

町負担額	350千円
------	-------



空き家等の家財道具の処分作業

町民保健課

合併浄化槽推進事業

21,276千円

担当:環境衛生係

予算書55ページ

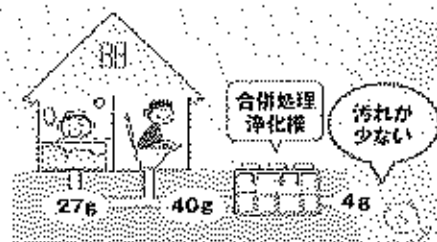
合併浄化槽の設置により、し尿及び雑排水の適正な処理を図ることで生活環境の保全及び公共用水域の水質汚濁の防止に資することを目的とします。

【事業内容】

負担金	48千円		
補助金	21,228千円		
	補助金	設置基数	
5人槽	332,000円	45基	
7人槽	414,000円	5基	
10人槽	548,000円	1基	
単独浄化槽撤去費	90,000円	13基	

町内業者が工事した場合の補助加算額

	補助金	設置基数
単独から合併浄化槽へ切替	50,000円	10基
汲取りから合併浄化槽へ切替	100,000円	20基



合併処理浄化槽イメージ図

【財源】

国庫補助金	5,217 千円
県補助金	4,306 千円
町負担額	11,753 千円

経済課

中山間地域等直接支払制度

34,854 千円

担当:農政係

予算書58ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 25集落協定(根占地区14集落協定、佐多地区11集落協定)

【事業費内訳】

中山間地域等直接支払交付金 34,707 千円

中山間地域等直接支払推進事業交付金:事務費 147 千円

報償費 3 千円

旅費 3 千円

需用費 37 千円

役務費 22 千円

委託料 82 千円

【財源】

中山間地域等直接支払交付金 34,707 千円

国庫補助金 17,353 千円

県補助金 8,677 千円

町負担額 8,677 千円

中山間地域等直接支払推進事業交付金 147 千円

国庫補助金 104 千円

町負担額 43 千円

多面的機能支払交付金事業

27,853 千円

担当:農政係

予算書58ページ

農業者や地域住民を含む組織が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動、水路・農道等の補修や景観形成など地域資源の質的向上を図る共同活動、そして水路・農道等の施設の長寿命化のための活動を支援します。

活動組織 → 8組織(根占地区:5組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

多面的機能支払交付金 27,553 千円

農地維持・資源向上活動 17,478 千円

長寿命化活動 10,075 千円

多面的機能支払推進交付金:事務費 300 千円

職員手当 21 千円

賃金 147 千円

需用費 132 千円

【財源】

多面的機能支払交付金事業 27,553 千円

国庫補助金 13,777 千円

県補助金 6,888 千円

町負担額 6,888 千円

多面的機能支払推進交付金事業 300 千円

国庫補助金 280 千円

町負担額 20 千円

経済課

農業次世代人材投資事業(経営開始型)

12,840 千円

担当:農政係

予算書58ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階(5年以内)の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

・補助金 12,750千円

農業次世代人材投資資金(経営開始型)

- ・継続7名 H26受給開始1名×750千円＝750千円
H28受給開始3名×1,500千円＝4,500千円
H29受給開始2名×1,500千円＝3,000千円
H30受給開始1名×1,500千円＝1,500千円
- ・平成31年度受給予定者 2名×1,500千円＝3,000千円

・需用費 90千円

【財源】

国庫補助金 12,840 千円



新規就農者のイメージ

人・農地プラン推進支援事業

113 千円

担当:農政係

予算書58ページ

人・農地プランをもとに、地域農業の中心となる経営体を中心として、農地集積、その他、地域農業の今後のあり方など、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するために地域において話し合いを行い、その地域に合った持続可能な農業経営を目指し、より実効的な「人・農地プラン」作成について支援します。

【事業費内訳】

報償費 6千円

旅費 4千円

需用費 103千円

【財源】

国庫補助金 50 千円

町負担額 63 千円



経済課

新規就農者研修制度事業

8,920 千円

担当:農政係

予算書58ページ

農家の高齢化に伴う担い手不足は深刻であり、就農者の確保対策として町内外より本町への就農を促進する観点により、安心して農業研修に取り組める体制を構築し、新規就農者の確保・育成・定着を図ること、地域農業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

- ・謝金 720千円 (研修生技術指導手当)
- ・印刷製本費 100千円 (PRパンフ作成)
- ・補助金 8,100千円 (生活費給付他)
- 夫婦 250千円×12月=3,000千円(18歳以上50歳未満)
- 夫婦 150千円×12月=1,800千円(50歳以上60歳未満)
- 単身 150千円×12月=1,800千円(18歳以上60歳未満)
- 就農支援資金 1,500千円(3件×500千円)

【財源】

町負担額 8,920千円
(うち ふるさとおこし基金8,920千円)



農業研修生のイメージ

佐多岬熱帯果樹施設整備事業 21,851 千円

担当:農政係

予算書59ページ

ホテル佐多岬敷地内奥の未利用ハウスを改修して、熱帯果樹類等の苗木を養成し、生産者へ供給することで熱帯果樹振興の基盤強化を図ります。また、パッションフルーツ、アボカド、パインアップル等を使用したジェラート等の加工品製造に向けた条件整備として、冷凍庫、冷蔵庫を購入します。その冷凍、冷蔵庫は前段で改修するハウス内に設置する計画です。

【事業費内訳】

- ・土地賃借料 38千円
- ・工事請負費 17,920千円
- ・備品購入費 3,893千円

【財源】

・町負担額 21,851千円
(うち地方債21,800千円)



改修予定の未利用ハウス

地域おこし協力隊事業 4,531 千円

担当:農政係

予算書58ページ

平成30年度に整備されたビニールハウスで熱帯果樹類の栽培管理を主な活動とする中、南大隅町の農業を広く町内外に情報発信を行っていただくことで、農業担い手の確保に努めるものです。

【事業費内訳】

- ・報酬 2,160 千円
- ・共済費 327 千円
- ・旅費 264 千円
- ・需用費 844 千円
- ・使用料及び賃借料 566 千円
- ・原材料費 150 千円
- ・備品購入費 200 千円
- ・負担金補助及び交付金 20 千円

【財源】

・町負担額 4,531 千円



アボカドの栽培状況

経済課

農地再生支援事業

2,000 千円

担当:農政係

予算書60ページ

農地再生のため、暗きょ対策・土壌改良・畦畔除去等の農地保全改良を実施する人農地プランに位置づけられる地域の担い手農家支援を行い、遊休農地・耕作放棄地解消を図る。

【事業内容】

1/2助成、上限200千円×10件

【事業費内訳】

補助金 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



土壌改良作業

野菜振興対策事業

817 千円

担当:農政係

予算書60ページ

災害等による経営リスク軽減のため、共済への加入推進により、ばれいしょ生産が継続して取り組まれる体制づくりを進めるものです。

【事業内容】

- ・平成31年産ばれいしょ共済加入面積:11ha
- ・基準収量:2,363kg
- ・引受数量:2,127kg→基準収量の9割(最大)補填
- ・単位当たり共済掛金参考:27,222円
- ・うち国庫負担14,972円(55%)
- ・うち町負担 4,083円(15%)
- ・うち農家負担 8,167円(30%)
- ・平成32年度共済加入者見込20ha
- 町補助金 20ha×4,083円=816,600円

【事業費内訳】

補助金 817 千円

【財源】

町負担額 817 千円



霜害発生園場(春ばれいしょ)

就農情報発信事業

900 千円

担当:農政係

予算書60ページ

Uターン、リターン等の就農者を確保するため、就農パンフレットを作成するとともに、インターネットを活用して本町の農業就農情報の発信を行う。

【事業費内訳】

補助金 900千円(町農業再生協議会)

【財源】

町負担額 900 千円



情報発信のイメージ

果樹振興対策事業

1,690 千円

担当:農政係

予算書60ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカドや本町の立地条件を生かした果樹品目としてパインアップル、そして地理的表示保護制度(GI)として認証された辺塚だいたい、3品目の生産振興策の一環として生産拡大に伴う苗木の購入に対して支援を行います。

【事業内容】

- ・アボカド200本×5,400円/本×1/2=540,000円
- ・パインアップル10,000本×200円/本×1/2=1,000,000円
- ・辺塚だいたい500本×600円/本×1/2=150,000円

【事業費内訳】

補助金 1,690 千円

【財源】

町負担額 1,690 千円

(うち産業振興基金1,690千円)



パインアップルの栽培ほ場

経済課

農産物等生産条件整備事業

500 千円

担当:農政係

予算書60ページ

本町の耕種農業における農産物生産現場において種々の条件整備について推進し、モデル的取り組みとして位置づけし、普及促進につなげ、安定かつ継続的な農業生産活動を構築します。

【事業内容】

農業用水ボーリング工事 $1,000\text{千円} \times 1\text{戸} \times 1/2 = 500\text{千円}$
施設園芸を推進する中で、用水確保に係る条件整備を支援することで、用地の確保の選択肢が拡がり施設化が促進されます。

【事業費内訳】

補助金 500千円

【財源】

町負担額 500千円

地域特産作物導入推進事業

1,256 千円

担当:農政係

予算書60ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカド栽培における効果的な防風施設整備について、その費用を支援し、早期の産地育成を図ります。また、本町の立地条件生かした果樹品目として、新たにパインアップルの生産振興を進めることとし、生産安定を図るために必要なトンネル資材の導入費用を支援します。

【事業内容】

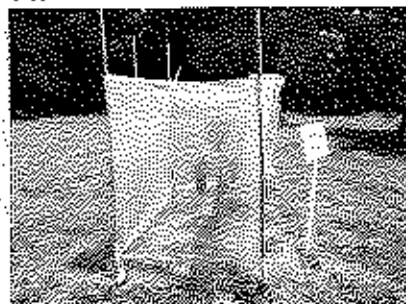
- ①防風施設整備 $6.5\text{千円/本} \times 130\text{株} \times 1/2 = 423\text{千円}$
防風施設 → 1株ごと、防風ネットと鉄パイプを用いて四角に囲いこみます。
- ②トンネル被覆整備 $500\text{千円}/10\text{a} \times 50\text{a} \times 1/3 = 833\text{千円}$
トンネル被覆 → 雨除け対策として、4m幅のトンネル被覆を行います。

【事業費内訳】

補助金 1,256千円

【財源】

町負担額 1,256千円
(うち産業振興基金1,256千円)



防風施設設置(アボカド)



トンネル被覆設置(パインアップル)

経済課

葉たばこ振興対策事業

300 千円

担当：農政係

予算書59ページ

葉たばこの安定生産を進めるために、早作早進による作柄の正常化の推進とともに、病害虫の一斉防除や集団化を進め、品質改善と生産向上対策により、葉たばこ農家の経営安定を図ります。

【事業費内訳】

補助金 300千円

補助金の交付先 南大隅町葉たばこ振興会

【財源】

町負担額 300千円



たばこ播種の様子

農業者入植促進事業

5,170 千円

担当：農政係

予算書59ページ

若い有能な農業人材を育成、確保するため、新規就農者等の就農促進や定着化、農業技術の習得及び就農支援を行うことを目的として対象者に就農奨励金を交付します。

【事業費内訳】

補助金 5,170千円

・H31年度新規見込み認定者5人分

100千円×2人×12月＝2,400千円

60千円×1人×12月＝720千円

50千円×2人×12月＝1,200千円

H30認定分 100千円×5月+50千円×7月×1名

【財源】

町負担額 5,170千円

(うち ふるさとおこし基金5,170千円)



農家・農作業のイメージ

環境にやさしい産地づくり事業

150 千円

担当：農政係

予算書60ページ

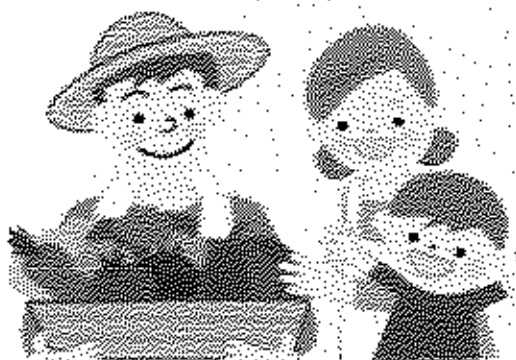
環境にやさしい産地づくりを生産者・消費者・関係団体の意識高揚を図りながら、有機物資源を活用した健全な土づくりを基本に野菜及び果樹を主にモデル的なブランド生産団地づくりを推進します。

【事業費内訳】

補助金 150千円

【財源】

町負担額 150千円



農家のイメージ

畑地かんがい営農推進事業

200 千円

担当：農政係

予算書60ページ

畑地かんがいによる農業の振興を図るため、畑地かんがい実施地域等における営農体系の確立に向けて、実証圃の設置や研修会を実施し、畑地かんがい営農を推進します。

【事業費内訳】

補助金 200千円

【財源】

町負担額 200千円



耕耘作業

経済課

環境保全型農業直接支払交付金事業

1,008 千円

担当: 農政係

予算書60ページ

農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、農業を継続できる環境整備や国内農業の再生及び農業が本来有する自然循環機能を維持・増進するため、環境保全に効果の高い環境保全型農業(カバークロップ)に取り組む農業者に対し10アール当たり8,000円を交付する事業です。

【事業費内訳】

補助金 1,008千円
(補助率 国:50%、県:25%、町:25%)



当事業で取り組む甘藷の収穫状況

【財源】

国庫補助金	504 千円
県補助金	252 千円
町負担額	252 千円

活動火山周辺地域防災営農対策事業

30,803 千円

担当: 農政係

予算書59ページ

桜島の降灰による農産物の品質低下を防止するための施設整備を行うことにより、農家の生産意欲を高め農業所得の向上に努めます。

- ・事業費47,390千円
- ・事業主体: 川北西野菜生産組合(3戸)
- ・品目: インゲン
- ・施設: ビニールハウス(KPHN型)等 5棟 3,202.2㎡

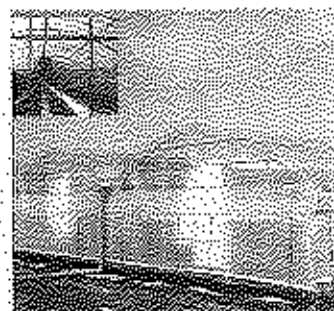
【事業費内訳】

補助金 30,803 千円 (補助率: 事業費×国55%+事業費×県10%)

【財源】

国庫補助金	26,064 千円
県補助金	4,739 千円

※ その他、第1次産業成長化支援金(町単独事業)により5%助成
町補助金 2,369 千円



(ビニールハウス)

経済課

地域IoT実装推進事業(農業分野)

15,000 千円

担当: 産業振興係

予算書58ページ

施設園芸農家のビニールハウスに温度・湿度等が測定できる機器を設置し、生産技術の高い農家のノウハウをデータ化して技術継承に資するとともに、参加農業者のデータを共有・分析して関係機関・団体等を交えた研修会を開催し、地域の農業者の生産性向上を図る。

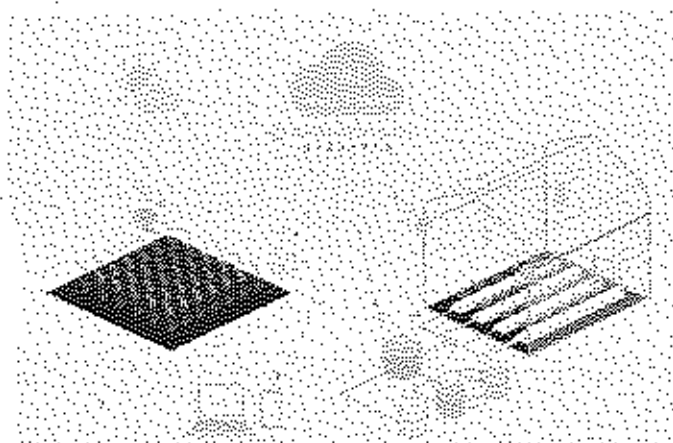
(環境モニタリング機器設置、データ活用研修、先進地研修)

【事業費内訳】

旅費	111千円
需用費	63千円
委託料	14,826千円

【財源】

国庫補助金	15,000 千円
-------	-----------



(農業IoTのイメージ)

経済課

生産性の高い水田農業確立推進事業(地域推進事業)

201 千円

担当:農政第2係

予算書61ページ

食料の安定供給の確保、農業の持続的な発展等を着実に推進するために需要に応じた米の生産調整と自給率向上を見据えた水田の有効活用に伴う作物の推進を図ります。

【事業費内訳】

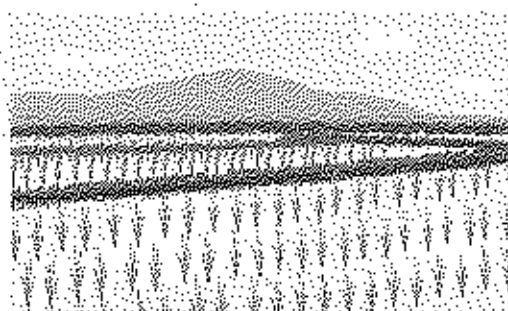
補助金 201千円

(南大隅町農業再生協議会事務費)

【財源】

県補助金 196 千円

町負担額 5 千円



水稲作のイメージ

経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業)

2,426 千円

担当:農政第2係

予算書61ページ

水田において対象作物を販売する農家、集落営農に対して水田を有効活用した地域振興作物の生産拡大や国内生産力を目的とした需要供給による飼料作物等を推進し、農業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 2,426千円

(南大隅町農業再生協議会事務費)

【財源】

県補助金 2,421 千円

町負担額 5 千円



米生産農家のイメージ

経済課

農地中間管理事業(機構集積協力金事業)

0 千円

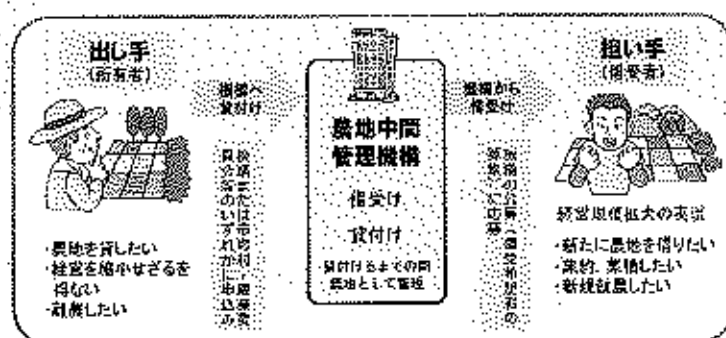
担当:産業振興係

「農地中間管理機構」を通じて、農地の貸借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図ります。

担い手への農地の集積・集約化を加速するため、機構を通じた農地の集積・集約化等を促進するために機構集積協力金交付事業(3種類)の補助事業を実施します。

機構集積協力金交付事業

- (1)地域集積協力金交付事業
- (2)経営転換協力金交付事業
- (3)耕作者集積協力金交付事業



鳥獣被害対策実施隊事業

3,106 千円

担当:農政係

予算書58ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農林水産業等被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除及び、町内の巡回により農産物等の被害軽減に努める事業です。

【事業費内訳】

報酬	1,800 千円
賃金	90 千円
旅費	901 千円
需用費	315 千円

【財源】

町負担額 3,106 千円



捕獲したイノシシ



追い払い活動

経済課

鳥獣害防止総合支援事業

5,013 千円

担当:農政係

予算書60ページ

集中的な捕獲活動により野生鳥獣の個体数を抑制する「緊急捕獲活動」を行い、有害鳥獣捕獲活動に係わる経費の助成を行います。また、狩猟免許取得者の増加、箱わなによる捕獲推進のために狩猟免許取得費用の助成、箱わなの導入を行います。

【事業費内訳】

補助金 5,013千円

(南大隅町鳥獣害防止対策協議会)

- | | |
|-----------|---------|
| 1 推進事業 | 1,723千円 |
| 2 緊急捕獲活動費 | 3,290千円 |

【財源】

県補助金 4,912 千円

町負担額 101 千円



捕獲されたサル、イノシシ

町単 鳥獣害防止施設整備事業

2,600 千円

担当:農政係

予算書60ページ

鳥獣等による農産物被害を防止し、農家の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために侵入防止柵施設を整備し被害の軽減を図るものです。

【事業費内訳】

補助金 2,600 千円

- 1 電気柵整備(野猿用・イノシシ用)

補助金(1/2助成) 4ha

80千円/10a × 400a × 1/2 = 1,600千円

- 2 ワイヤメッシュ柵

補助金(1/2助成) 2ha

100千円/10a × 200a × 1/2 = 1,000千円

【財源】

町負担額

2,600 千円



電気柵、ワイヤメッシュ

第1次産業IoT推進事業

500 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

農林漁業従事者の自立を促し、地域特性を活かした第1次産業の成長化に資するため、次世代農林水産業への取組支援として、IT活用に対する導入支援を行います。

【事業費内訳】

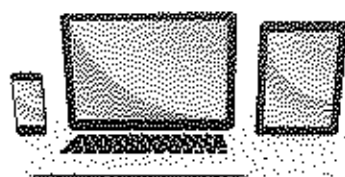
補助金 500千円

1/2助成、上限50,000円 × 10件

【財源】

町負担額

500 千円



(IoT機器類)

特産品パッケージ推進事業

500 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

特産品パッケージ制作事業による「食べて旅して南大隅」のデザイン活用・パッケージ導入に対して一部助成支援を行います。

一体的な農林水産物のPR・情報発信と販路拡大に繋げ、第1次産業の活性化と、町内産の購入促進を図ります。

【事業費内訳】

補助金 500千円

1/2助成、上限50,000円 × 10件

【財源】

町負担額

500 千円



(パッケージロゴ)

経済課

南大隅ふるさと祭り事業

2,500 千円

担当：産業振興係

予算書59ページ

農林水産業並びに商工業を振興し、健康で明るい町づくり、魅力ある郷土づくり、安心安全な町づくりの実現に向け「南大隅ふるさと祭り」を開催します。
「健康まつり」と合せた「南大隅ふるさと祭り」を開催し、町内外への情報発信や販売促進を図ります。

【事業費内訳】

補助金
運営費 2,500千円

(南大隅ふるさと祭り実行委員会へ)

【財源】

町負担額 2,500 千円



ふるさと祭り(ステージショー)



地産地消フェア(抽選会)



地産地消フェア(出店ブース)

ふれあい地産地消フェア

1,100 千円

担当：佐多支所産業グループ

予算書60ページ

南大隅町の豊かな自然の紹介や、農林水産物をはじめ加工品等の宣伝・販売を実施します。
佐多岬マラソン大会と同時開催により、県内外の消費者と、顔と顔との触れあいを通じ、生産者が作る喜びや売れるものづくりへの研さんの場として、また情報発信の場として開催します。

【事業費内訳】

補助金
運営費 1,100千円

(ふれあい地産地消実行委員会へ)

【財源】

町負担額 1,100 千円

農業制度資金利子補給事業

653 千円

担当：産業振興係

予算書59ページ

農業経営の合理化、近代化、安定化を図るために融資された資金に対して利子を助成します。(農業振興資金や農業近代化資金など助成する資金は限られています)

また、気象災害等に対応した資金の利子助成により経営安定を図ります。

【事業費内訳】

補助金 653千円
農協等の融資機関があらかじめ利率を下げ
て融資し、その融資機関に対して町が助成する
ものです。

【財源】

県補助金 32 千円
町負担額 621 千円



農業経営基盤強化資金利子助成事業

261 千円

担当：産業振興係

予算書60ページ

日本政策金融公庫の農業経営基盤強化資金(スーパー資金と呼ばれます)を借り入れた農業者に対して、その利子を助成し、経営安定を図ります。

【事業費内訳】

補助金261千円
農業者等が融資機関(公庫又は金融機関)に
支払った利子を農業者等に助成するもので
す。

【財源】

県補助金 130 千円
町負担額 131 千円



経済課

産業振興支援事業

16,000 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

第1次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第1次産業育成のための支援を行います。また、新規就農者向けとして、就農後3年間に限り機材導入支援を行い新規就農者確保強化を図ります。

【事業内容】

補助金 10,000千円

(生産施設、農林漁業機械等の設備整備経費助成)

補助金 6,000千円

(新規就農者確保強化 機材1/2助成)

【財源】

町負担額 16,000 千円

(うち ふるさとおこし基金16,000千円)



(対象機器のイメージ)

若者産業支援リーダー養成事業

400 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

第1次産業成長化のために実施する、農林漁業者の担い手が実施する研修経費・グループ員連携推進事業等について助成し、第1次産業リーダー育成を図ります。

【事業費内訳】

補助金 400千円

* 研修補助、連携事業補助

【財源】

町負担額 400 千円



(研修風景)

卒農等奨励支援事業

200 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

第1次産業の後継者への事業継承を円滑化するとともに長年、農林水産業に従事し、豊富な知識と経営感覚を持つ高齢者を活かすための支援活用事業を実施します。

【事業内容】

補助金 100千円×2人

【財源】

町負担額 200 千円



(新規就農者支援活動)

魅力ある経営体育成推進事業

300 千円

担当:産業振興係

予算書60ページ

地域の農業の中核的担い手である認定農業者の方々が組織する南大隅町認定農業者協議会の運営に対する助成を行います。

認定農業者協議会では、情報交換の場を設け、研修の機会を作り、地域の農業振興のための活動を展開されています。

【事業費内訳】

補助金 300千円

(南大隅町認定農業者協議会へ)

【財源】

町負担額 300 千円



(協議会主催の研修会)

経済課

畜産振興事業

5,885 千円

担当: 畜産係

予算書61ページ

本町の平成30年2月現在の畜産農家戸数は、肉用牛134戸・養豚18戸(企業込)・ブロイラー13戸で合計165戸(7戸)となっています。平成29年度の畜産物は約96億1千3百万円で農業生産額全体の約82.5%を占めており、本町農業の主幹作物となっています。

今日の畜産は、先の見えない国際競争・海外の悪性伝染病のもと、全国的な担い手の高齢化、後継者不足などにより、小規模農家を中心に農家戸数は減少しています。

このような中、町内畜産農家の生産する畜産物の商品性向上、経営改善に資するため、関係機関との連携・調和を図りながら、本町畜産振興のため以下の事業に取り組んでいきます。

【事業費内訳: 補助金】

環境衛生費	伝染病予防、飼養衛生環境の改善及び損耗防止を図る(消毒薬・殺虫剤)	1,010 千円
研修会・増頭対策費	かごしまブランドの品質向上のための研修・保留・増頭の推進対策	1,010 千円
振興大会費	大会を通じて町内畜産農家の振興計画の確認と意思調和の統一を図る	700 千円
組織強化費	削蹄師会、養豚部会、ブロイラー、その他部会の円滑な組織運営対策	260 千円
妊娠鑑定費	肉用牛における繁殖成績の向上と、早期受胎確認、1年1産の推進	900 千円
高齢者生産奨励費	畜産農家の高齢化による離農防止の為生きがい作りの推進と激励	120 千円
車両消毒施設管理費	消毒施設の維持・管理を行い伝染病の侵入を防止	285 千円
肉グルメ祭り事業	管内の肉の良さをアピール。肉の消費拡大、他の催しとコラボし開催	800 千円
看板設置事業(次頁)	本町の「畜産のまち」をPRし、新規就農などのきっかけとする	800 千円

【財 源】

町負担額 5,885 千円



家畜改良事業

5,360 千円

担当: 畜産係

予算書61ページ

優秀雌牛の生産基盤を強化するために、導入、保留、淘汰更新を積極的に推進し、さらに新技術を取り入れた受精卵移植による「しらき系統」の種雄牛の造成・確保、さらにワクチン接種による異常産防止を積極的に取り組み産地の形成、「南大隅町牛」確立を目指します。

【事業費内訳: 補助金】

優良牛導入事業	年度内に導入保留された優良牛(町共進会上位牛)	40頭×50千円	2,000 千円
系統雌牛保留対策事業(計画交配)	計画交配された「しらき系統」雌子牛(栄光1代)	6頭×50千円	300 千円
系統雄牛保留対策事業	計画交配された「しらき系統」雄子牛(栄光×栄光)	2頭×200千円	400 千円
受精卵移植事業(採卵事業)	「しらき系統」種雄牛造成対策(栄光×栄光)	2頭×80千円	160 千円
受精卵移植事業(造成事業)	栄光×栄光 種雄牛買上げ・去勢販売補助対策	2頭×50千円	100 千円
牛異常産対策事業	4種混合ワクチン接種補助(接種の推奨)	5,000頭×136円	680 千円
繁殖雌牛淘汰事業	高齢牛の淘汰と優良牛との更新	20頭×50千円	1,000 千円
県共・全共出品対策保留導入事業	「郡保留牛」保留・導入(白タスキ・道大牛の除外(116cm))	3頭×200千円	600 千円
高等登録群対策 娘・孫牛保留事業	高等資格牛の娘・孫牛の保留・導入対策	1頭×120千円	120 千円

【財 源】

町負担額 5,360 千円



経済課

畜産振興事業(看板設置事業)

800 千円

担当:畜産係

予算書61ページ

南大隅町の町境に看板を設置することにより、「畜産のまち南大隅」のPR、また新規就農者等へのアピール、観光面での映画ロケーションの土地PRと兼ねた設置を目指す。

【事業費内訳】

補助金 800千円

内容 看板650,000円 デザイン・設置150,000円

【財源】

町負担額 800 千円



経済課

有害鳥獣対策事業

9,494千円

担当: 林務係

予算書63～64ページ

町内全域にわたり水稲、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けていますが、それに対応する猟友会員(狩猟者)の高齢化、担い手不足の減少により現在の会員だけでは駆除が難しい状況です。猟友会員の増員を図る為、新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき鳥獣捕獲事業指示書が発行され、指示書の期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカに対して捕獲報償金を捕獲従事者に支払います。

【事業内容】

捕獲報償金・ニホンザル(銃) 20,000円/頭×35頭 (箱わな)10,000円/頭×100頭

・イノシシ 6,000円/頭×330頭 ・カラス 1,000円/羽×300羽

・タヌキ 4,000円/頭×30頭 ・アナグマ 4,000円/頭×35頭

・ニホンジカ 20,000円/頭×10頭

委託料 猟友会有害鳥獣捕獲出動委託料(根占地区460千円・佐多地区500千円)

補助金 狩猟免許新規取得者補助事業 305,640円(15,282円×20人)

狩猟免許登録申請手数料補助事業 3,387,390円(猟友会員 136名)

有害鳥獣捕獲箱わな購入補助 400,000円(40,000円×20基×1/2)

【事業費内訳】

報償金 4,440 千円

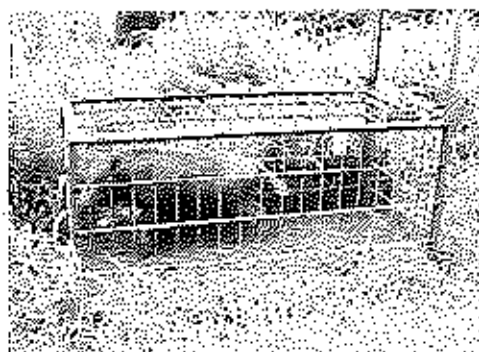
委託料 960 千円

補助金 4,094 千円

合計 9,494 千円

【財源】

町負担額 9,494 千円



捕獲状況

経済課

中間土場管理委託

1,704千円

担当: 林務係

予算書63ページ

平成30年度事業で完成する中間土場の管理については、大隅森林組合と管理委託契約し、今後の管理をお願いします。管理委託料として、グラブの保守点検料及び周辺の草刈り等、又沈砂池の砂出し及びパーク処理については、どれ位の量になるか未定のため補正対応とします。

森林組合は、山土場から中間土場へ持ち込み(当面はC材・D材)グラブによる仕分けを行い大型トレーラー等で出荷します。

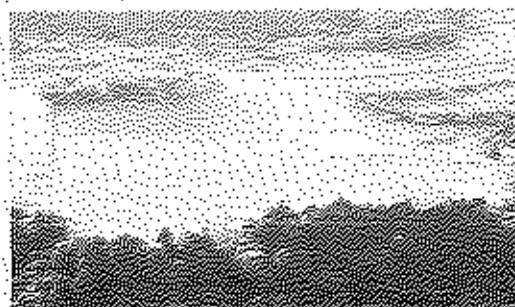
【事業費内訳】

委託料 1,704 千円

142,000円×12カ月=1,704,000円

【財源】

町負担額 1,704 千円



中間土場

経済課

林業退職金共済加入促進事業 274 千円
 担当: 林務係 予算書64ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の林業退職金共済制度の掛け金の一部を助成し当該制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 274千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 7名

事業費: 822,500円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 274 千円



伐倒作業状況

労災任意保険制度加入促進事業 61 千円
 担当: 林務係 予算書64ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の労災任意保険の掛け金の一部を助成し業務中の災害の補償を十分に備えることで林業担い手確保と、就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 61千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 7名

事業費: 185,430円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 61 千円



搬出状況

林業担い手育成事業 899 千円
 担当: 林務係 予算書64ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の社会保険(健康保険、農林年金、雇用保険等)加入に伴う保険料の一部を助成し林業担い手の確保と就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 899千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 7名

事業費: 2,697,608円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 899 千円



造材作業状況

森林整備促進助成事業 1,253 千円
 担当: 林務係 予算書64ページ

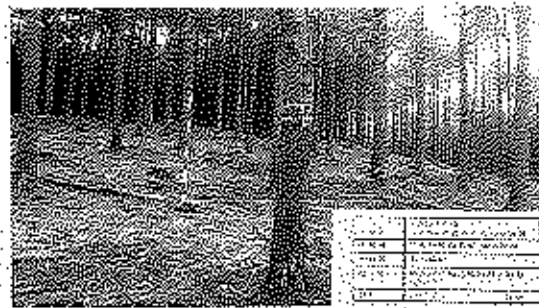
適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能を発揮させる観点から、森林所有者への間伐及び再造林・下刈りの推進を促し所有者の負担軽減を図るために事業費の1割以内を助成します。

【事業費内訳】

補助金 1,253千円
 民有林の搬出間伐 10ha、再造林(新植)1ha、下刈9.5haを対象に助成を行います。
 総事業費12,530千円です。

【財源】

町負担額 1,253 千円



間伐完成

経済課

特用林産物産地づくり推進事業

350千円

担当: 林務係

予算書64ページ

本町で栽培されているシキミ・ヒサカキには他産地より優れた苗木であり、今後需要が見込まれるため優良苗木の増産を図り、耕作放棄地等への枝物生産を推進し、生産の団地化を進めることで農地の遊休地化を抑制し、中山間地域の活性化を図ります。

昨年度採し木した苗木を一時仮植し、10月頃を目途に販売します。それまでの除草作業や薬剤散布・追肥等の管理作業にかかる経費になります。

【事業費内訳】

補助金 350 千円

【財源】

町負担額 350 千円



育苗状況

森林炭素マイレージ事業

99千円

担当: 林務係

予算書64ページ

木材の輸送にかかるCO2排出を抑えた地域材(かごしま材)を住宅に利用することによるCO2の固定量を環境貢献度として「見える化」し、森林の適正な循環利用による地球温暖化防止に対する認識を深めるとともに、かごしま材の利用促進と地域経済の活性化を図ることを目的とし、「かごしま緑の工務店」で町内に居住用として建築する新築木造住宅において地球温暖化対策に資するものを購入した場合に建築主へ交付します。(地球温暖化に資するもの: 照明設備のLED化等)

〇31年度建築見込数: 3棟

1棟当たり平均削減量 11t-CO2 単価: 3,000円/t-CO2

3棟 × 11t-CO2 × 3,000円 = 99,000円

【事業費内訳】

補助金 99 千円

【財源】

町負担額 99 千円



©2011-2012

経済課

林業成長産業化地域創出モデル事業(中間土場活用推進事業)

1,000千円

担当: 経済課林務係

予算書64ページ

中間土場の管理については、大隅森林組合と委託契約して今後の管理をお願いします。森林組合も中間土場の管理については初めての経験であり、早期に経験を積み有利な販売を行うため、安定した材の供給を行う必要があるため、中間土場までの輸送費を補助します。

○山土場から中間土場までの輸送費補助

平均輸送費1,000円/㎡×1/2×2,000㎡=1,000,000円

【事業費内訳】

補助金 1,000 千円

【財源】

県補助金 1,000 千円



集積状況

林業成長産業化地域創出モデル事業(トラック購入補助)

9,787千円

担当: 経済課林務係

予算書64ページ

山土場から中間土場までの運搬については中型のトラック(4~5t)で集積し、中間土場からは業者が大型トレーラーで運搬します。現在大隅森林組合(南大隅支所)には山土場から中間土場まで運搬するトラックを所有していない為、今回林業成長産業化地域創出モデル事業により大隅森林組合がグラブ付トラック(5tクラス)を購入します。

【事業内容】

補助金 県補助 21,356千円(税抜)×1/3=7,118千円
町単 21,356千円(税抜)×1/8=2,669千円
合計 9,787千円

【事業費内訳】

補助金 9,787 千円

【財源】

県補助金 7,118 千円
町負担額 2,669 千円



グラブ付トラック

経済課

町有林経営委託事業

12,038 千円

担当:林務係

予算書64ページ

町有林の森林整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要は急増することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林と私有林が一体となり造林事業を推進していきます。そのために町有林を適切に管理できる大隅森林組合と「森林経営委託契約」を締結します。

【事業費内訳】

負担金 12,038 千円

大隅森林組合が実施する事業費から国、県補助金等の経費を差し引いた経費及び事務費分を負担金として支払う。

- ・搬出間伐20ha
- ・下刈(2回刈)7.46ha
- ・路網整備(森林作業道2000m・集材路1300m)
- ・大鹿倉林道管理委託
- ・事務委託



大隅森林組合

【財源】

町負担額 12,038 千円

景勝松林保全対策事業

1,232 千円

担当:林務係

予算書64ページ

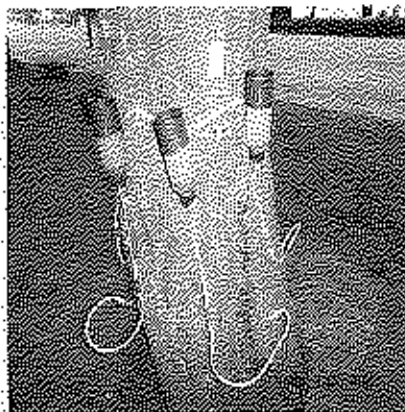
台場公園及び丸峯海岸にある貴重な松林(140本)を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,232 千円

【財源】

町負担額 1,232 千円
(うち ふるさとおこし基金1,232千円)



樹幹注入状況

経済課

魚類放流事業

担当:水産係

530 千円

予算書65ページ

トコブシの稚魚を放流し、沿岸漁業の資源の確保や増産による漁業の活性化と経営の改善を推進します。

【事業費内訳】

原材料費 530千円

【財源】

町負担額 530 千円



放流前のトコブシ稚魚

漁業振興対策事業

担当:水産係

1,000 千円

予算書66ページ

地元の水産物を多くの方に知っていただくとともに漁業者と消費者の相互交流を深め、魚食普及・地産消費の取り組みを推進し、水産物の消費拡大を図ります。

【事業費内訳】

補助金 1,000千円

【財源】

町負担額 1,000 千円
(うち ふるさとおこし基金1,000千円)



お魚まつりの様子

マダイ等放流事業

担当:水産係

552 千円

予算書66ページ

マダイ・ヒラメの稚魚放流は、「豊かな海づくりパイロット事業」としてマダイが平成元年度、ヒラメが平成2年度から県下全域で実施されています。

本町の水産資源の確保や増産により漁業の活性化を図るとともに、学校と連携し児童が自然環境について学習する場として体験放流を実施します。

【事業費内訳】

補助金 552千円

【財源】

町負担額 552 千円



神山小学校生徒による放流

広域漁場整備事業

担当:水産係

1,000 千円

予算書66ページ

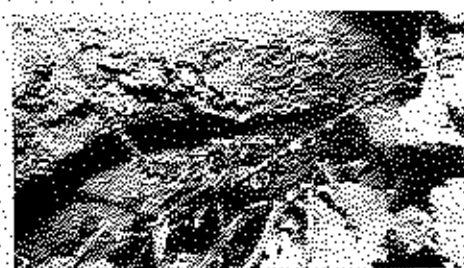
魚礁設置により広域的な漁場整備を行い、水産資源の維持・増大と漁業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金 1,000千円

【財源】

町負担額 1,000 千円



自然石に隠れるイセエビ

経済課

種子島周辺漁業対策事業

8,355 千円

担当:水産係

予算書66ページ

ねじめ漁業協同組合養殖係留施設の更新に伴い本年度実施設計を行い来年度本工事を実施し養殖業の安定経営を支援します。

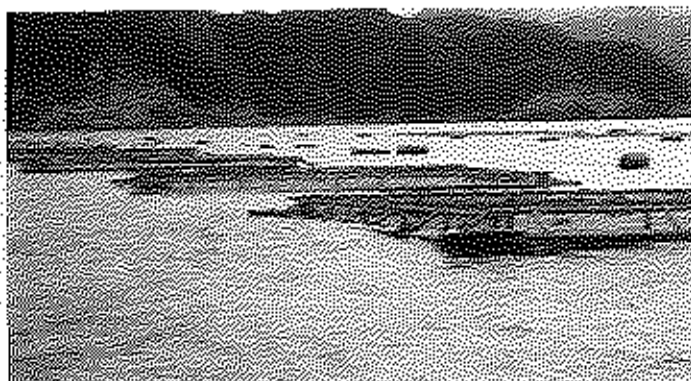
【事業費内訳】

補助金 8,355千円

【財源】

県補助金 7,833 千円

町負担金 522 千円



ねじめ漁協養殖施設

水産物供給基盤機能保全事業

41,420 千円

担当:水産係

予算書66ページ

水産物供給基盤機能保全事業により辺塚漁港の泊地浚渫を実施し泊地の機能回復を図ります。

【事業費内訳】

工事請負費 41,420千円

【財源】

国庫補助金 20,710 千円

町負担金 20,710 千円

(うち地方債20,700千円)



辺塚漁港

建設課

町道維持・橋梁補修事業

159,767 千円

担当:土木係

予算書73ページ

町内の道路を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。合わせて権限移譲を受けている佐多岬公園線、国道269号線(今市～大浜)、県道鹿吾佐線(尾波瀬～大泊)についても計画的な除草作業を実施します。

道路整備及び橋梁補修事業については、計画的な維持補修や、定期点検により安心安全な交通基盤整備を図ります。

【事業費内訳】

○道路維持

需用費	20,966	千円
委託料(別紙位置図)	36,400	千円
工事請負費(別紙位置図)	60,300	千円
原材料費 他	5,401	千円



町道清掃作業委託



橋梁補修工事

○橋梁補修

委託料	11,700	千円
工事請負費(別紙位置図)	25,000	千円

【財源】

国庫補助金	15,053	千円
県補助金	3,600	千円
町負担額	141,114	千円
(うち地方債69,300千円)		

支障木伐採事業

10,000 千円

担当:土木係

予算書73ページ

除草作業の範囲外となっております。道路上に張り出している樹木(支障木)について、安心安全に道路を利用していただくため、建築限界に基づき主要幹線内の所有者同意が得られた支障木の伐採を行います。

【事業費内訳】

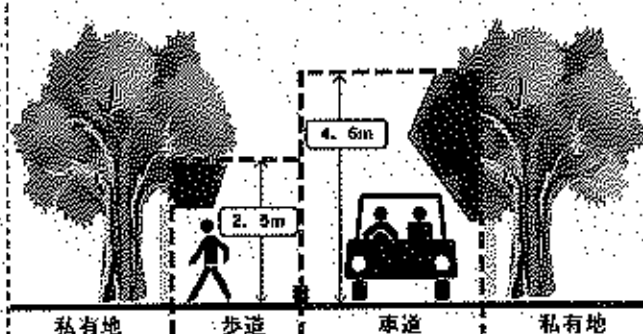
委託料	10,000	千円
伐採面積 A=27,000㎡		

【財源】

町負担額	10,000	千円
------	--------	----

建築限界とは

道路法及び道路構造令では道路を安全に通行するため、道路の上空4.5m、歩道の2.5mの範囲に通行の障害になる物(樹木・看板など)は置いてはならないと規定されています。



建設課

空き家等解体除去事業

6,000 千円

担当:土木係

予算書72ページ

近年増加しつつある空き家対策の一環として、危険空家等の解体撤去費の一部を補助することで、防災及び衛生面など安心・安全な地域住環境の整備促進を図り、併せて空き地活用を推進し新たな利活用を生み出す地域づくりに寄与します。

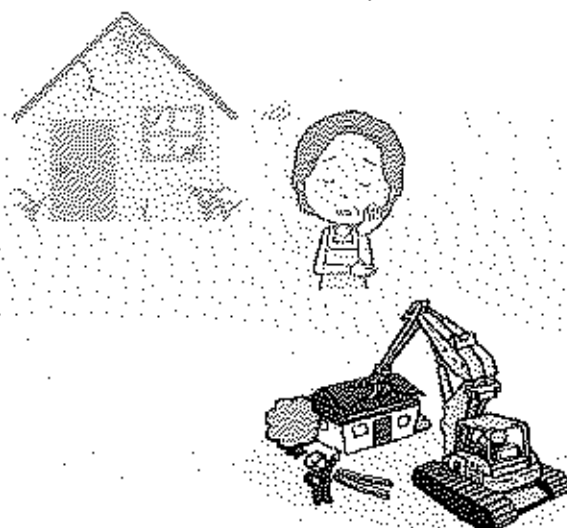
【事業費内訳】

補助金 6,000 千円
対象工事費の30% 上限30万円

※30万円以上の工事が対象
※町民が町内の解体業者により行う空家の解体工事等に限ります。

【財源】

町負担額 6,000 千円
(うち ふるさとおこし基金6,000千円)



住み続ける住宅助成事業

10,000 千円

担当:土木係

予算書72ページ

子育て世代、高齢者等が、安心・安全に住み続けるための住宅改修に助成をし、定住促進に努めます。併せて、事業者登録制度として町内業者への発注により地域経済の活性化に寄与します。

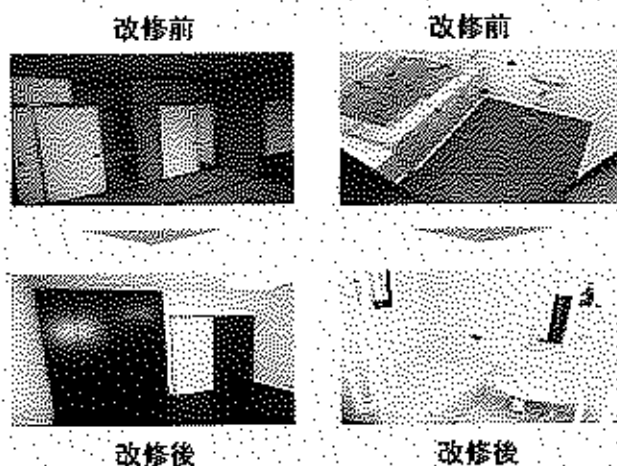
【事業費内訳】

補助金 10,000 千円
一般世帯:対象工事費の15% 上限25万円
子育て世帯:対象工事費の20% 上限30万円

※20万円以上の工事が対象
※町民が町内の施工業者により行う自宅の改修工事等に限ります。

【財源】

町負担額 10,000 千円
(うち ふるさとおこし基金10,000千円)



建設課

小規模災害補助事業(宅地等)

1,800 千円

担当:土木係

予算書72ページ

風水害、地震等により、宅地に被害が発生し、又は発生するおそれがある場合、申請に基づき復旧費を補助し、住民負担の軽減と早期復旧に努めます。

【事業費内訳】

補助金 1,800 千円

復旧費(災害復旧に伴う原材料、機械借上料等に要する経費)が30万円以上となるものを補助対象とし、その5割を補助します。ただし、60万円を限度とします。

【財源】

町負担額 1,800 千円

【着工前】



【完成】

町道新設改良事業

118,784 千円

担当:土木係

予算書74ページ

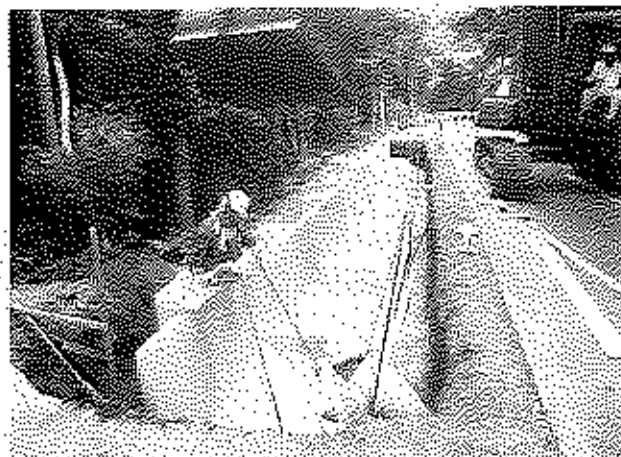
町民の安全性や利便性を考慮し、より安全で便利な通行を確保するため、計画的な改良工事を実施します。

【事業費内訳】

需用費 他	4,484 千円
委託料	9,800 千円
工事請負費	97,000 千円
公有財産購入費	3,000 千円
補償補填及び賠償金	4,500 千円

【財源】

県補助金	5,000 千円
町負担額	113,784 千円
(うち地方債108,000千円)	



道路改良舗装工事

建設課

河川保全事業

53,529 千円

担当:土木係

予算書74ページ

河川の流れを阻害しないように河川敷の支障物を伐採し、河川維持管理に努めます。
河川護岸整備として、河川の流れを良好にし、災害に強い町づくりに努め、町民生活の安全を確保するため、河川護岸の改修工事を実施します。

【事業費内訳】

需用費	1,570 千円
委託料	1,270 千円
工事請負費	50,000 千円
公有財産購入費 他	689 千円

【財源】

県補助金	808 千円
その他	2,568 千円
町負担額	50,153 千円
(うち地方債48,100千円)	



河川改修工事

海岸保全事業

6,240 千円

担当:土木係

予算書75ページ

安全で住みよい住環境を確保するため、海岸より飛来する砂の除去及び、飛来防止対策として堤防防砂柵を設置します。

【事業費内訳】

需用費	1,230 千円
工事請負費	4,980 千円
負担金及び交付金	30 千円

【財源】

町負担額	6,240 千円
(うち地方債4,700千円)	



防砂柵設置工事

建設課

海岸砂除去事業

6,250 千円

担当:土木係

予算書75ページ

海岸へ台風や季節風などの影響により、堆積した砂の飛散防止のため砂除去を行い、安全で住みよい住環境を確保します。

【事業費内訳】
工事請負費 6,250 千円

【財源】
町負担額 6,250 千円



港湾管理事業

2,583 千円

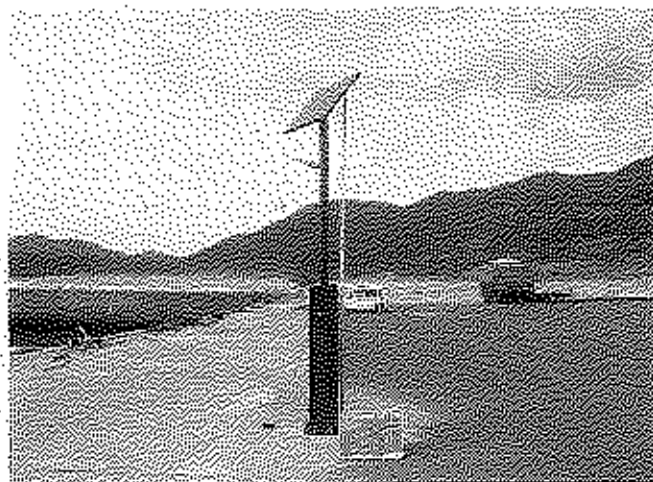
担当:土木係

予算書75ページ

浜尻港内の老朽化した照明灯の取替えを行い、港湾施設利用者の安全性を確保します。

【事業費内訳】
需用費 150 千円
工事請負費 2,360 千円
負担金及び交付金 73 千円

【財源】
町負担額 2,583 千円
(うち地方債2,200千円)



照明灯取替補修工事

建設課

公営横馬場住宅現地建替事業

110,556 千円
予算書76ページ

担当:住宅係

平成30年度工事に引き続き、横馬場住宅現地建替工事3号棟(世帯棟)、4号棟(単身棟)を実施し、安全で快適な住居を提供します。

【事業費内訳】

工事請負費 104,000 千円
工事監理委託 5,500 千円
住宅移転補償費 1,056 千円

【財源】

国庫補助金 34,217 千円
町負担額 76,339 千円
(うち地方債76,300千円)



(公営横馬場住宅)
(3-4号棟 イメージ)

公営伊座敷団地耐震診断事業

1,980 千円
予算書76ページ

担当:住宅係

公営住宅等長寿命化計画に基づき、今年度計画にある公営伊座敷団地1号棟(第一佐多中学校前)耐震診断を実施し、安全性の確認、現況の居住環境の向上を図ります。

【事業費内訳】

委託料 1,980 千円

【財源】

国庫補助金 455 千円
町負担額 1,525 千円



(公営伊座敷団地1号棟)

町内住宅火災報知器取替事業

4,284 千円
予算書75ページ

担当:住宅係

消防法改正で設置が義務づけられた火災報知器電池式の電池が寿命を迎えるため、公営・町営・特公賃・教職員住宅の対象世帯の取替を実施し、入居者の安全維持を目的に行います。

【事業費内訳】

需用費 4,284 千円

【財源】

町負担額 4,284 千円



(火災報知器)

公営大泊団地外壁等改修事業

9,000 千円
予算書76ページ

担当:住宅係

公営住宅等長寿命化計画に基づき、安全性の確認、現況の居住環境の向上を図ります。

【事業費内訳】

工事請負費 9,000 千円

【財源】

国庫補助金 2,070 千円
町負担額 6,930 千円



(公営大泊団地)

建設課

農地事業

担当:土木係

30,874 千円

予算書62ページ

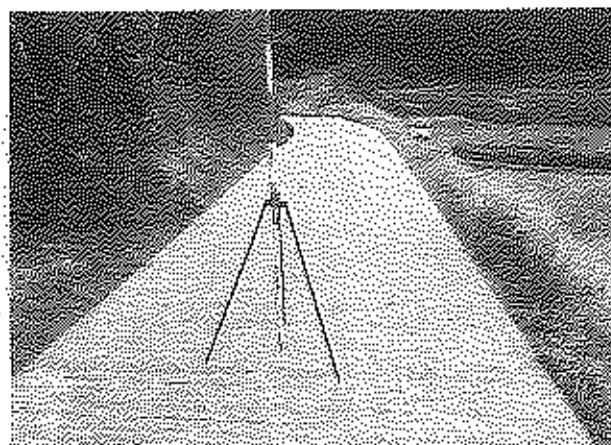
農道等の補修や清掃維持管理を行い、農耕車両の利便性及び安全性を確保し、より効果的な営農が展開できるよう努めます。

【事業費内訳】

需用費	6,056 千円
委託料	1,364 千円
工事請負費	9,200 千円
負担金補助及び交付金	10,864 千円
原材料費 他	3,390 千円

【財源】

県補助金	20 千円
その他	1,409 千円
町負担額	29,445 千円
(うち地方債12,100千円)	



耕地小規模災害補助事業

担当:土木係

2,000 千円

予算書62ページ

耕地等に災害が発生した場合、申請に基づき復旧費を補助し、住民負担の軽減と早期復旧に努めます。

【事業費内訳】

補助金	2,000 千円
-----	----------

復旧費(災害復旧に伴う原材料、機械借上料等に要する経費)3万円以上40万円未満となるものを補助対象とし、その5割を補助します。ただし、20万円を限度とします。

【着工前】



【完成】

【財源】

町負担額	2,000 千円
------	----------

建設課

林道事業

4,654 千円

担当:土木係

予算書64ページ

町内の林道(根占地区9路線・佐多地区4路線)を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,036 千円
委託料	1,572 千円
負担金補助及び交付金	46 千円

【財源】

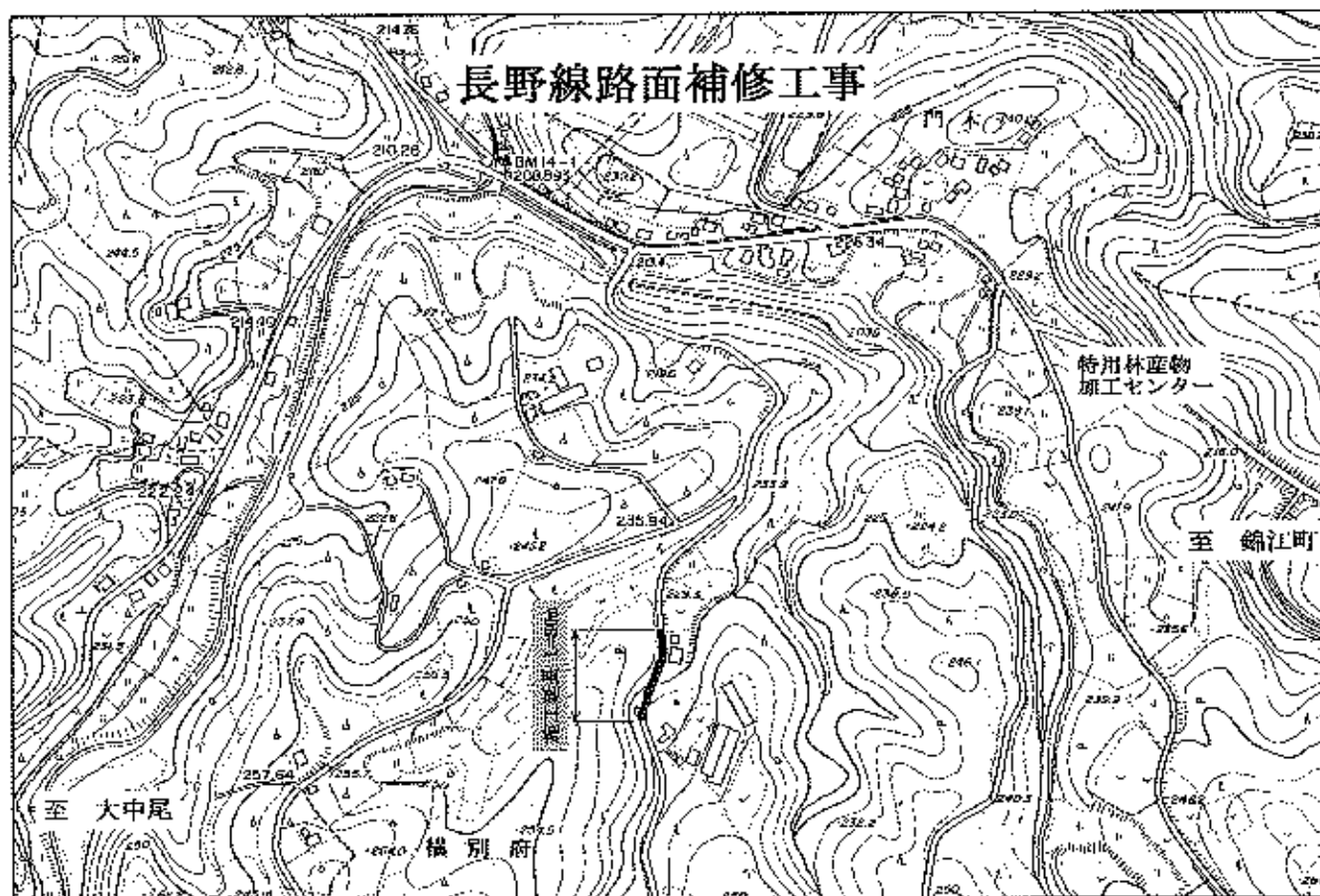
町負担額 4,654 千円

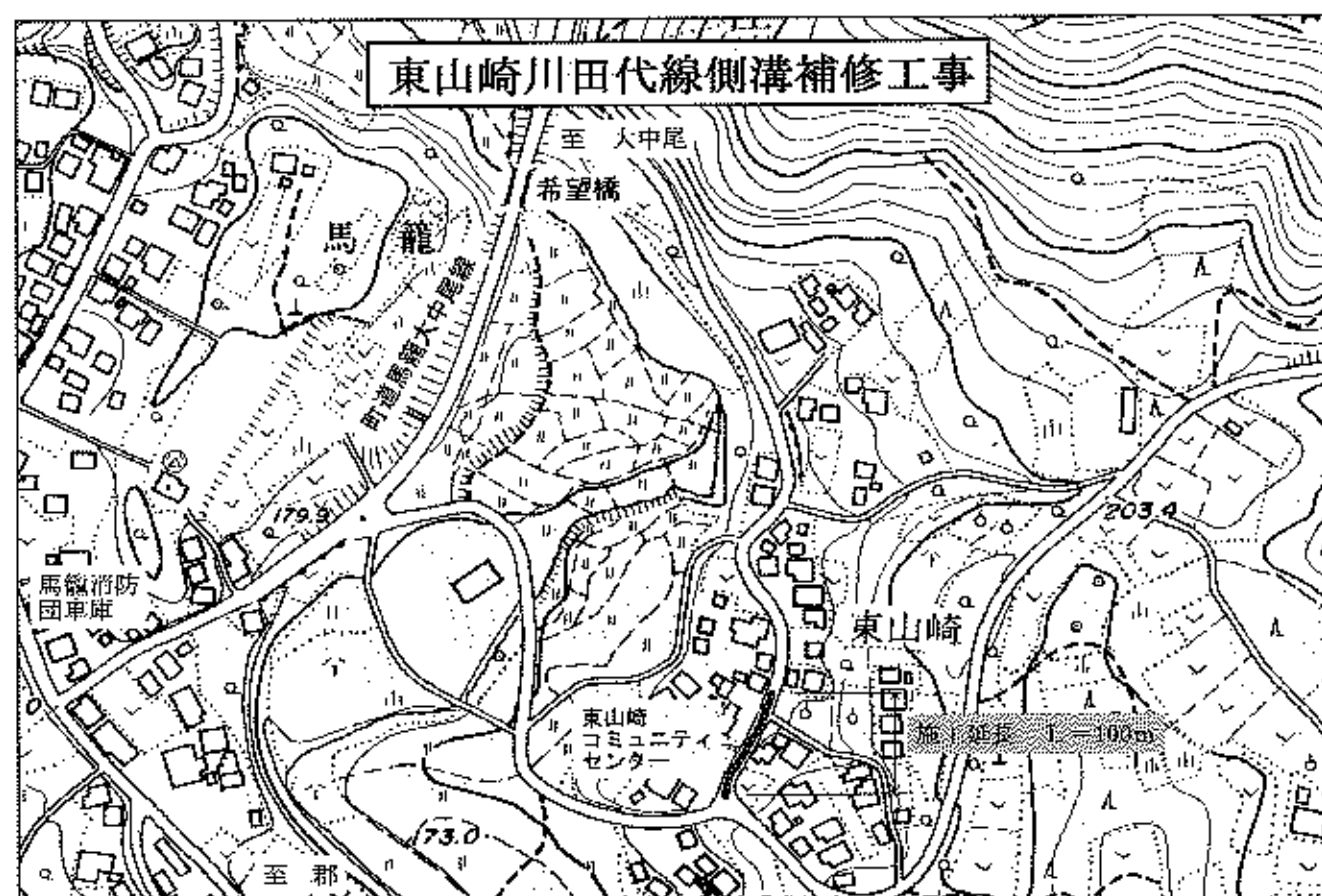


郡東山崎線測量設計業務

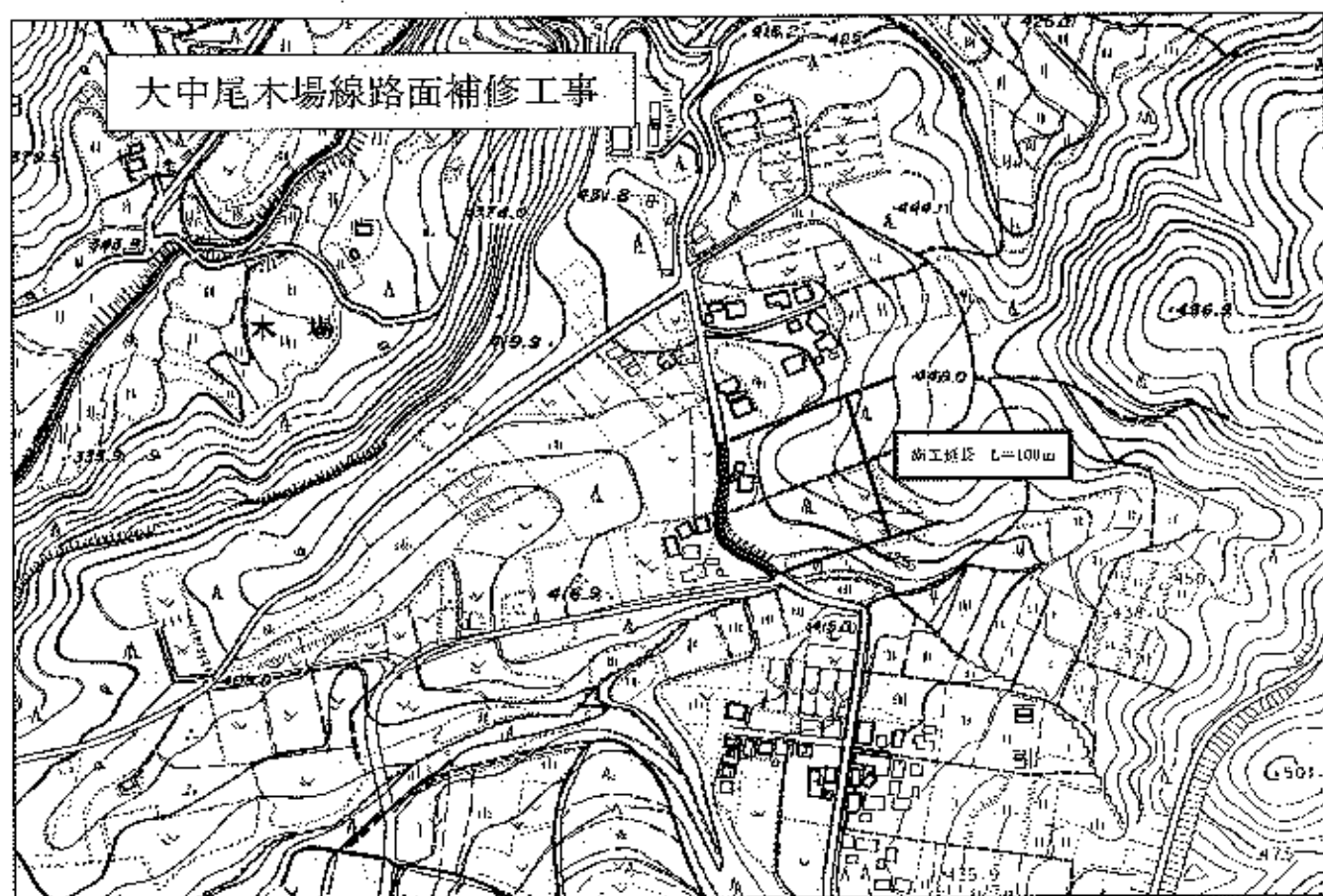
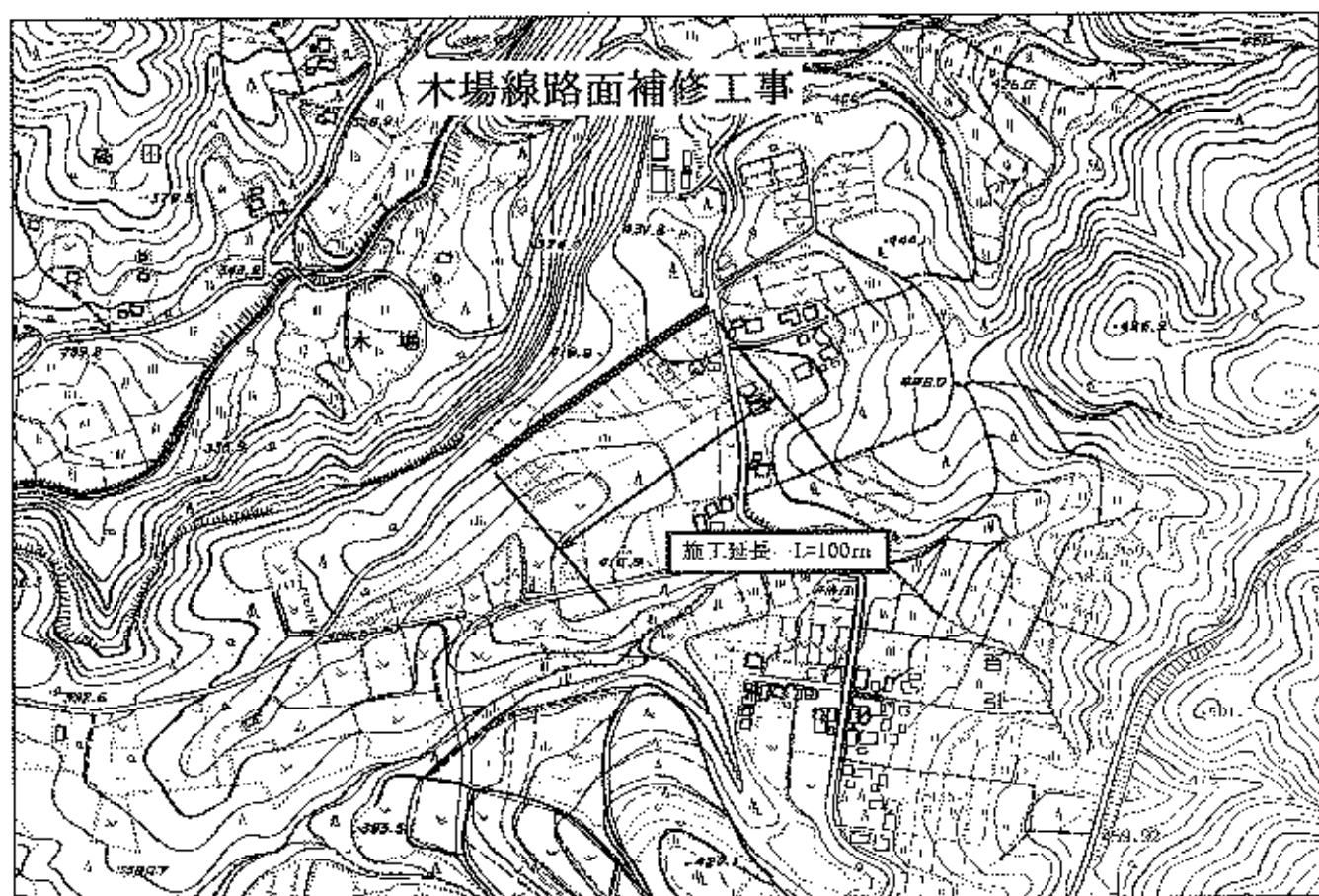


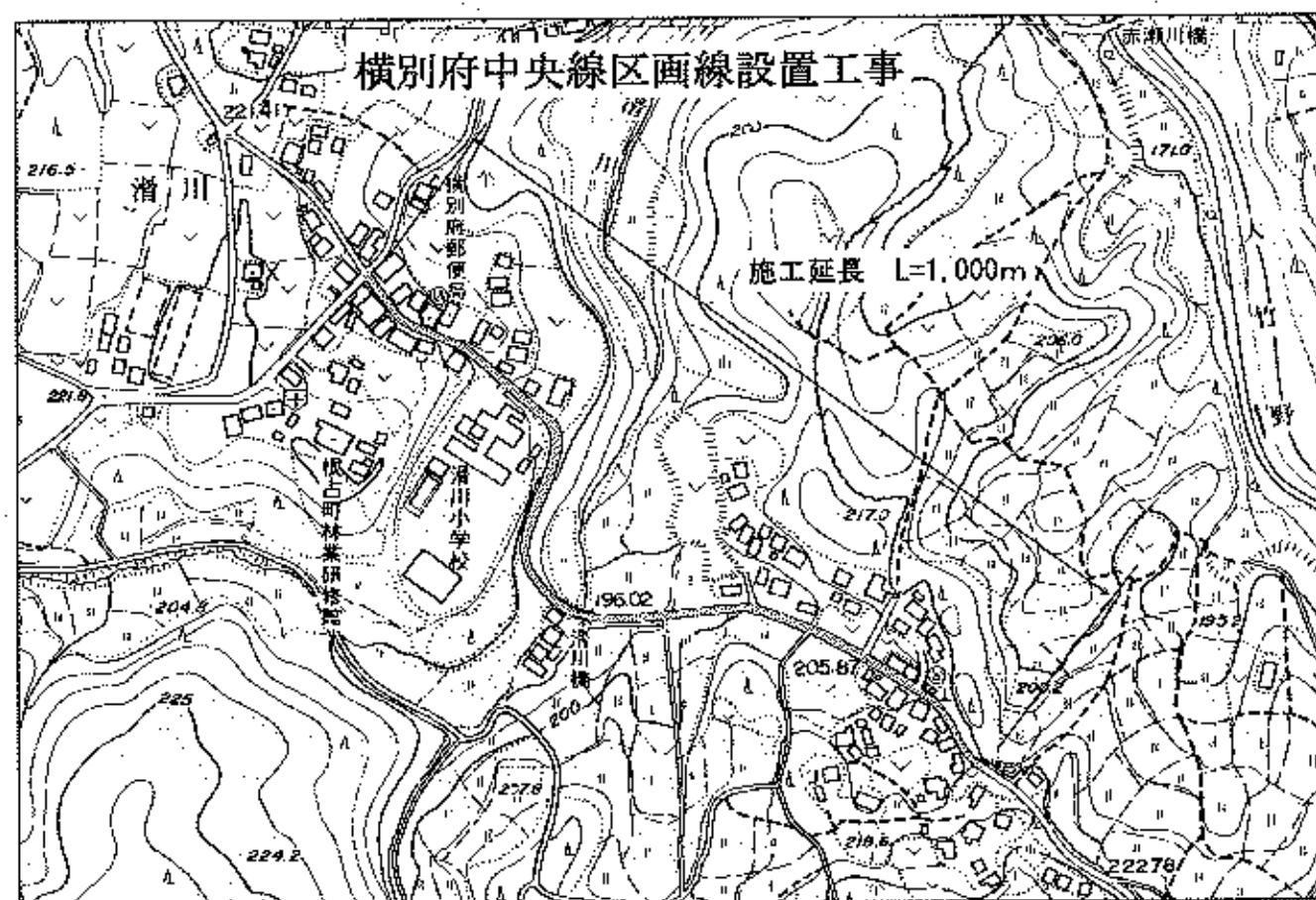
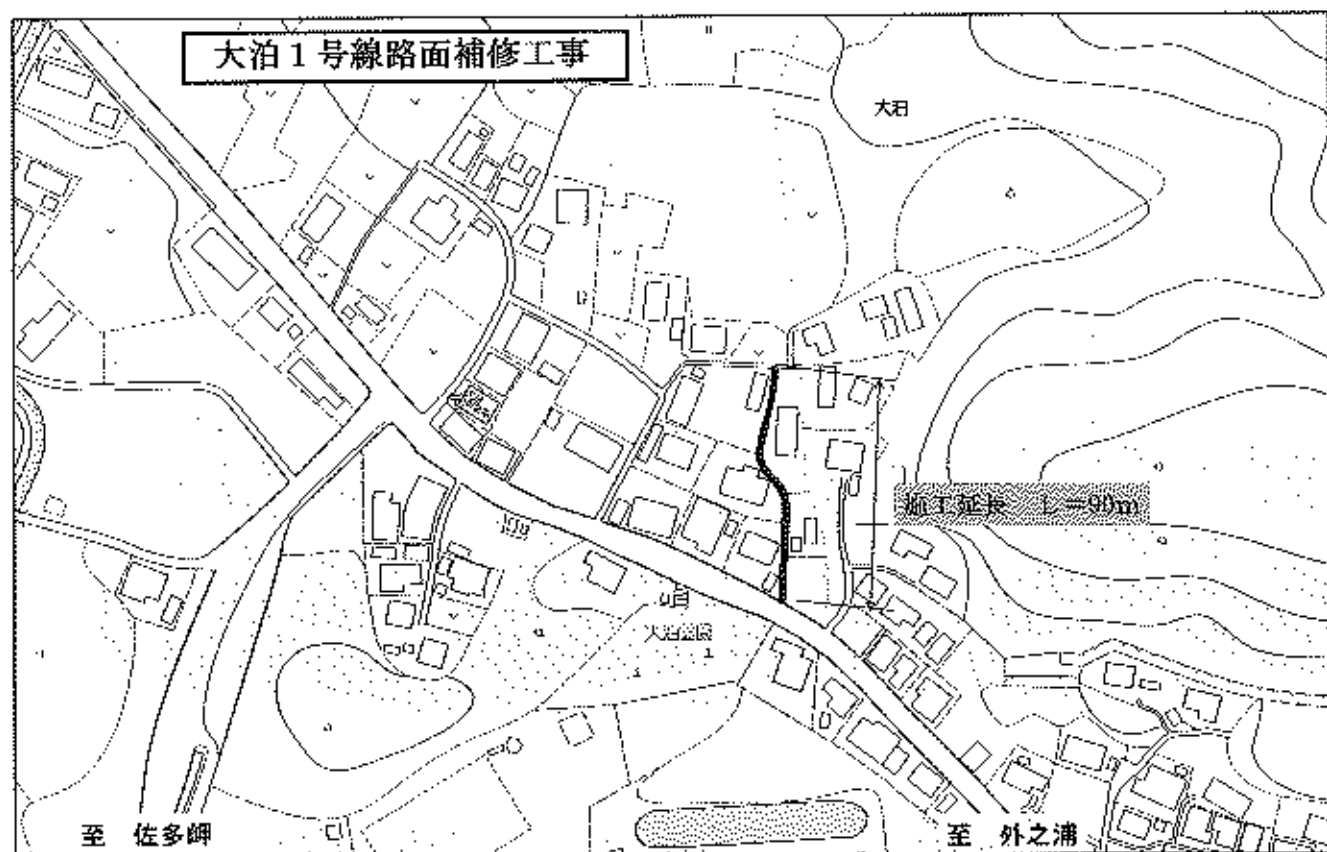
長野線路面補修工事



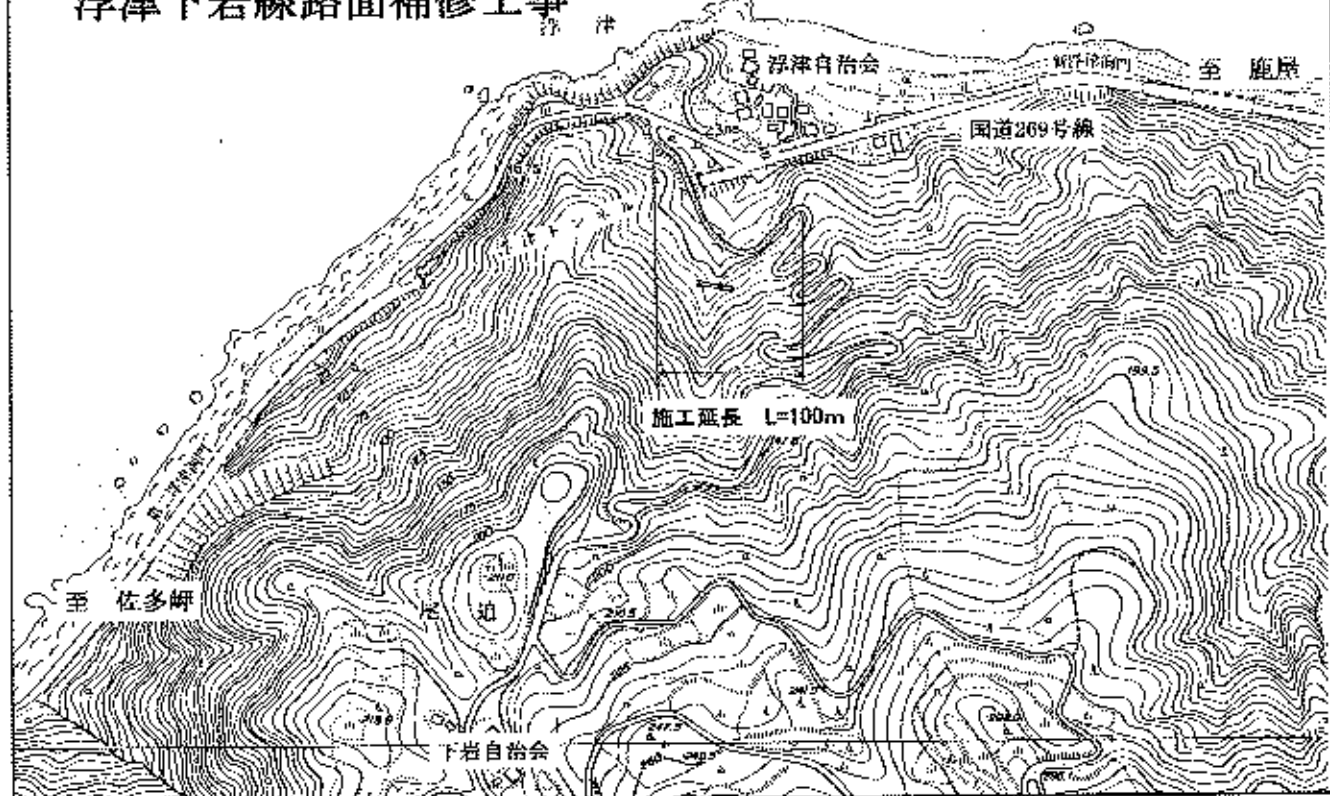




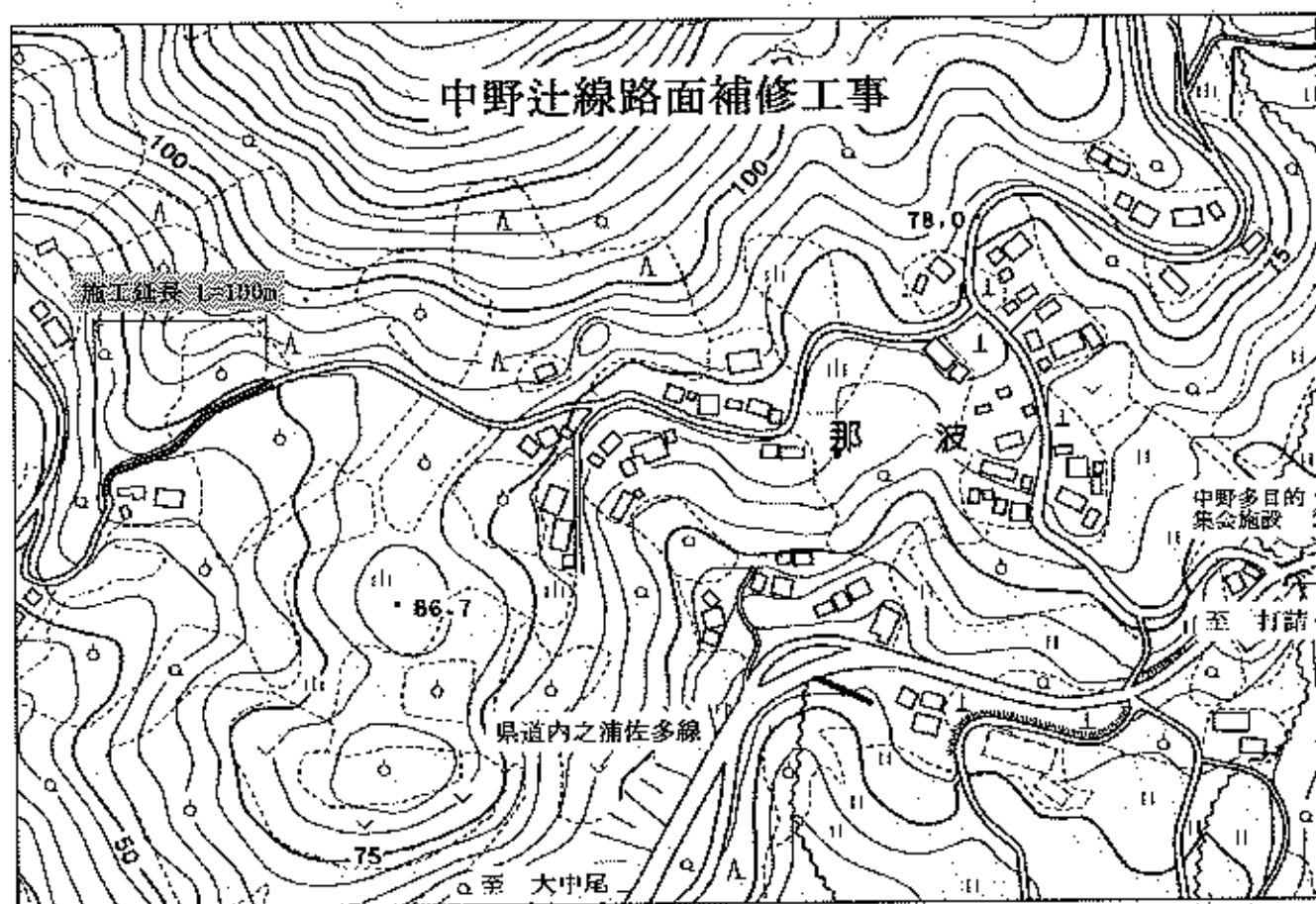


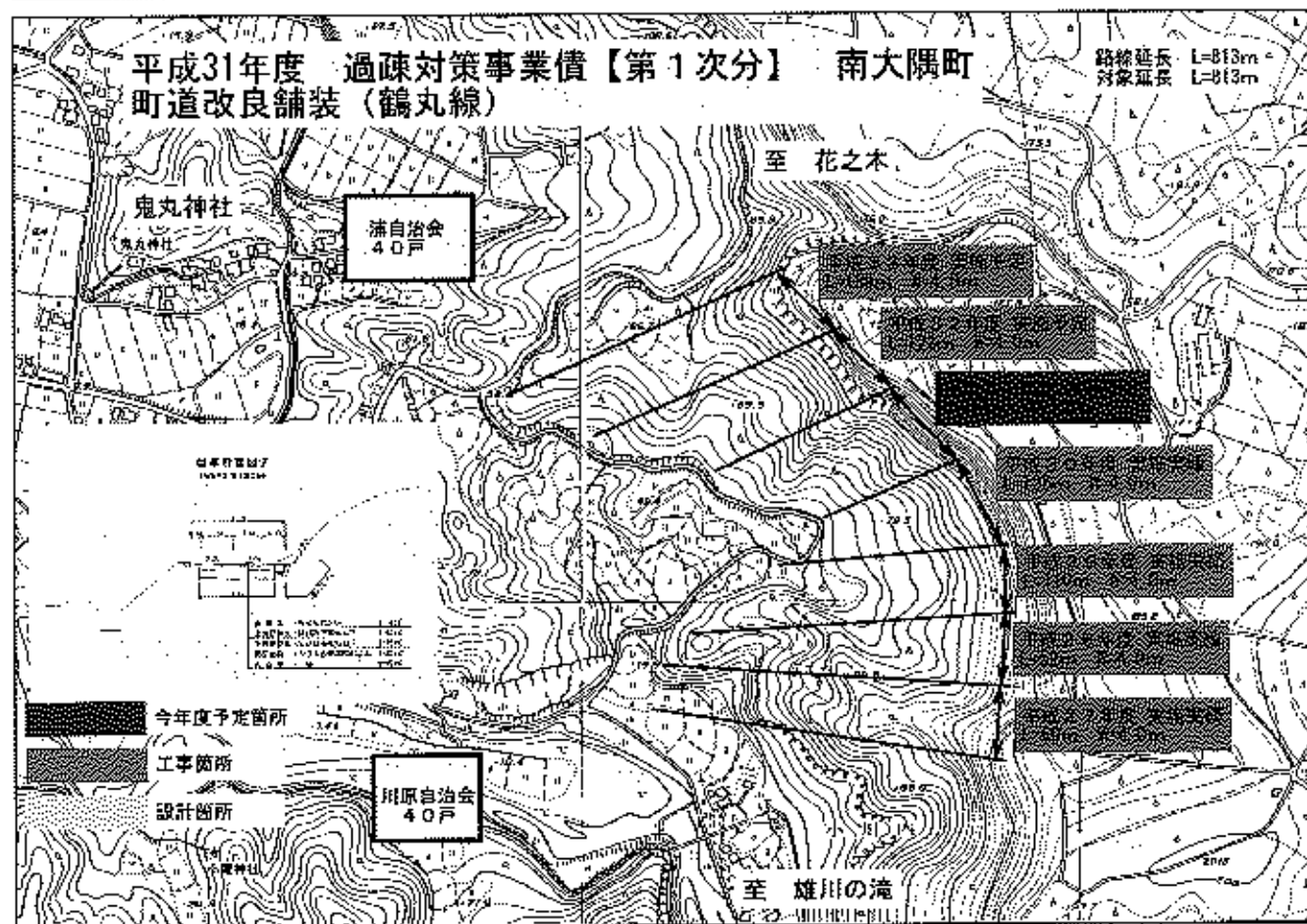
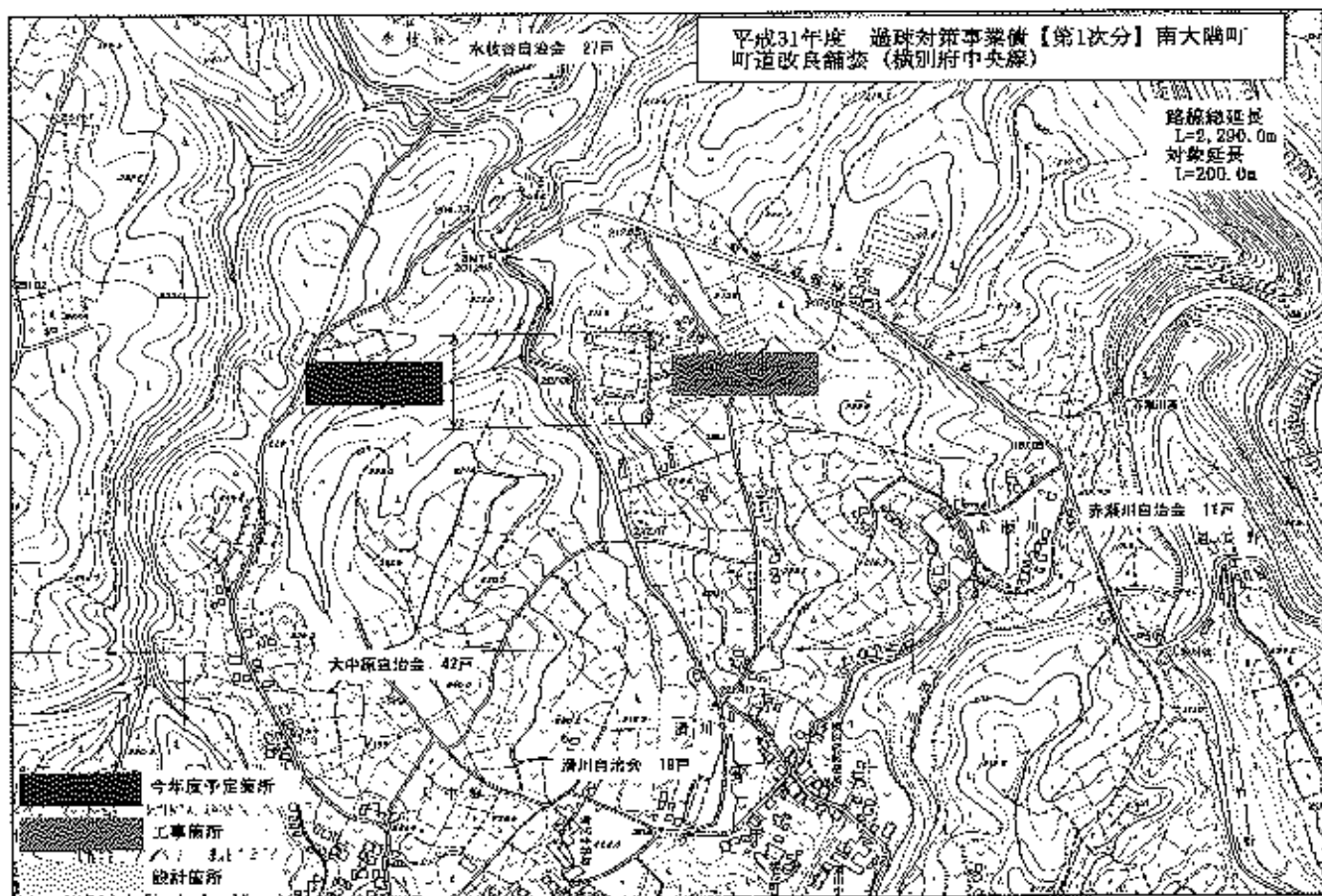


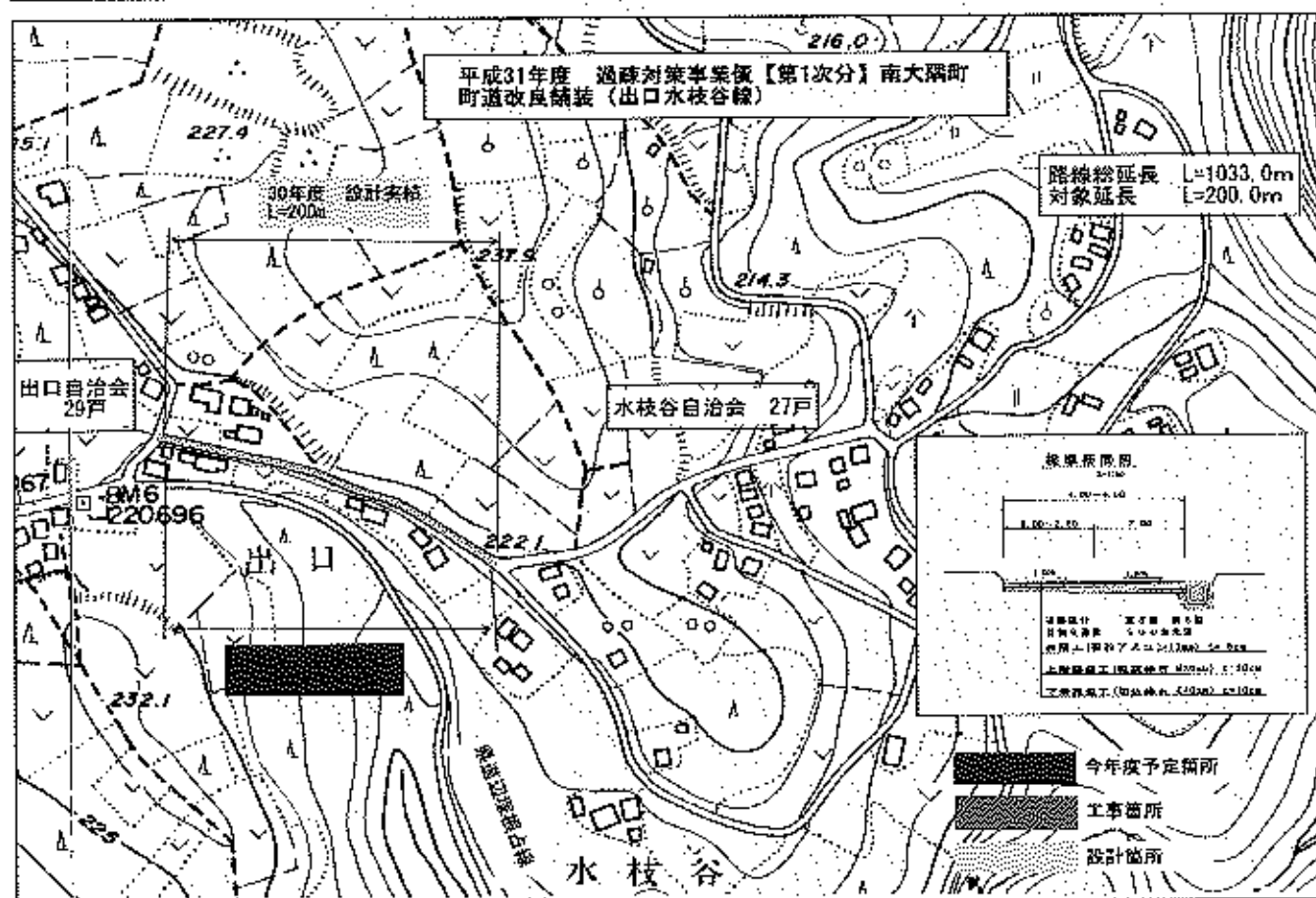
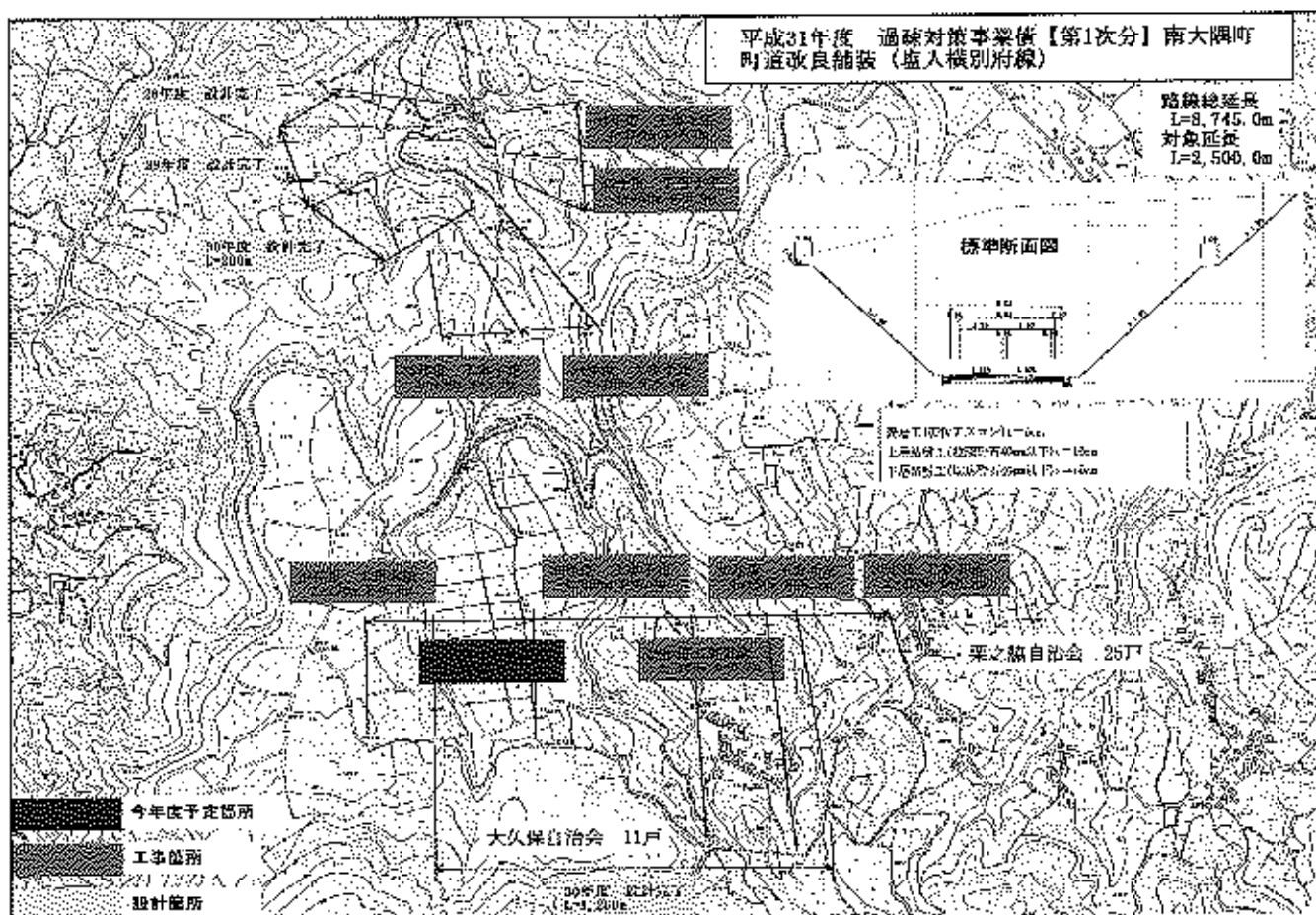
浮津下岩線路面補修工事

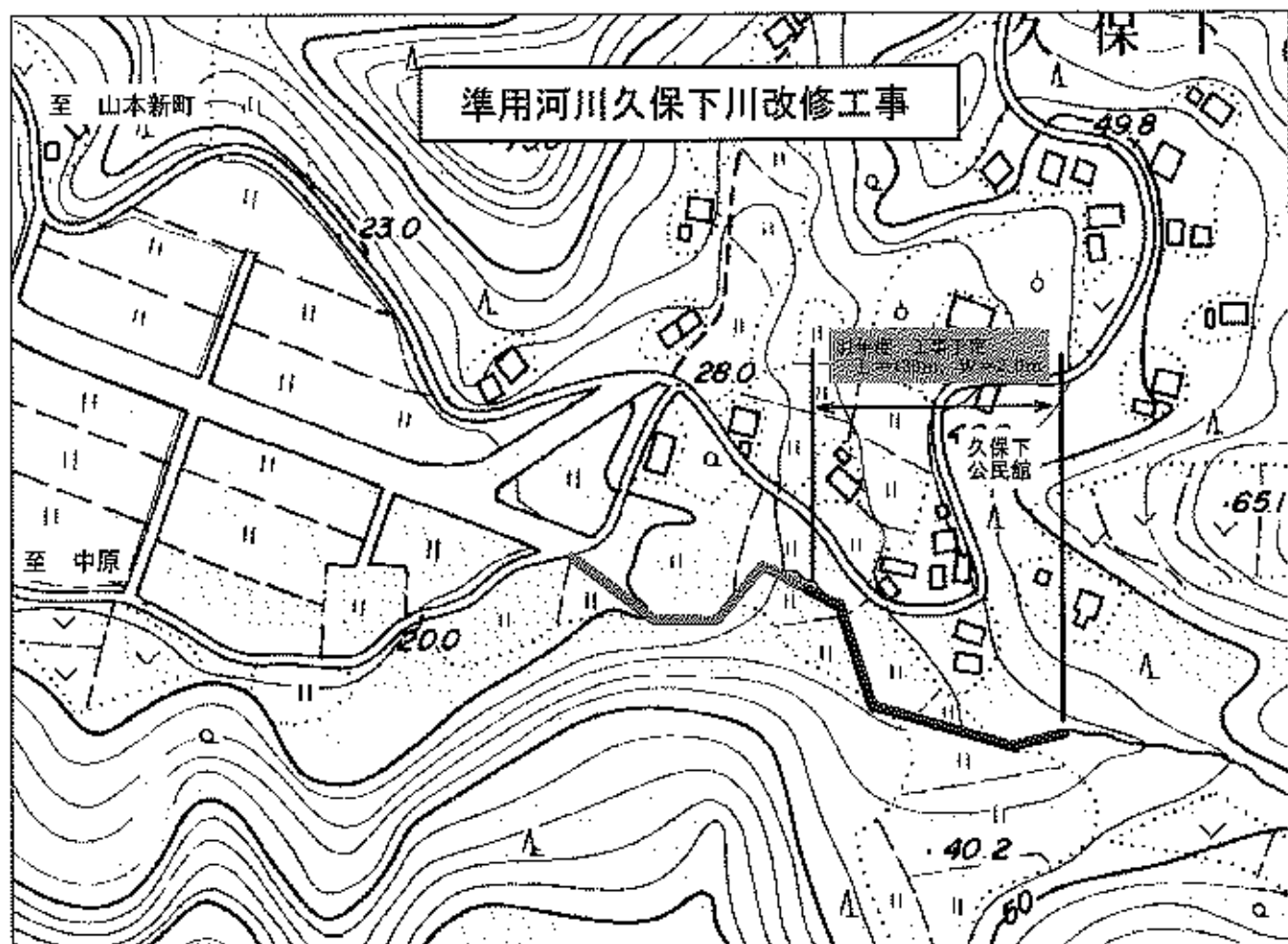


中野辻線路面補修工事

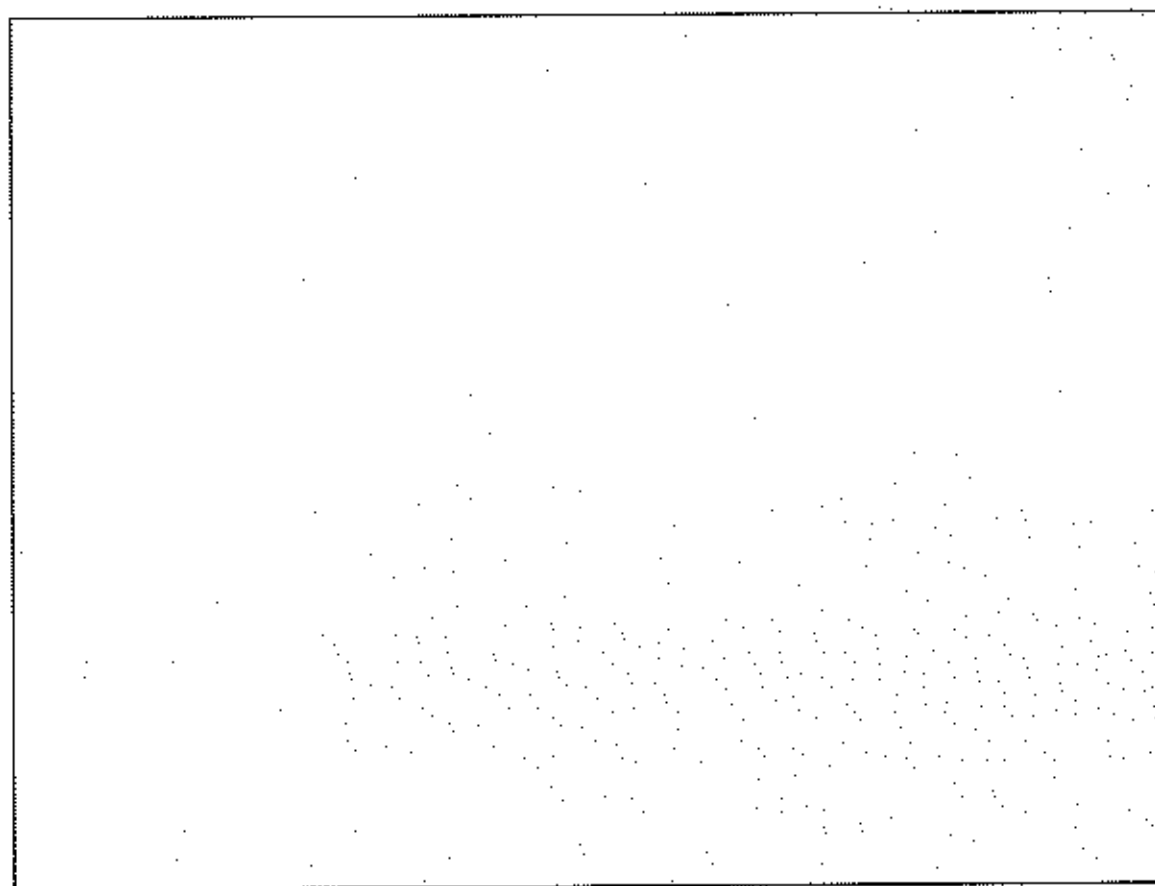
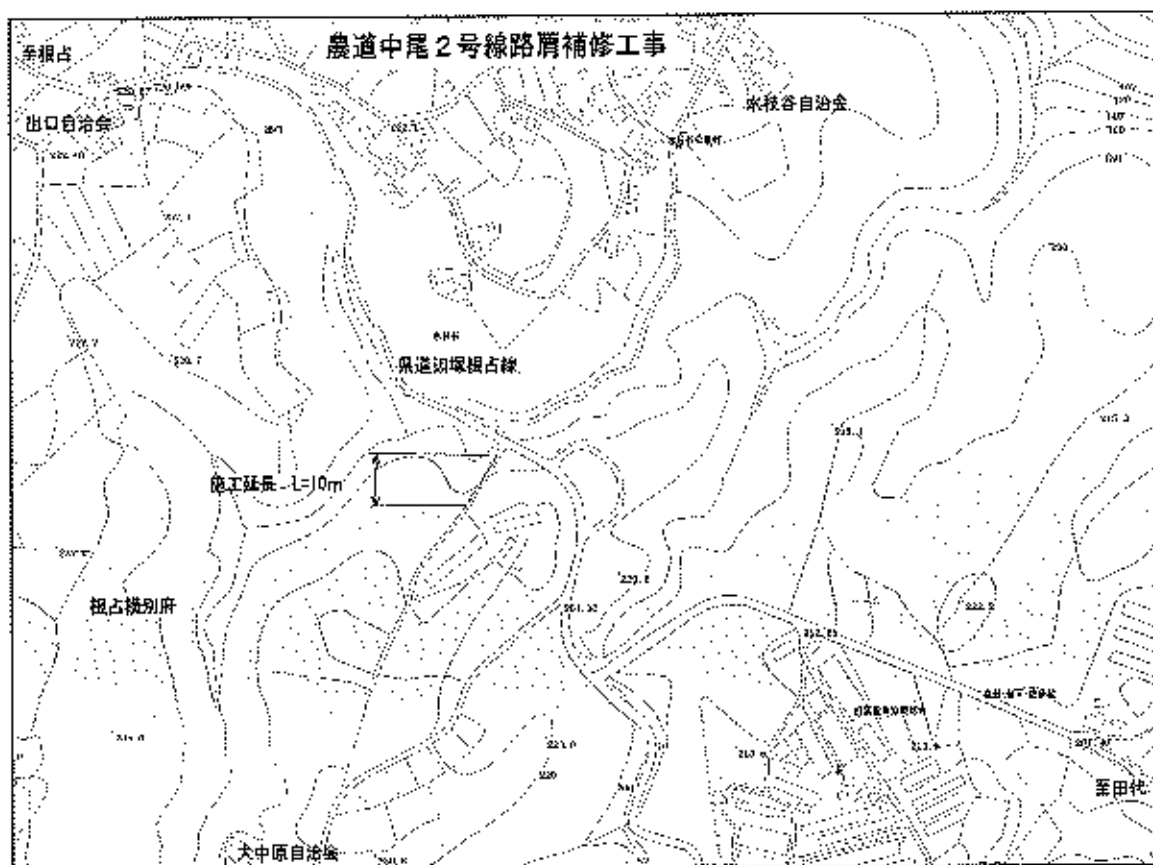




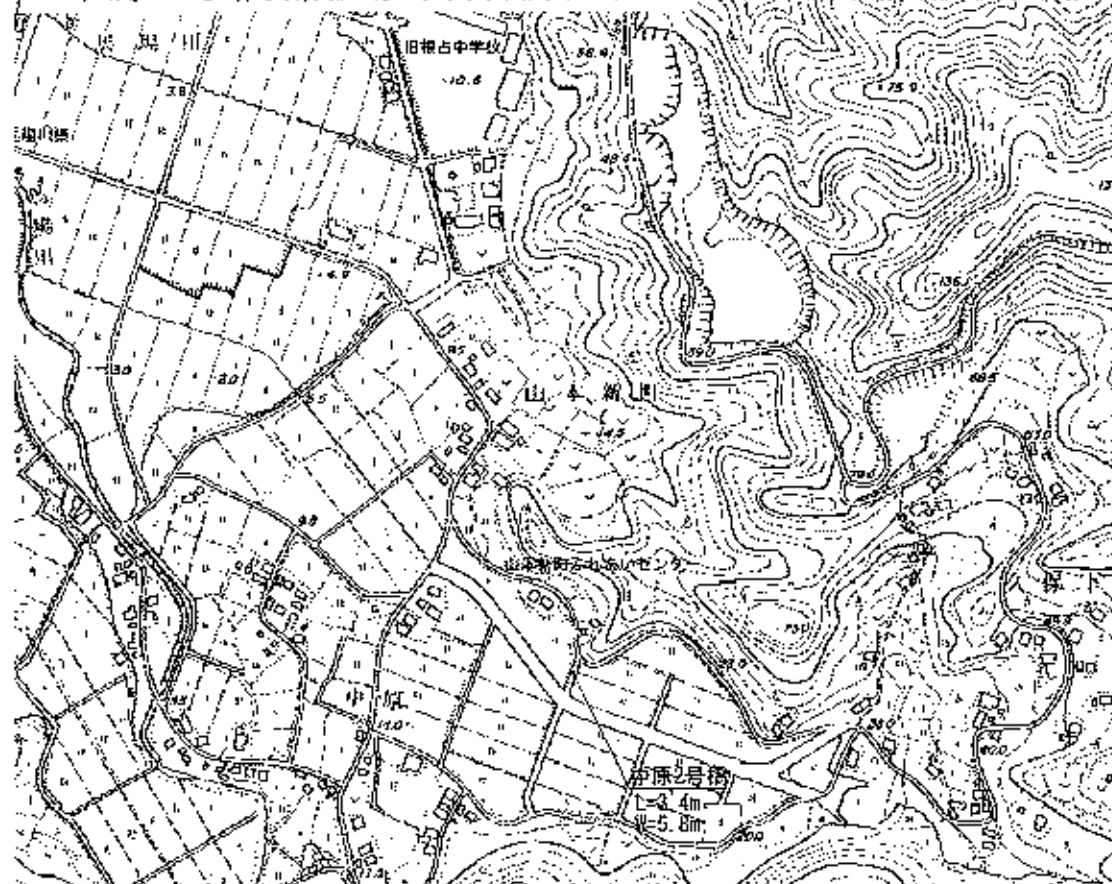




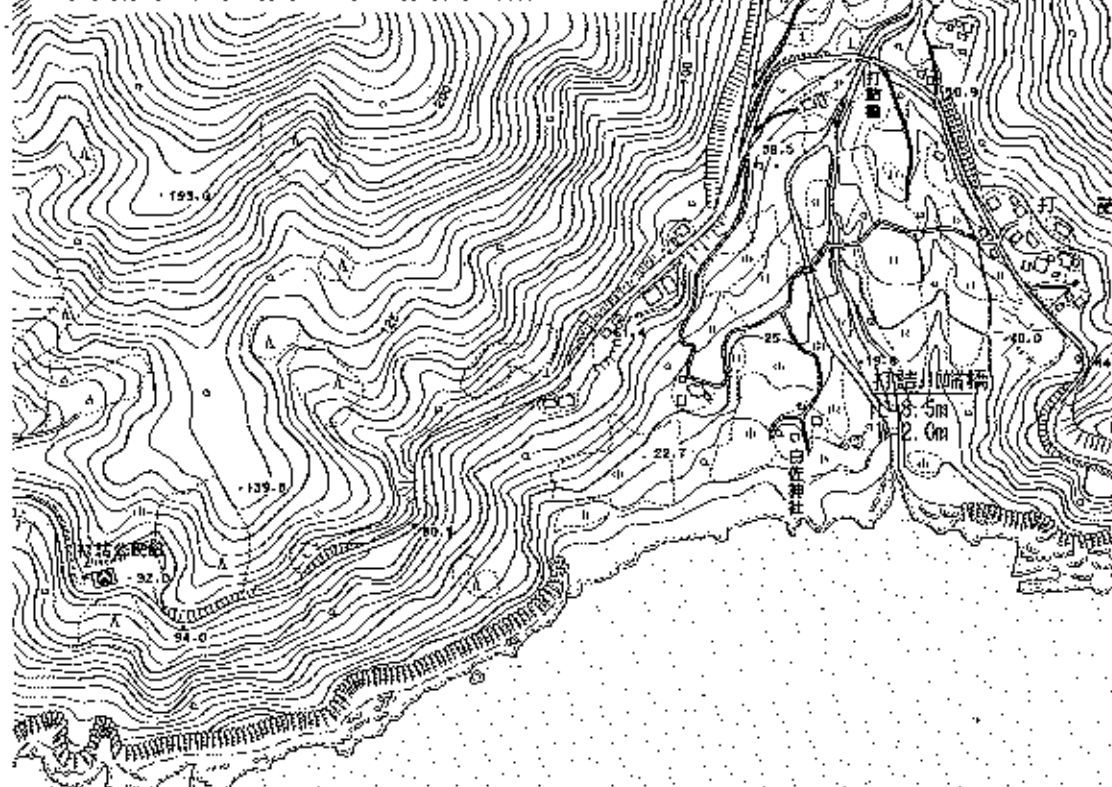




中原2号橋補修設計業務委託



打詰川端橋工区橋梁補修工



教育振興課

学習支援員配置事業

0千円

担当: 学校教育係

予算書82・83ページ

特に支援を必要とする児童・生徒・幼児の学力向上と基本的な生活習慣を身につけさせるため、学習支援員を配置し、個別に学力指導及び生活指導を行います。(継続事業)

■神山小: 4名

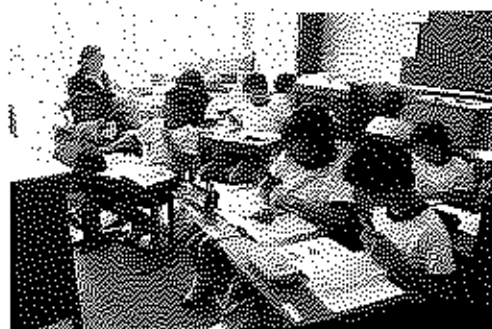
■根占中: 2名

■佐多小、第一佐多中、幼稚園: 各1名

【事業費内訳】

学習支援員報酬等 15,360千円
社会保険料、旅費等 2,884千円

※予算については総務課にて計上



支援員の授業風景

スクールソーシャルワーカー活用事業

900千円

担当: 学校教育係

予算書80ページ

いじめ、不登校等、児童生徒の生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて支援を行う、スクールソーシャルワーカーを配置・活用することで、教育相談体制の整備・充実を図ります。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 900千円

【財源】

町負担額 900 千円



カウンセリング実施状況のイラスト

スクールカウンセラー配置事業

150千円

担当: 学校教育係

予算書79ページ

いじめや不登校等、児童生徒の問題行動に対応するため、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、問題行動の解決・未然防止を図ります。(継続事業)

【事業費内訳】

謝金(8回) 129千円
旅費 21千円

【財源】

町負担額 150 千円



授業風景

外国語指導助手(ALT)派遣事業

10,200千円

担当: 学校教育係

予算書80ページ

平成32年度から義務化される小学校の英語授業を先行して実施するため、ALT2名を雇用し、担任の先生等と英語を使った授業を行い、児童の英語に対する意識の高揚に努めます。中学校では、これまでと同様に専科の教諭と英語の指導を行います。

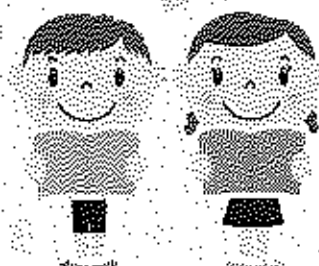
また、幼稚園にも週1回訪問し、簡単な単語遊び等で英語に親しみをもってもらう事に努めます。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 10,200千円

【財源】

町負担額 10,200 千円



外国語を学ぶ児童のイラスト

教育振興課

スクールバス更新事業

19,500千円

担当: 学校施設係

予算書80ページ

平成21年度に購入した佐多地区のスクールバスが経年劣化により故障が多くなってきており、児童生徒の通学に支障を来すようになってきています。6台中3台の更新を図り、児童生徒の安全な交通手段を確保します。(新規事業)

■田尻方面 14人乗り1台(乗車予定人数 児童生徒7人・一般5人)

■大中尾方面 25人乗り1台(乗車予定人数 児童生徒22人・一般4人)2便あり

■竹之浦方面 25人乗り1台(乗車予定人数 児童生徒9人・一般9人)

【事業費内訳】

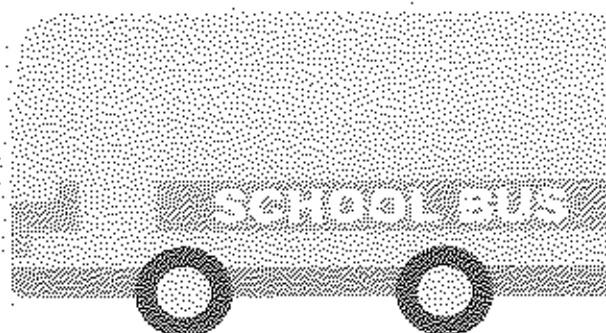
備品購入費 19,500千円

【財源】

国庫補助金 8,250 千円

町負担額 11,250 千円

(うち地方債11,200千円)



スクールバスのイラスト

タブレット導入事業

3,920千円

担当: 学校教育係

予算書80ページ

児童生徒の学力向上のため、提示する情報を持ち運びのできるタブレット型端末を導入し、学習意欲とICT機器を活用した情報活用能力を高めます。(新規事業)

【事業内容】

各小中学校で1クラス全員が利用できる台数を確保。

①児童生徒用(神山小:35台 佐多小:12台 根占中:40台 第一佐多中:10台) 97台

②教諭用(各校:3台) 12台

合計109台

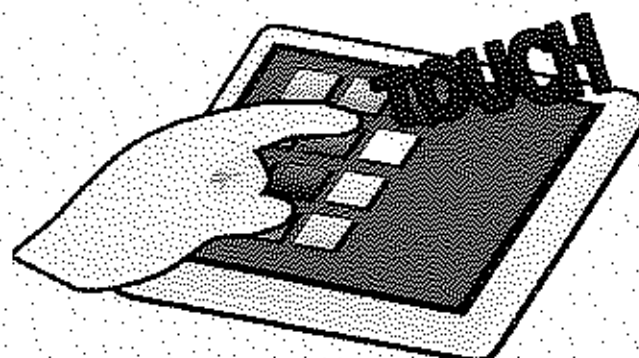
■タブレット型端末109台(設定費用含む) リース料 月額 560,000円×7ヶ月=3,920,000円

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 3,920 千円

【財源】

町負担額 3,920 千円



タブレット操作状況のイラスト

教育振興課

校務用パソコンOS更新事業 2,163千円

担当:学校教育係

予算書80ページ

平成32年に現行のOSはサポート期間が終了します。校務用のパソコンもセキュリティ更新プログラム等のサービスを無償で受けられなくなるため最新のOSへの移行を行い、ウィルスに対する被害の防止を図るものです。
(新規事業)

■OSライセンス費用(調整費等を含む)
73台分×22,500円×1.08=1,773,900円

■サーバ調整費 120,000円×3日×1.08=388,800円

■合計 2,162,700円

【事業費内訳】

委託料 2,163 千円

【財源】

町負担額 2,163 千円



パソコンのイラスト

第一佐多中学校舎屋根改修工事設計業務委託 6,000千円

担当:学校施設係

予算書84ページ

平成4年3月竣工した校舎が老朽化と風の強い立地条件とで屋根部分の損傷が激しくなっています。屋根のカラーベストの葺き替えだけでなく、屋根内部も補修が必要な状況にあるため、工事に必要な設計業務を委託して工事費を算出します。(新規事業)

■校舎屋根改修工事設計業務委託 屋根面積 2,276㎡

【事業費内訳】

委託料 6,000 千円

【財源】

町負担額 6,000 千円
(うち地方債5,700千円)



第一佐多中学校正面入口

小・中学校図書司書配置事業

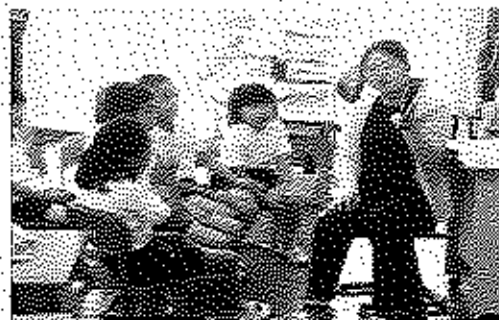
担当:学校教育係

予算書82・83ページ

児童・生徒の読書離れを防ぐため、学校司書を全小・中学校に配置し、教諭と連携して学校図書室の充実を図ります。(佐多小学校と第一佐多中学校は兼務)
(予算については総務課で計上)
(継続事業)

【事業費内訳】

報酬 5,040千円
社会保険料 811千円



読み聞かせ授業風景

教育振興課

スクールバス運行委託事業

51,406千円

担当: 学校施設係

予算書80ページ

遠距離通学の児童・生徒の利便性・安全性確保のためにスクールバスを運行します。

・根占地区: 3路線(宮田登尾・城内・滑川)

南大陽高校生も乗車するため、滑川方面の登校便は2台運行します。

・佐多地区: 4路線(大泊・辺塚大中尾・竹之浦郡・浮津)

川田代・馬籠・東山崎自治会の児童も乗車するため、辺塚・大中尾方面の登校便は2台運行します。

また、小学生が乗車する下校便に乗降補助員(1学期のみ・大泊方面は1年間)を配置し、児童の事故防止に努めます。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料(神山小・根占中スクールバス運行)	31,863千円
委託料(佐多小・第一佐多中スクールバス運行)	17,553千円
修繕料(佐多小・第一佐多中スクールバス)	1,200千円
賃金(乗降補助員: 6路線分)	790千円

【財源】

町負担額 51,406 千円



現行のスクールバス

学校環境整備事業(小・中共通)

3,402千円

担当: 学校施設係

予算書80ページ

授業内容を拡大化・可視化する機器を導入し、児童生徒の理解力を深め、学力向上を図ります。

平成30年度までは電子黒板を整備していましたが、タブレット端末と併せて活用することで、電子黒板と同様に使用できること、また、実際に使用する教諭との協議を踏まえ、平成31年度は大型ディスプレイを採用することとしました。電子黒板と併せて、各学校の全ての普通教室及び特別支援教室に整備が終了します。(継続事業)

65型液晶ディスプレイ

神山小 3台・佐多小1台

根占中 4台・第一佐多中1台 合計9台

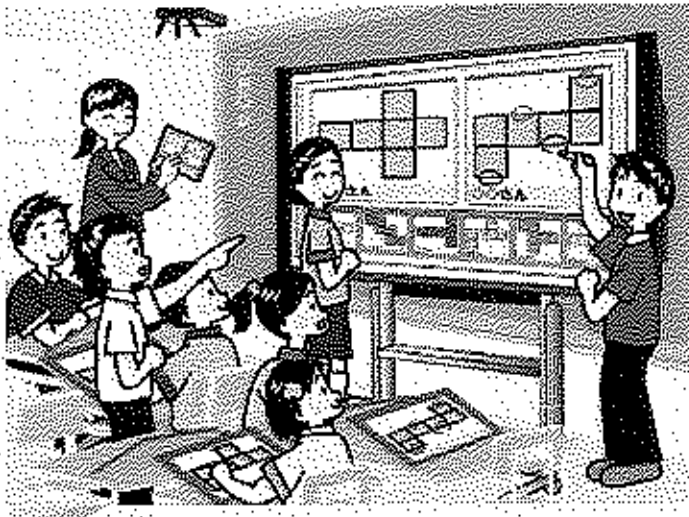
【事業費内訳】

備品購入費 3,402千円

【財源】

町負担額 3,402 千円

(うち ふるさとこし基金3,402千円)



大型ディスプレイを使用した授業風景のイラスト

学校環境整備事業(小学校)

6,667

担当:学校施設係

予算書82~83ページ

神山小の中庭ウッドデッキ、佐多小学校のトイレ改修等をはじめとする小学校校舎及び設備の整備や改修、また必要な備品等の購入を行い、安全で適切な学校環境の整備に努めます。

《修繕料》

- 佐多小:普通教室網戸設置・女子トイレ改修
- 神山小:中庭ウッドデッキ修繕

《工事請負費》

- 神山小:体育館横法面改修工事

《備品購入費》

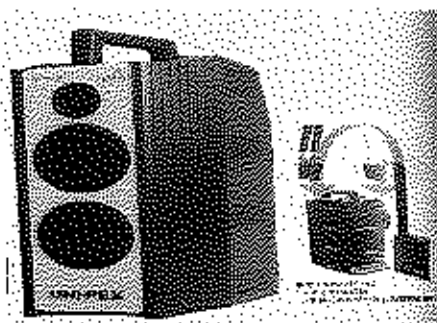
- 神山小:書画カメラ1台・校長室椅子1台
- 佐多小:書画カメラ3台・ワイヤレスアンプユニット1式

【事業費内訳】

修繕料	4,416千円
工事請負費	1,500千円
備品購入費	751千円

【財源】

町負担額 6,667 千円
(うち地方債1,400千円)



整備予定備品(一部)のイラスト

学校環境整備事業(中学校)

8,292

担当:学校施設係

予算書84ページ

根占中学校の体育館内舞台裏雨漏り補修工事、第一佐多中学校の多目的ホールの照明修繕等をはじめとする中学校校舎及び設備の整備や改修、必要な備品等の購入を行い、安全で適切な学校環境の整備に努めます。

《修繕料》

- 第一佐多中:職員玄関支柱修繕・多目的ホール照明修繕

《工事請負費》

- 根占中学校:体育館舞台裏雨漏り補修工事
- 第一佐多中学校:運動場改修工事

《備品購入費》

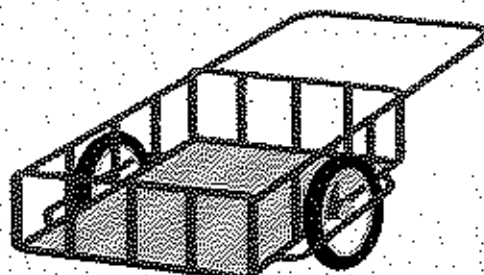
- 第一佐多中:学校沿革史・かんたんテント1張・リヤカー1台・乗用芝刈り機・他

【事業費内訳】

修繕料	3,098千円
工事請負費	4,000千円
備品購入費	1,194千円

【財源】

町負担額 8,292 千円
(うち地方債3,700千円)



整備予定備品(一部)のイラスト

教育振興課

南大隅高等学校存続推進事業

18,454 千円

担当:教育総務係

予算書81~82ページ

南大隅高等学校存続のため、寮の管理運営に係る諸経費及び在学する全生徒に通学費の補助と資格取得や部活動支援等の就学支援事業を実施し、保護者の負担軽減を図り、入学希望者の増に努めます。

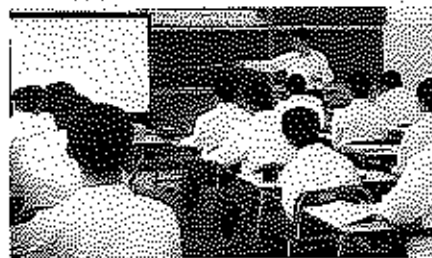
【事業費内訳】

報償費	23 千円
需要費	3,190 千円
役務費	246 千円
委託料	10,325 千円
使用料及び賃借料	577 千円

備品購入費	85 千円
負担金	1,050 千円
就学支援事業	1,000 千円
存続推進協議会負担金	50 千円
補助金	2,958 千円
通学補助費	2,958 千円

【財源】

町負担額	14,134 千円
その他	4,320 千円



(授業風景)



(南隅寮)

郷の力芽支援事業

3,300 千円

担当:教育総務係

予算書81ページ

本町の子供たちが心身ともに健やかに成長し、また安全に生活できる環境づくりを支援します。地域協力隊ネオフラップ計画の、姿勢教育や接遇指導、フラワーアレンジメント、料理体験や家庭科支援、スポーツ等で活躍されている方の実技・講演等を行います。

【事業費内訳】

補助金	3,300 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	3,300 千円
------	----------



(接遇指導)

教育振興課

社会教育関係団体補助事業

1,780 千円

担当:社会教育係

予算書87・90ページ

●町地域女性会連絡協議会 974,000円

子どもたちの健全育成、高齢者・障害者への支援、ボランティア活動など真に住みよい地域社会づくりに寄与することに努め、会員相互の親睦と組織の強化の推進を図ります。

●町PTA連絡協議会 221,000円

児童・生徒の健全育成に関わるPTA関係者の情報交換・協働態勢及び活動基盤の整備を図り、連携した取り組みの強化に努めます。子育てセミナーについては、会員のニーズに合った内容とします。

●町子ども会育成連絡協議会 285,000円

子ども会の健全な育成を図るため、育成会相互の連携を密にして、町内における子ども会活動の充実と普及に努め、心豊かな青少年育成活動に寄与するとともに、組織の強化の推進を図ります。

●町青年団協議会 200,000円

団員の親睦、異年齢集団との交流を深め、これからの南大隅町を担う青少年の育成と青年団組織力の拡大・強化に努め、町の事業についても積極的な取り組み参加に努めます。

●町高校生クラブ運営実行委員会 100,000円

高校生クラブでは、町内の各種イベントへの積極的なスタッフ参加支援、ボランティア活動、地域の活動への参画等への発展をめざします。また、南大隅高校存続に寄与することを願います。

【事業費内訳】

補助金 1,780 千円

【財源】

町負担額 1,780 千円

郷土歴史・文化の情報発信交流スペース整備事業(元気おこし事業)

12,486 千円

担当:図書館係・文化係

予算書89ページ

現在、根占図書館2階資料室は、郷土歴史・文化の資料が保管されているが、情報発信・交流ができていない状態である。有形・無形の文化財や観光の南大隅町に関わる全ての情報を電子化(アーカイブ)し、検索・視聴できる環境を整備する。あわせてパネル等を整備し、情報発信・交流の拠点とする。

●文化財・観光情報アーカイブ・検索システムの整備 4,169,000円(委託料)

●展示パネル・展示ケースの整備 5,633,000円(委託料)

●空調(エアコン)の整備 2,684,000円(工事費)

【事業費内訳】

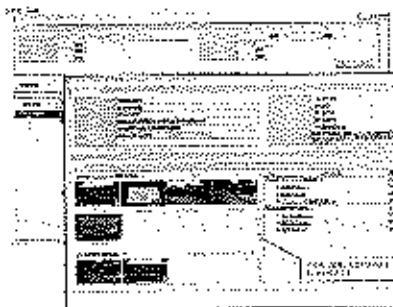
委託料 9,802 千円

工事費 2,684 千円

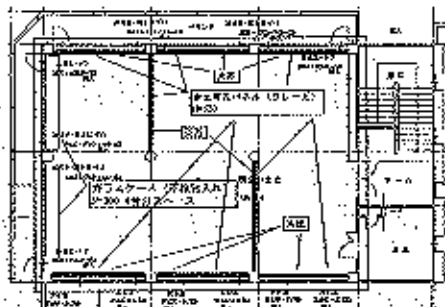
【財源】

県補助金 6,243 千円

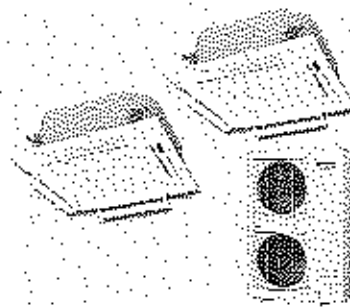
町負担額 6,243 千円



(検索システム画面)



(図書館2階計画図)



(図書館2階エアコン)

教育振興課

人権啓発活動研修会事業

担当: 社会教育係

30 千円
予算書87ページ

町民一人ひとりが、相手の立場や気持ちを尊重できる人権感覚を磨くために、正しい知識を身につけるとともに、関係機関・団体等が相互に連携協力することにより、人権啓発活動を総合的に推進することを目的として、南大隅町人権啓発活動ネットワーク研修会を開催します。

【事業費内訳】

講師謝金 30 千円

【財源】

町負担額 30 千円



(町人権啓発活動研修会)

家庭教育充実事業

担当: 社会教育係

320 千円
予算書87ページ

保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな子どもの育成を図るとともに個々の家庭における情報交換や相談支援を行うことで、家庭教育の充実に努めます。

幼稚園 60,000 小学校 60,000×2校
中学校 60,000×2校 研修会講師謝金 20,000

【事業費内訳】

講師謝金 20 千円

委託料 300 千円

【財源】

町負担額 320 千円



(家庭教育学級運営研修会)

南端まちづくり活動事業

担当: 社会教育係

407 千円
予算書90ページ

毎月第3土曜日の「青少年健全育成の日」に併せて小・中・高生を中心に『南端まちづくり活動』を実施しています。平成17年から始まった活動ですが、今では地区公民館や自治会などを中心とした美化活動として町内一円を推進しています。今後も観光の町としてのまちづくりと青少年の心に故郷意識の涵養を培い、活動の強化に努めます。

【事業費内訳】

消耗品費 100 千円

食糧費 252 千円

除草委託料 55 千円

【財源】

町負担額 407 千円



(根占交番前花壇清掃)

チャレンジスクール事業

担当: 社会教育係

3,000 千円
予算書90ページ

平成27年度より自主性・協調性・忍耐力を培い、併せて南大隅町を担うリーダーの育成を図るために「サマーチャレンジ」と銘打って異年齢による集団体験学習事業を行ってきました。平成31年度から「チャレンジスクール」と名称変更し、国内外の自然・文化に触れ、南大隅町の良さを再発見し、郷土愛を育み、感謝と思いやりのある心豊かな青少年の育成に努めます。今年度は、中国庄行鎮に中・高生を派遣する計画です。

【事業費内訳】

補助金 3,000 千円

【財源】

町負担額 3,000 千円



(平成30年度・開聞岳登山)

教育振興課

生涯学習講座事業

担当:生涯学習係

1,732 千円
予算書87~88ページ

町民の生涯学習への意識の高揚を図るため、生涯学習講座の開設を行い、広報誌等により周知・啓発に努めます。また、人材育成補助金の啓発に力を入れ講師登録を目指すとともに移動講座等の普及に努めます。

【事業費内訳】

謝金	1,512 千円
需用費(消耗品費他)	120 千円
補助金(人材育成補助)	100 千円

【財源】

町負担額 1,732 千円



(生涯学習講座)

地区公民館活動費補助事業

担当:文化係

7,150 千円
予算書88ページ

地区公民館地域づくり研修会等への積極的な参加や、地区公民館の自主的な地域づくり活動(提案型元気な地域づくり活動)費を補助することにより、生涯学習や地域づくり活動の拠点となる地区公民館活動を助長し、南大隅町全体のまちづくりを推進します。

均等割 300,000円×13地区
事業割 3,250,000円(全体額)

【事業費内訳】

補助金 7,150 千円

【財源】

町負担額 7,150 千円
(うち地方債7,100千円)



(地区公民館活動)

文化財保護事業

担当:文化係

2,253 千円
予算書89~90ページ

町文化財保護審議会と協議しながら、文化財の適正な管理を行うとともに、伝統芸能の継承活動を支援するなど、文化財保護活動を積極的に進めます。また、町歴史研究会とも連携して、文化財への愛護思想を醸成します。

【事業費内訳】

報酬	110 千円
謝金	78 千円
委託金	1,365 千円
清掃等委託	509 千円
指定文化財管理委託	556 千円
看板設置委託	300 千円
補助金(民俗芸能等)	700 千円

【財源】

町負担額 2,253 千円



(文化財除草清掃)

(文化財現地調査)

文化協会・文化祭事業

担当:文化係

470 千円
予算書91ページ

町民文化祭では、町文化協会会員や生涯学習講座生、児童生徒等が、日頃から取り組んでいる文化芸術活動の成果を発表鑑賞し、文化醸成の機運を高めます。また、肝属地区広域文化祭出演や県民文化フェスタなどの優れた芸術を相互に鑑賞し、文化の質向上をめざします。

【事業費内訳】

報償費	50 千円
需用費	20 千円
補助金	400 千円

【財源】

町負担額 470 千円



(町民文化祭)

教育振興課

佐多岬マラソン運営補助事業

4,855 千円

担当: 社会体育係

予算書92ページ

大隅半島南端の景観・気候を活かし、観光地佐多岬を広くPRすると共に、大会を通じて交流人口の増加、観光浮揚、健康増進を図ります。19回目の大会となります。

(マラソンコース)

3km, 5km, 10マイル

(ウォーキング)

5km, 8km

【事業費内訳】

補助金 4,855 千円

【財源】

町負担額 4,855 千円

(うち地方債4,800千円)



佐多岬マラソン大会

町スポーツ少年団運営補助事業

500 千円

担当: 社会体育係

予算書92ページ

青少年の親睦と融和、競技力の向上、指導者の資質向上、母集団の組織充実に努めます。

・スポーツ少年団の登録

(H30.8現在 8団体 119人)

・育成母集団の充実

・関係団体との連携

【事業費内訳】

補助金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



スポーツ少年団交流大会

町体育協会運営補助事業

3,900 千円

担当: 社会体育係

予算書92ページ

町における体育・スポーツの健全な普及と町民の体力・健康増進に努めます。また、町民運動会の開催や専門部による各種大会も行ないます。

・町民の社会体育・レクリエーションの振興

・地区体・県体の支援

・町民への啓発奨励指導

・イベントの運営補助

【事業費内訳】

補助金 3,900 千円

【財源】

町負担額 3,900 千円



町民運動会

各種大会出場補助事業

500 千円

担当: 社会体育係

予算書92ページ

県代表として九州大会規模以上の大会へ出場する選手及びチームの一員として出場する選手への補助。出場することにより、スポーツ活動を通じた交流、情報交換及びスポーツ活動の活性化が図られます。

【事業費内訳】

補助金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



各種スポーツ大会

教育振興課

サイクルイベント補助事業

400 千円

担当: 社会体育係

予算書93ページ

町の青少年が一堂に集いサイクルスポーツを楽しむと共に親睦と融和を図ります。また、一輪車競技は、学校での活動成果を発表する場としても活用されています。

(町内の小中学生)

- ・一輪車の部(リレー・タイムレース)
- ・ブレイクボードの部(タイムレース)
- ・ランニングバイクの部

【事業費内訳】

補助金 400 千円

【財源】

町負担額 400 千円



サイクルスポーツフェスタ

かごしま国体実行委員会運営補助

46,990 千円

担当: 国体準備室国体係

予算書93ページ

2020かごしま国体及び2019都道府県対抗自転車競技大会(ブレ大会)に向けて円滑な運営を図るため準備作業を進めます。本町ではトラックレース、1市3町で広域のロードレースが開催されます。

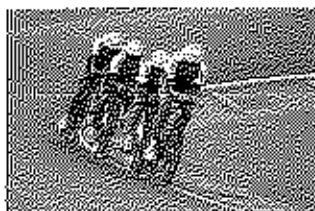
【事業費内訳】

補助金 46,990 千円

【財源】

県補助金 6,148 千円

町負担額 40,842 千円



自転車競技



海洋センター運営事業

5,408 千円

担当: 社会体育係

予算書91～92ページ

海洋スポーツ活動を通して、心と体を鍛え、自然に対する関心と理解を深めるため、B&G施設の適切な管理と利用に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等 400 千円

共済費 2 千円

賃金 351 千円

旅費 1,282 千円

需用費 1,471 千円

役務費 104 千円

委託料 952 千円

使用料及び賃借料 453 千円

備品購入費 221 千円

負担金補助及び交付金 172 千円

【財源】

町負担額 5,408 千円



B&Gプール・大泊艇庫



町体育館照明施設改修工事

14,000 千円

担当: 社会体育係

予算書84ページ

町体育館の照明は照度が不足している為、健全なスポーツ活動に支障をきたしつつあります。利用者が安全に施設を使用して頂くため、照明施設の改修工事を行い、体育施設としての良好な環境整備を図ります。

工事概要

平均照度

現状 141 lx (水銀ランプ)

改修後 670 lx (LED) 調光機能付

【事業費内訳】

工事請負費 14,000 千円

【財源】

町負担額 14,000 千円

(うち地方債14,000千円)



町体育館

教育振興課

給食食材支援事業（地場産物推進及び子育て世代支援）

18,122 千円

担当：学校給食係

予算書94ページ

学校給食の食材として地場産物購入費用を町が一部負担し、食育・地産地消推進計画に基づいた学校給食の農畜産物の活用を推進します。（地場産物購入）

また、子育て世代（園児・児童・生徒の保護者）の給食費負担軽減を図るために、食材の購入費用を町が一部負担します。（子育て世代支援）（継続事業）

【事業費内訳】

原材料費	18,122千円
・地場産物購入分（地場産物食材）	5,000千円
・子育て世代支援分（一般食材）	13,122千円

【財源】

町負担額 18,122 千円



給食風景

農業委員会

農業委員会活動事業

14,348 千円

担当: 農業委員会管理係・農地係

予算書 56 ページ

農地法等の法令、農地の権利移動や転用などの許認可事務についての研修会を実施するとともに、毎月、農業委員会定例総会を開催し適正な農地管理に努めます。

農業委員会の必須事務に位置づけられた「農地等の利用の最適化の推進(①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)」を図るため、各研修会への出席や南陽地区農業委員会研修を実施し、農業委員、農地利用最適化推進委員の資質向上と適切な業務遂行に努めるとともに、農地中間管理事業担当者と農地のあわせん、賃貸借等の農地情報を共有し、担い手への集積・集約を推進します。

遊休農地再生耕作者へ耕耘謝金を支払い、継続的な農地の有効利用と利用集積、遊休農地解消を図ります。

農地地図情報システムを農地の賃貸借や売買、転用等の相談に対し有効活用するとともに、認定農業者をはじめとする新規就農者等の農地の確保や農地利用状況調査の現地調査資料として活用します。

【事業内容】

報酬	10,675 千円
職員手当等	150 千円
謝金	372 千円
旅費	1,083 千円
需用費 (消耗品費)	87 千円
〃 (食糧費)	71 千円
委託料	1,198 千円
使用料及び賃借料	460 千円
負担金補助及び交付金 (負担金)	252 千円

【財源】

県補助金	2,618 千円
その他	1 千円
町負担額	11,729 千円



遊休農地



遊休農地解消後

農業委員会

機構集積支援事業

319 千円

担当: 管理係・農地係

予算書 57 ページ

町内の農地の利用調査のため、利用状況調査(農地パトロール)を実施し、遊休農地の実態を把握するとともに、その結果に基づき遊休農地所有者に利用意向調査を行い、今後の利用等を確認し、貸付け希望農地については農地中間管理機構と連携し、担い手への集積など農地の有効利用の促進を図ります。

農業者年金事務

309 千円

担当: 管理係・農地係

予算書 57 ページ

農業者年金の加入推進活動として戸別訪問等を実施し、農業後継者等の老後の生活安定のための年金制度に理解を求め、加入推進に努めます。

【事業内容】

旅費		92 千円
需用費	(消耗品費)	170 千円
"	(印刷製本費)	20 千円
役務費	(通信運搬費)	37 千円

【財源】

県補助金	248 千円
町負担額	71 千円

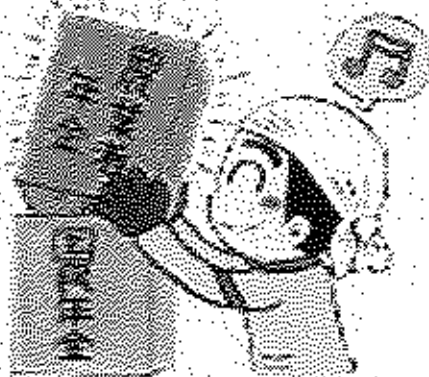
【事業内容】

人件費(充当)	309 千円
---------	--------

【財源】

その他	309 千円
-----	--------

H30 遊休農地現況写真



国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業

8,880 千円

担当:国民健康保険係

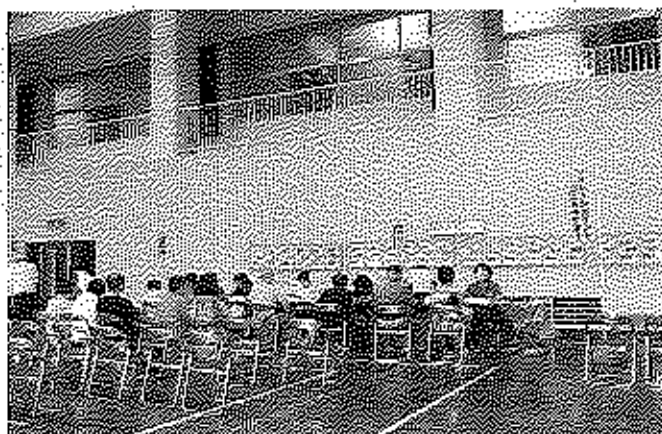
予算書15ページ

特定健康診査は、国民健康保険の加入者で40歳～74歳までを対象に、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で年1回実施される健康診査です。また、健診費用を無料化し、継続受診の意識付けの推進や、重症化予防による医療費の削減に努めて参ります。

国の方針に即して生活習慣病に関する健診を実施し、疾病の早期発見・治療を促すとともに、検査項目ごとの基準値を超えた該当者への保健指導を行うことで、生活習慣の改善やバランス食の指導普及に努め、医療費の適正化・削減に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	350 千円
報償費	291 千円
旅費(費用弁償)	92 千円
需用費	101 千円
役務費	298 千円
委託料	7,478 千円
備品購入費	270 千円



(特定健診風景)

【財源】

県補助金	4,086 千円
町負担額	4,794 千円

【参考】 これまでの受診状況及び受診率 (対象者数は4月1日 受診率は法定報告数値)

年度	対象者数	受 診 区 分					計	受診率(%)
		集団健診	情報提供	ヘルスサポート	人間ドック	脳・PETドック		
H23	2,159	526	300		13		839	40.8
H24	2,075	698	165		24	41	880	44.5
H25	2,032	730	314		21	36	1,101	54.2
H26	1,994	759	339		13	32	1,133	56.8
H27	2,028	708	385	32	19	38	1,182	59.7
H28	1,987	726	358	14	22	35	1,155	61.3
H29	1,867	717	304	5	20	29	1,075	59.2
H30	1,744	658	332	10	15	21	1,036	59.4
H31	1,700	750	350	5	20	30	1,155	65.0

(※平成23年～29年度は法定報告数 平成30年度は現況及び目標数値)

国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策事業

13,443 千円

担当:国民健康保険係

予算書15ページ

国民健康保険特別会計の安定化に資することを目的に、健康づくり事業の推進と生活習慣病重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費の抑制・削減に向けた事業を展開します。事業内容につきましては、診療報酬明細の点検による分析等、健康づくり推進員の研修、健康教室の開催、健康祭りの開催、生活習慣病に直結する食生活の改善のための研修会、若けもん健診等を開催することにより、健全な生活習慣を推進して参ります。

【事業内容】

報酬	5,916 千円
共済費	1,005 千円
旅費	678 千円
賃金	570 千円
報償費	282 千円
需用費	177 千円
役務費	267 千円
委託料	4,290 千円
使用料及び賃借料	10 千円
扶助費	248 千円

【財源】

県補助金	9,443 千円
町負担額	4,000 千円



食生活改善推進員による調理指導状況



健康まつりでのポスター掲示

特定健診特別対策事業

2,940 千円

担当:国民健康保険係

予算書15ページ

平成20年4月から生活習慣病対策の充実・強化の必要があるとの考え方から、特定健診・特定保健指導が導入されました。その実施率の向上を図ることなどが重要視されています。本町において、特定健診の受診率は、平成23年度が40.8%、平成24年度が44.5%、平成25年度が54.2%、平成26年度が56.8%、27年度が59.7%、28年度が61.3%、29年度59.2%でありました。

平成30年度からの第2期特定健診実施計画を踏まえ、平成30年度から平成35年度までの特定健康診査の目標値を65%と定め、平成30年度に引き続き、情報提供による同意取得と併せて、これまで受診経験のない方への受診を促すため、看護師等の有資格者を雇用し個別訪問による受診勧奨を実施し、平成31年度の受診率向上と将来に向けた医療費適正化の周知活動を展開します。

報償費	2,279 千円
旅費(費用弁償)	360 千円
需用費	136 千円
役務費	131 千円
委託料	34 千円

【財源】

県補助金	650 千円
町負担額	2,290 千円



国民健康保険事業特別会計

医療費適正化事業(保健衛生普及費)

659 千円

担当:国民健康保険係

予算書15ページ

国保被保険者が医療機関及び調剤薬局を利用された内容を確認していただくため、医療費のお知らせとして年6回通知を行っています。その内容は医療機関名、受診年月日、入院・外来、柔整、調剤、日数、医療費総額、自己負担額が記載されており、各医療機関毎の月毎の医療費がご確認できます。また、後発医薬品の普及促進のため差額通知につきましても、平成31年度より年2回から更なる普及を図るため、年4回に増やすことにより医療費の削減に努めるものであります。

【事業内容】

役務費

659 千円

(参考例)

【財源】

県補助金 450 千円
町負担額 209 千円

新薬とジェネリック医薬品 のおね		
※新薬とジェネリック医薬品の差額(差額)が記載されています		
① 薬剤師 1日1回(1回) (1回) (1回)	1,285円	→ 1,285円(差額) (1,285円) → 1,285円(差額) (1,285円)
② 薬剤師 1日1回(1回) (1回) (1回)	1,285円	→ 1,285円(差額) (1,285円) → 1,285円(差額) (1,285円)
③ 薬剤師 1日1回(1回) (1回) (1回)	1,285円	→ 1,285円(差額) (1,285円) → 1,285円(差額) (1,285円)
④ 薬剤師 1日1回(1回) (1回) (1回)	1,285円	→ 1,285円(差額) (1,285円) → 1,285円(差額) (1,285円)

簡易水道事業特別会計

簡易水道事業

316,193千円

担当：建設課水道係

予算書29ページ

南大隅町簡易水道事業では、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与します。また、翌年度の上水道事業移行へ向けた認可申請及び公営企業法適用のための調整を行います。

H30.4.1現在給水人口 7,389人 1日最大配水量 4,844m³/日
水源地18ヶ所、浄水場6ヶ所、配水池32ヶ所、加圧ポンプ場6ヶ所

【事業内容】

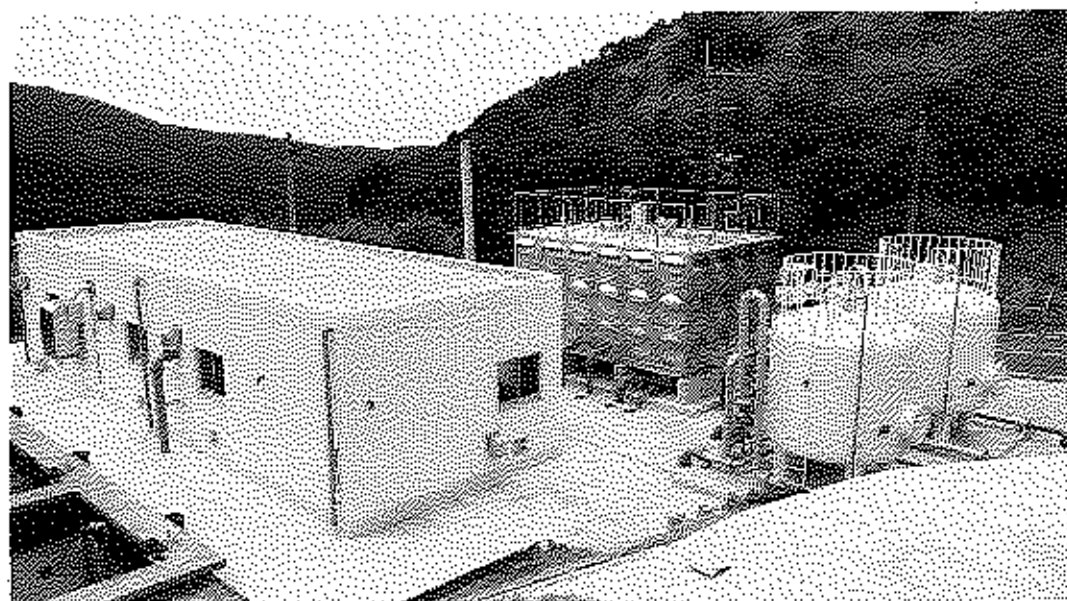
- 水質管理 浄水及び原水の水質検査を実施し安全な水を供給します。
- 施設管理 水源地、浄水場、配水池、ポンプ場等の定期点検を行い施設保全に努めます。
- 施設修繕 老朽施設や漏水管の更新及び修理を行い安定供給に努めます。

- (工事) 古殿花之本線配水管布設替工事 500m
出口水枝谷線配水管布設替工事 200m
県道辺塚根占線配水管布設工事 200m
島泊浄水場設備整備工事(配水流量計・滅菌設備・中央監視制御等)
下岩配水池・伊座敷第二配水池滅菌設備工事

- (委託) 上水道創設認可申請書作成業務委託
公営企業法適用推進アドバイザー業務委託
公営企業会計システム導入業務委託

【財源】

町負担額 316,193 千円 (うち地方債45,600千円)



※佐多中央地区簡易水道 佐多浄水場

診療所事業特別会計

診療所事業

140,723 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書48ページ

伊座敷・郡地区に常勤の医師1名ずつの2名と、おぐら病院による整形外科医師及び理学療法士の派遣により通院等の負担軽減や、高齢者の運動機能向上に努めます。また、救急時の連携医療機関である肝属郡医師会立病院との連携をとり、地域医療支援及び在宅支援診療等の充実を図ることにより、治療、疾病予防及び健康管理に努め、地域住民が安心して生活が送られるよう、下記の通り診療を行います。

また、本年度は郡診療所の電子内視鏡、佐多診療所に巡回診療車を購入し設備整備を行います。大泊診療所については、車からの乗り入れが玄関でできるよう入り口付近を改修し、身体の不自由な患者さんでも容易に来院できるよう、へき地医療の充実を図ります。

・診療日

佐多診療所		月曜日～金曜日	午前8:30～12:00 午後2:00から5:00
		毎週火曜日	午後2:00～往診
		第1・第3水曜日	午前10:00～12:00まで(整形外科)
		毎週金曜日	午後2:00～4:00まで(整形外科)
辺塚へき地出張診療所		毎週木曜日	午後2:00～4:00まで
大泊へき地出張診療所		毎週火・金曜日	午前8:30～11:00まで
			午後2:00～往診
郡へき地出張診療所		毎週月・木曜日	午前8:30～12:00 午後2:00～5:00
		第2・4水曜日	午前8:30～12:00まで 検査等 (胃カメラ・腹部エコー検査等)

職員人件費	63,626 千円
一般管理費	48,270 千円
医療用消耗器材費	4,646 千円
医薬療用衛生材料費	12,313 千円
公債費	11,818 千円
予備費	50 千円

【財源】

県補助金(施設運営費)	3,198 千円
〃 (設備整備事業)	4,750 千円
一般会計繰入金	55,019 千円
診療使用料他収入	77,756 千円

佐多診療所



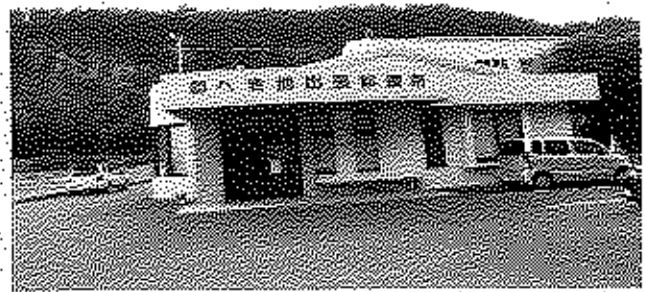
辺塚へき地出張診療所



大泊へき地出張診療所



郡へき地出張診療所



介護保険事業特別会計

介護保険給付事業

1,211,807 千円

担当:介護保険係

予算書75ページ

介護保険制度は、南大隅町が保険者となって運営しています。40歳以上の方は、加入者(被保険者)となって保険料を納め、介護が必要となったときには、費用の一部を支払ってサービスを利用できるしくみです。

主なサービスには、次のようなものがあります。

【在宅サービス】

・在宅サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスがあります。サービスは組み合わせて利用することができます。

【施設サービス】

・施設サービスは、介護が中心か治療が中心かなどによって入所する施設を選択します。入所の申込みは介護保険施設へ直接行います。要支援1・2の人は、施設サービスは利用できません。

【地域密着型サービス】

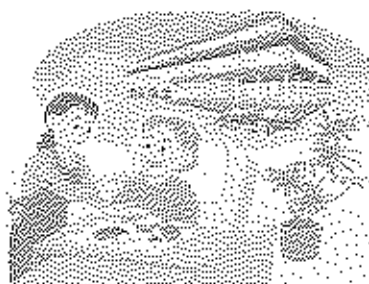
・住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが利用できます。代表的なものとして認知症高齢者を対象としたグループホームなどがあります。

【事業費】

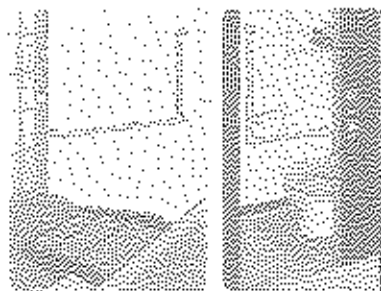
保険給付 1,211,807 千円

【財源】

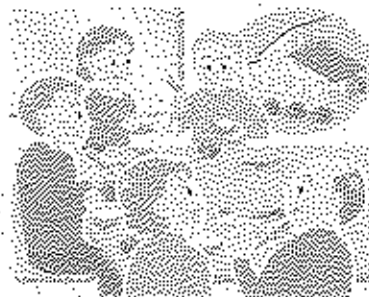
介護保険料	228,585 千円
支払基金	327,187 千円
国庫負担金	213,015 千円
国庫補助金	110,723 千円
県負担金	180,822 千円
町負担額	151,475 千円



介護老人福祉施設



住宅改修



グループホーム

～みんなで支え合う介護保険～

介護保険事業特別会計

介護保険認定調査等費

14,811 千円

担当：介護認定係

予算書74ページ

サービスを利用するためには、「介護や支援が必要である」と認定されることが必要です。認定申請後、調査と審査が行われます。その後、認定結果（要介護、要支援、非該当）をお知らせします。

【事業内容】

＜調査と審査＞

- ・認定調査 心身の状況・医療の状況等について、本人と家族から聞き取り調査をします。
- ・主治医の意見書 医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。
- ・一次判定（コンピュータ判定） 公平に判定するため、調査票をコンピュータ分析・処理します。
- ・二次判定（介護認定審査会） 訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保険、医療、福祉の専門家から構成された介護認定審査会が総合的に審査して、要介護区分が決定されます。

報酬	6,480 千円
役務費	4,455 千円
委託料	55 千円
その他	3,821 千円

【財源】

町負担額	14,811 千円
------	-----------



介護保険事業特別会計

介護予防事業・生活支援サービス事業

44,328 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

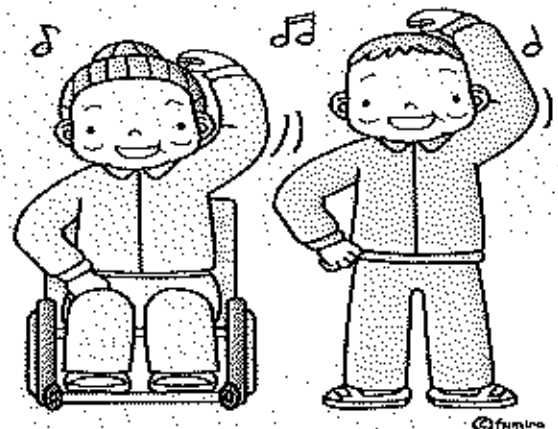
地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多岐にわたるサービスを提供することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を実施します。主に、要支援1・2の方の介護サービスと通所介護サービスが介護予防・生活支援サービスの対象事業となります。

【事業費内訳】

役務費	204 千円
委託料	1,800 千円
負担金補助及び交付金	42,324 千円

【財源】

支払基金交付金	11,920 千円
国庫補助金	11,037 千円
県補助金	5,518 千円
保険料及び利用料	10,335 千円
町負担額	5,518 千円



介護予防ケアマネジメント事業

151 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

高齢者の自立した生活を支援するためケアプラン作成を行い、その心身状況に応じて適切なサービスを利用できるよう連絡調整を行います。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
消耗品費	45 千円
燃料費	86 千円

【財源】

支払基金交付金	40 千円
国庫補助金	37 千円
県補助金	19 千円
保険料	36 千円
町負担額	19 千円



介護保険事業特別会計

総合相談・権利擁護事業 7,788 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

判断能力が一定程度あるが、必ずしも十分でない方のために、主に福祉サービスを適切に利用できるようにすることを目的とし、地域で自立した生活を支援する事業です。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
消耗品費	20 千円
燃料費	86 千円
負担金補助 及び交付金	7,662 千円

【財源】

国庫補助金	2,998 千円
県補助金	1,499 千円
保険料	1,792 千円
町負担額	1,499 千円



任意事業 129 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

地域において高齢者を支援し、見守るため、認知症に対する知識と理解を深めることを目的とした認知症サポーター養成講座を行い、町内における認知症サポーターを養成します。

【事業費内訳】

報償費	79 千円
消耗品費	50 千円

【財源】

国庫補助金	50 千円
県補助金	25 千円
保険料	29 千円
町負担額	25 千円



認知症サポーター養成講座の様子

包括的・継続的ケアマネジメント事業 5,036 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

介護予防ケアマネジメント業務や、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活が営まれるよう総合相談業務・権利擁護業務の充実を図ります。

また、福祉サービス事業に従事する関係職員のスキルアップ研修や事業所ごとの連携を図りながら適切な支援体制の強化を図ります。

【事業費内訳】

報償費	56 千円
旅費	140 千円
消耗品費	15 千円
燃料費	43 千円
食糧費	90 千円
役務費	134 千円
負担金補助 及び交付金	4,558 千円

【財源】

国庫補助金	1,939 千円
県補助金	970 千円
保険料	1,157 千円
町負担額	970 千円

在宅医療・介護連携推進事業 3,639 千円

担当:介護予防係

予算書78ページ

多くの町民が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指すと共に、介護、医療、住まい、生活支援、予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築及び在宅医療・介護連携を図っていきます。

この事業については、広域的立場からの推進が必要となるため、錦江町との2町間で事業を推進しています。

(委託事業費を錦江町と折半)

【事業費内訳】

報償費	171 千円
消耗品費	15 千円
食糧費	26 千円
委託料	3,427 千円

【財源】

国庫補助金	1,391 千円
県補助金	695 千円
保険料	832 千円
町負担額	721 千円

介護保険事業特別会計

生活支援体制整備事業

888 千円

担当:介護予防係

予算書79ページ

生活支援コーディネーターを配置し

- ①地域資源の開発
- ②サービス提供関係者間との連携体制づくり
- ③地域支援のニーズとサービス提供との連携等の体制づくりを図っていきます。

【事業費内訳】

報償費	68 千円
旅費	10 千円
消耗品費	10 千円
負担金補助 及び交付金	800 千円

【財源】

国庫補助金	342 千円
県補助金	171 千円
保険料	204 千円
町負担額	171 千円



認知症総合支援事業

3,468 千円

担当:介護予防係

予算書79ページ

認知症の人や認知症が疑われる人及びその家族が、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられることを目的とした事業です。

「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断、早期支援を包括的、集中的に行うと共に、自立生活のサポートと多職種間の連携による支援体制を構築していきます。

【事業費内訳】

報償費	170 千円
旅費	10 千円
消耗品費	15 千円
燃料費	43 千円
食糧費	79 千円
印刷製本費	451 千円
委託料	2,700 千円

【財源】

国庫補助金	1,304 千円
県補助金	652 千円
保険料	781 千円
町負担額	731 千円

認知症地域支援推進員設置事業

665 千円

担当:介護予防係

予算書79ページ

医療機関や介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う、認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築を図っていきます。

【事業費内訳】

旅費	65 千円
負担金補助 及び交付金	600 千円

【財源】

国庫補助金	256 千円
県補助金	128 千円
保険料	153 千円
町負担額	128 千円



介護保険事業特別会計

介護保険事業(サービス事業勘定)

17,992 千円

担当:介護予防係

予算書89ページ

要支援1・2の介護認定を受けた方の介護予防支援計画の作成や介護予防サービスの利用手続き、提供など、要介護状態に陥らないための日常生活の維持や向上を目的に生活の支援を行う事業を実施します。

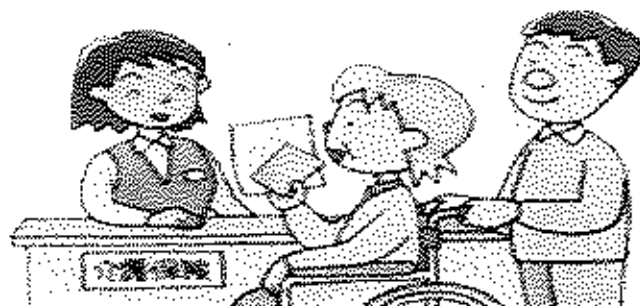
【事業費内訳】

報酬	2,160 千円
共済費	349 千円
旅費	64 千円
消耗品費	40 千円
燃料費	256 千円
修繕料	100 千円

役務費	330 千円
委託料	497 千円
備品購入費	1,200 千円
負担金補助 及び交付金	12,919 千円
公課費	7 千円

【財源】

計画費収入	7,920 千円
町負担額	9,967 千円
預金利子	1 千円
前年度繰越金	1 千円



下水道事業特別会計

下水道事業(機能強化対策事業費)

2,200千円

担当:支所 産業グループ

予算書97ページ

平成8年度の供用開始から20年経過しており、処理場とポンプ場設備の老朽化が著しく機器の不具合が生じ、平成26年度から事業を実施し、機器・機械類の機能低下の回復を図りました。

さらに農業集落排水施設等の劣化状況等を調べる機能診断調査及びその結果に基づき施設機能を保全するために必要な対策方法等を定めた構想計画の策定を行います。

【事業内容】

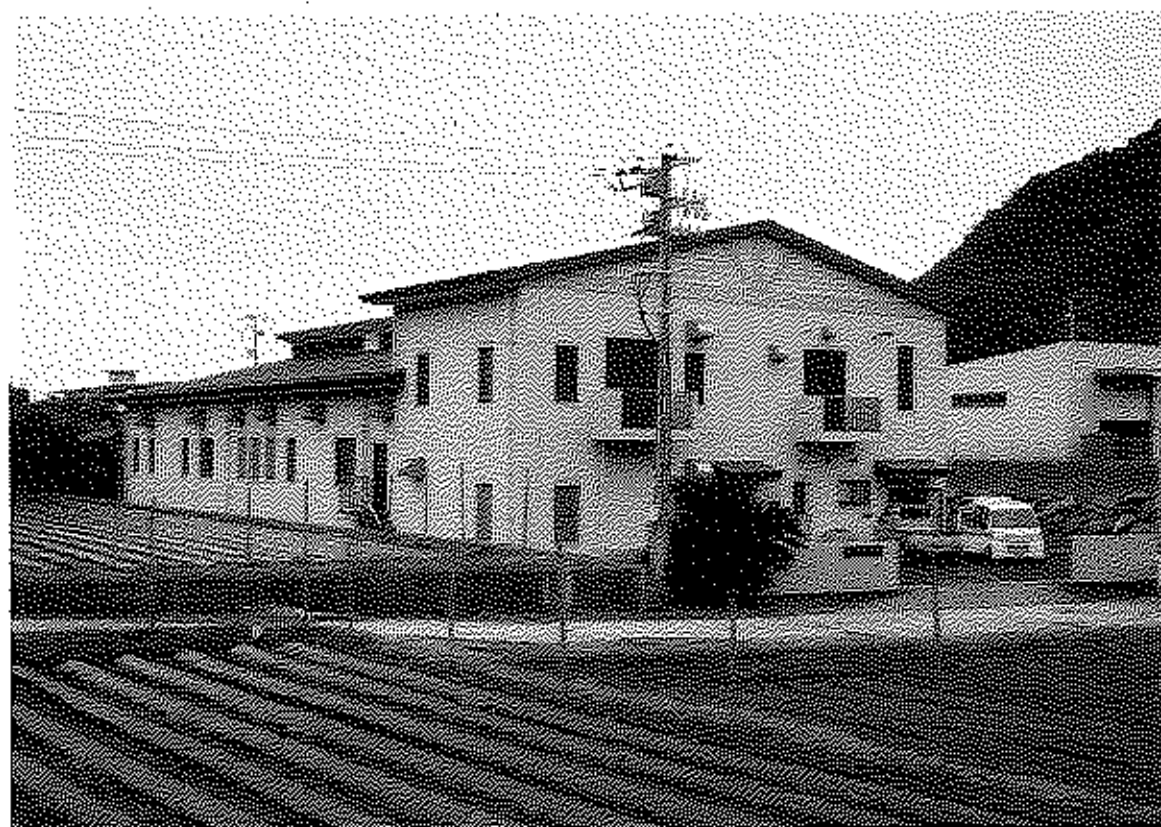
設計委託

2,200 千円

【財源】

国庫補助金

2,200 千円



後期高齢者医療事業特別会計

長寿健診事業

4,698千円

担当：後期高齢者医療係

予算書107ページ

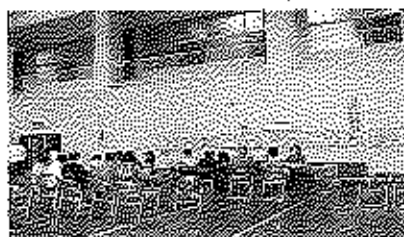
高齢者の生活習慣病及び介護判定の資料となる生活機能チェックを実施し、健康維持への支援を行うものです。

【事業内容】

職員手当	220千円	役務費	289千円
謝金	291千円	委託料	3,758千円
旅費	65千円		
需用費	75千円		

【財源】

雑入	2,214 千円
町負担額	2,484 千円



長寿健診風景

健康相談・健康教育事業

574千円

担当：後期高齢者医療係

予算書107ページ

サロン会場や高齢者の集まる場で、医療専門職等による健康相談及び健康の保持・増進を目的とした健康教育を行うものです。

【事業内容】

賃金 574千円

【財源】

町負担額

574 千円



健康相談イメージ



平成31年度 補助金一覧

款	目	補助金名	予算額 (千円)	担当課
総務費	一般管理費	職員福利厚生費	1,128	総務課
	企画費	移住・定住促進事業補助金	150	企画課
		地方公共交通特別対策事業運行費補助金	14,000	
		定住促進住宅取得資金補助金	10,100	
		乗合タクシー運行補助金	1,500	
		企画提案型まちづくり助成事業	2,500	
		移住・定住促進事業家賃補助金	720	
		地域間幹線系統確保維持費補助金	38	
		地域おこし協力隊補助金	2,000	
	自治振興費	自治会長連絡協議会	118	総務課
		地域振興施設	10,000	
		南大隅チャレンジ創生事業	14,000	
		元気みなぎる町民補助金	15,950	
	交通安全対策費	交通安全協会南大隅支部	236	
		錦江地区交通安全協会	469	
		なんぐろシルバードライバーズクラブ	80	
	地方創生費	労働力需給体制構築事業	9,187	企画課
		東京農大受入協議会運営補助金	192	
民生費	社会福祉総務費	民生児委員協議	5,800	介護福祉課
		町社会福祉協議会職員補助	26,912	
		福祉団体育成費	227	
		社会福祉大会事業	600	
		介護職員初任者研修受講料補助金	100	
		多世代交流・多機能型支援事業	2,500	
		地区社協助成事業	850	
	障害者福祉費	手をつなぐ育成会	35	
		障害者福祉養成講座助成事業	48	
		肝属地区精神障害者福祉促進会	200	
	老人福祉費	シルバー人材センター運営事業	13,250	
		単位老人クラブ運営補助	862	
		町老人クラブ運営補助	1,252	
		知恵袋プログラム推進事業	300	
		地域支え合いサービス事業	800	
		特別保育対策事業(世代間交流)	300	
	児童福祉総務費	特別保育対策事業(異年齢児交流)	200	
		障害児保育事業	1,780	
		一時預かり事業	3,020	
		延長保育事業	1,642	
		病児保育事業(病後児保育)	10,574	
	保健衛生総務費	食生活改善推進員連絡協議会	494	町民保健課
		病院群輪番制病院事業	1,839	
		医師招へい確保事業補助金	300	
		南大隅町ふるさと祭り事業	300	
衛生費	環境衛生費	食品衛生協会	91	
	合併浄化槽推進費	合併処理浄化槽設置整備事業	21,228	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
農林水産業費	農業振興費	ふるさとまつり実行委員会	2,500	経済課
		農林技術連絡会活動事業	200	
		農業制度資金利子補給	653	
		農業者入植促進事業	5,170	
		葉たばこ振興対策事業	300	
		活動火山周辺地域防災営農対策事業	30,803	
		環境にやさしい産地づくり事業	150	
		魅力ある経営体育成推進事業	300	
		中山間地域等直接支払交付金	34,707	
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	261	
		野菜振興対策事業	817	
		畑地かんがい営農推進事業	200	
		(町単)鳥獣害防止施設整備事業	2,600	
		ふれあい地産地消フェア実行委員会	1,100	
		鳥獣害防止総合支援事業	5,013	
		環境保全型農業直接支払交付金事業	1,008	
		若者産業支援リーダー養成事業	400	
		産業振興支援事業	16,000	
		卒農等奨励支援事業	200	
		第一次産業IoT推進事業	500	
		特産品パッケージ推進事業	500	
		農産物等生産条件整備事業	500	
		地域特産作物導入推進事業	1,256	
		新規就農者研修制度事業	8,100	
		農地再生支援事業	2,000	
		就農情報発信補助事業	900	
		農業次世代人材投資事業(経営開始型)	12,750	
		果樹振興対策事業	1,690	
	水田農業等対策推進事業費	経営所得安定対策推進事業	2,426	
		生産性の高い水田農業確立推進事業	201	
	畜産業費	畜産振興事業	5,885	建設課
		畜産施設等整備事業	450	
		家畜改良事業	5,360	
		第12回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」	300	
	農地費	肝属南部土地改良区	5,170	建設課
		小規模災害補助金	2,000	
		多面的機能支払交付金(農地維持・資源向上)	27,553	
	林業振興費	林業退職金共済加入促進事業	274	経済課
		林業担い手育成事業	899	
		間伐等森林環境整備事業	540	
		森林整備促進助成事業	1,253	
		狩猟免許新規取得者補助事業	306	
		狩猟免許登録申請手数料補助事業	3,388	
		労災任意保険制度加入促進事業	61	
		有害鳥獣捕獲経費補助	400	
		特用林産物産地づくり推進事業	350	
		森林炭素マイレージ補助金	99	
		林業成長産業化地域創出モデル事業	10,787	
	水産業振興費	マダイ等放流事業	552	
		種子島周辺漁業対策事業	8,355	
		漁業振興対策事業	1,000	
		旬鮮ネットワーク協議会補助事業	500	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
商工費	商工振興費	特産品販路拡大支援事業	480	企画課
		商工業者スタートアップ創業支援事業	1,620	
		南の最先端「岬の音・龍の光」事業	300	
		商工業振興補助	9,379	
		ドラゴンボートフェスティバル実行委員会	4,773	
		夏祭り実行委員会	2,303	
		ネッピー商品券発行事業補助金	5,077	
		商工業振興資金利子補給	1,690	
		商工業者施設等支援事業	4,000	
		ネッピープレミアム商品券発行事業	5,077	
	観光費	観光キャンペーン補助金	200	観光課
		合宿等誘致推進補助金	2,000	
		ツーリズム推進協議会補助金	300	
		観光協会補助金	36,583	
土木費	土木総務費	小規模災害補助金	1,800	建設課
		住み続ける住宅助成事業	10,000	
		空き屋等解体除去事業	6,000	
教育費	事務局費	郷の力芽支援事業補助金	3,300	教育振興課
		教職員研修	350	
		南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金償還補助事業	200	
	高校存続推進費	通学費補助	2,958	
	教育振興費（中学校）	中学総体出場補助	800	
	社会教育総務費	町女性会連絡協議会	974	
		町校外生活指導連絡会	52	
		町PTA連絡協議会	221	
	生涯学習推進費	生涯学習推進事業補助金	100	
	公民館費	地区公民館育成	7,150	
		新成人パスポート取得補助	275	
	文化財保護費	民俗文化財保存活動補助	600	
		歴史研究会事業	100	
	青少年育成費	町子ども会育成連絡協議会	285	
		町連合青年団	200	
		高校生クラブ運営実行委員会	100	
		子ども芸術支援事業補助金	100	
		チャレンジスクール事業	3,000	
	文化振興費	町文化協会	400	
	保健体育総務費	佐多岬マラソン実行委員会	4,855	
		町体育協会	3,900	
		スポーツ少年団	500	
		海洋クラブ	60	
		各種大会出場補助金	500	
		サイクルイベント実行委員会補助金	400	
		かごしま国体南大隅町実行委員会補助金	46,990	

平成31年度一般会計予算(歳出)を町民一人当たりで見ると

(住民基本台帳:平成31年2月1日現在 7,259人)

○ 町民の代表である町議会の運営に関する経費	議 会 費	12,231 円
○ 戸籍、税、財産管理、選挙、会計、監査等、 総括的な事務に関する経費	総 務 費	204,643 円
○ 高齢者、障害者、児童等、福祉全般に関する経費	民 生 費	215,638 円
○ 町民の健康増進や疾病予防及び生活環境 等に関する経費	衛 生 費	71,732 円
○ 農林水産業の振興や農林道、漁港等の管 理に関する経費	農林水産業費	72,667 円
○ 商工業及び観光の振興に関する経費	商 工 費	51,658 円
○ 町道、港湾、町営住宅等の維持管理に関する経費	土 木 費	84,526 円
○ 消防、防災に関する経費	消 防 費	34,147 円
○ 小中学校、幼稚園等の教育振興に関する経 費、及び生涯学習や社会体育等に関する経 費	教 育 費	78,979 円
○ 農地や林道、町道等の災害復旧に関する経費	災害復旧費	8,989 円
○ 借入金(町債)の償還に関する経費	公 債 費	137,980 円
○ 急な支出に備える経費	予 備 費	689 円
◇ 借入金(地方債)残高(平成30年度末見込)		1,473,146 円
◇ 貯金(基金積立金)額(平成31年度末見込)		1,199,785 円